

教材リスト分野別一覧

【16^{ミリ}映画】

分 類	ページ数	貸出本数
社会	61-68	257
理科	69-77	298
国語・英語	78	4
音楽・技術家庭・算数	79-80	39
保健安全	81-82	39
交通安全	83	15
体育	84-85	55
道徳・特別活動	86-87	43
家庭教育	88-89	55
新潟県	90	5
高齢者	91	21
劇映画	92-93	50
その他	94-95	33
まんが	96-100	140
合 計		1,054

教材一覧表中、市町名の下に数字は配分数を表します。

【社会】257本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
1	石器のころの生活(白黒)	9分	小	大昔の人々が、主として石器を使って狩猟や採集を行い、生活を営んでいた時代の様子を、発掘された石器を通して理解させる。	1966年				1	
2	貝づか(白黒)	10分	小	縄文時代の貝塚をとりあげ、発見される色々な遺物を通して当時の生活環境や生活内容を描き、貝塚の遺跡としての役割について理解させる。	1966年				1	
3	登呂の遺跡(白黒)	10分	小	静岡県登呂遺跡を紹介して大昔の住居、暮らし方、稲刈りなどを示し、当時の人々がどのように自然環境に対応し工夫したのか、残存良好な遺跡で具体的に描く。	1964年	1	1	1		
4	古墳(白黒)	10分	小・中	古墳および古墳から見出されるものを描いて、先祖の社会、生活、風俗にふれ歴史を身近に感じさせる。	1962年	1	1			
5	日本の古墳	30分	小・中	日本の古墳を3世紀までさかのぼって究明する。古墳以前弥生時代の墓、石室をともなった4世紀の古墳がやがて山麓に移って古墳群となる。	1966年	1				
6	日本のあけぼの(白黒)	20分	小・中	古い歴史を持つ日本民族の発生や原始時代の生活などについて、まだわからないことが多い。この映画は学会の研究成果や記述の神話などを総合的にまとめたもの。	1959年	1		1		
7	大わかしの生活	20分	小	縄文時代の人々が、自分たちの生活を豊かにするために、どのように知恵を働かせ、工夫をしたかなどに焦点を合わせ、実験考古学的手法で当時の暮らしぶりを再現しようとしている。	1978年	1	1			
8	縄文式土器と弥生式土器の頃(白黒)	15分	小・中	縄文式文化の時代と弥生式文化の時代の特色。当時の祖先たちの暮らしや工夫などを、国宝級の遺物や遺跡などの文化遺産を通して理解させようとしている。	1966年	1				
9	はにわの頃の生活(白黒)	16分	小	はにわから想像される古代人の服装や住居、生活の特色、文化の様子などをはにわを通して理解させながら、あわせてはにわの種類や作られた意味を知らせる。	1963年	1		1		
10	武士のおこり(白黒)	12分	小・中	10世紀頃、武士の台頭期における社会の変換をあつかっている。中世への転換期のなかで庄園の成長過程を土台として描き、武士の必然性と成長の過程を理解させようとしている。	1964年	1	1			
11	やまとの朝廷(白黒)	19分	小・中	天皇を中心とした大和朝廷が、大化の改新を期に政治が確立していく姿を描く。	1961年	1	1			
12	奈良の都～東大寺と国分寺～(白黒)	15分	小	奈良時代に完成した律令制中央集権政治を仏教との関係においてとらえ、東大寺の大仏開眼を中心に、当時の奈良の都を描く。	1964年				1	
13	古代の人々(白黒)	14分	小・中	平安京に於いて貴族の生活を支えていた一般庶民の暮らし方や生産方式などを千年前の遺跡や線絵などを材料に農民の生活様式、稲作の様子、暮らし方を見せる。	1965年	1		1		
14	平安京の貴族(白黒)	16分	小・中	平安京における華やかな暮らしと貴族中心政治の実態を具体的に示す。貴族の収入・地位、藤原氏の勢力とその暮らしぶり等が当時の資料とともに展開する。	1970年	1	1			
15	平安時代の都と地方(白黒)	20分	小・中	貴族の文化、華やかな暮らしと貴族中心政治の実態を具体的に示す。貴族の収入・地位、藤原氏の勢力とその暮らしぶり等が当時の資料とともに展開する。	1959年	1		1		
16	貴族の暮らし(白黒)	19分	小・中	平安朝初期より中期にかけての貴族をとりあげ、当時の政治的実権を握っていた貴族がどのような社会的位置をもち、どんな内容の仕事をして生活していたか、また一般民衆とのつながりはどのようになっていたか等広い範囲で描く。	1964年	1				
17	遣唐使(白黒)	16分	小・中	奈良時代の政治と社会の特色を骨幹に遣唐使の役割と働きを述べ、当時の政治背景や彼等の苦勞、そして彼等によってもたらされた様々の文化、技術等を正倉院や東大寺などによって示すとともに、新しい文化を求めた奈良期を解説したもの。	1963年		1		1	
18	鎌倉の武士	18分	小・中	鎌倉時代の歴史学習への手掛かりとして、謡曲で有名な「鎌の木」をとりあげ、幕末と武士の土地の結びつきをもとに、鎌倉幕府から北条政権への間の武士の様子を描いた。	1963年	1		1		
19	武家社会と鎌倉文化	22分	中	土地を仲立ちとした主従関係で結ばれ、それに基づいた武家の生活、慣習など、当時の歴史的背景とその性格、そうした武家社会を背景にした新仏教中心の鎌倉文化を描く。	1975年	1				
20	清盛と頼朝	20分	小	貴族の政治から武家政治に移っていく過程の中で、平氏と源氏の激しい争いがあった。とくに両者の代表的人物である清盛と頼朝に焦点をあて、絵巻物や史跡の実写などをおりませ、政権の移り変わりを具体的に理解させる。	1976年	1				
21	金閣と義満	18分	小	三代将軍義満の時代を中心に、金閣やその周辺の文化をおりませながら、政治や文化の特色を描く。	1971年	1	1			
22	戦国時代(白黒)	14分	小・中	当時の武士の姿を残す相馬の野馬追などの実写をまじえ、古地図や絵画などの資料を使って約100年にわたる戦国時代を解説するもので、商業や農業にも発展を見たことを描く。	1968年	1		1		
23	安土桃山の社会と文化	24分	中	わずか三十数年であったが安土桃山時代は日本の歴史上、大きな意義を持つ転換期である。その社会や文化の具体像と特色を様々な文化遺産や歴史的景観と共に描く。	1980年				1	
24	天下の統一	29分	小・中	信長の天下統一の願いと、願い達成目前での挫折。それをテーマに戦国時代の様々な人々の生き方、考え方を示し、時代の特長を描く。	1961年	1				
25	キリシタンとヨーロッパ文化	20分	小・中	鉄砲に引き続いて次々とヨーロッパの文化・風俗がもたらされたが、最も大きな影響を与えたのがキリスト教であった。しかし、島原の乱による鎖国令によって世界への窓は閉じられてしまう。	1970年	1	1			
26	将軍と大名	14分	小・中	幕藩体制の確立期において幕府による強大な大名統制、士農工商の身分制度、厳しい上下の別などのことを通じて、江戸時代の政治の特色を、明確にとらえることができる。	1966年		1		1	

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
27	武士のくらし	14分	小・中	米沢藩に例をとり、当時の政治体制と社会形成における武士の位置を述べ、身分制度や、その生活内容、他の階級とのつながり、また、日常の経済的実態について解説してある。	1970年	1	1			
28	鎖国の中	20本	小・中	江戸時代200年にわたる鎖国の中で、海外から遅れた日本に真理を探究、学問を尊ぶため、海外文化の移入に努力した人々の姿を伊能忠敬を中心に描く。	1961年	1		1		
29	化政文化	25分	小・中	近世を通じて最も文化の爛熟した時代といわれる文化・文政時代に焦点を当て、鎖国と言う障壁の中で蘭学と国学を中心とする学問と思想の動きを忠実に描く。	1988年	1				
30	土農工商(白黒)	20分	小	現代に残る様々な遺跡、遺物、城下町の様子、武家屋敷、農家、町名などから身分制度やそれからくる精神構造を具体的に描く。	1973年		1			
31	武士と町人	20分	小	強国な支配体制を作り上げた江戸幕府が、鎖国後は参勤交代などによって大名の財政を圧迫し、これが商人の台頭を許し、次第に身分制度は崩れていった。さらに、学問の奨励から文化の発達をみたが、国学がおこり、幕府の衰えにつながる時代を描いた。	1973年	1				
32	江戸時代の川と海の交通	20分	小	江戸時代の貨物輸送は主に川舟や千石舟などによる水上交通に頼っていた。最上川の舟運びやその川口港を中心に描く。	1975年	1	1			
33	大名と大阪の商人	20分	小	表面は立派に見えても内情は借金に苦しんでいた大名の暮らしと、商業に励み、富と実力を貯えた商人の様子を対比的に示し、商人が台頭して来たわけを理解させる。	1984年	1				
34	江戸時代の商人(白黒)	20分	小・中	大阪の経済都市としての役割、江戸との関連、商家の仕組、商人達の投機や進出、そして彼等が武士階級を経済力で押さえて、実質的に世の中を動かしていたことが述べられている。	1962年				1	
35	町人の力(白黒)	16分	小	元禄頃より江戸と大阪を中心に商人が集まって次第に力を伸ばし、大名貸しの例にあるように、大名・武士階級を圧倒して経済に実権を握り社会の仕組に大きな変化を与えたことなどを描く。	1972年	1				
36	中世のギルド(白黒)	19分	中	フランス、スペイン、ベルギーに現存する遺跡や遺物をもとに、中世のギルドの仕組や役割について説明したもの。	1969年		1			
37	藩校と寺子屋	22分	小・中	江戸時代の子弟のための教育機関としては、藩校、寺子屋、私塾などがあつた。その頃の代表的な教育機関として、主に武士の子弟のための教育をした「藩校」と、庶民のための教育をした「寺子屋」をとりあげる。	1973年	1				
38	幕末から維新まで	20分	小・中	「近代百年の歩み」の序編として、日本の近代の夜明け前の姿を生き生きと描き出そうとしたもの。	1975年	1		1		
39	明治維新への道	25分	小・中	ペリーの来航、開国による社会の混乱の中で幕末が崩壊し、明治維新に至る時代の流れ、錯綜する様々なファクターを普通では見られない貴重な歴史的資料を駆使して描く。	1985年	1				
40	江戸から東京へ(白黒)	17分	小・中	上野の山に村をとり、江戸幕府の繁栄と没落、特に江戸から東京への変化の道程を、明治維新を中心に記録的に構成した。	1964年	1				
41	近代百年の歩み 明治文明開化(白黒)	20分	小	明治前半期における当時の急激な近代化の実態を述べて、諸外国の様々な影響力と圧力・国民の戸惑いや反感の中での明治政府の策力を描く。	1965年		1		1	
42	近代百年の歩み 明治新しい産業(白黒)	20分	小	明治の中頃、政府は工業化と重工業にいつそうの充実を図り、繊維製品などは輸出国になりつつあった。ここでは激動する明治後半期における政府の努力と世相を述べている。	1965年		1		1	
43	近代百年の歩み 大正民衆の時代(白黒)	20分	小	大正デモクラシーと文化の大衆化など、大正の時代相を描く。	1966年		1		1	
44	近代百年の歩み 昭和戦争と国民生活(白黒)	18分	小	関東大震災の痛手、不景気の嵐、農村の貧困、それらの暗い世相の中で満州事変が起こり、国連脱退・中国戦争・そして太平洋戦争へと落ち込み、日本は無残に敗退する。	1966年	1	1	1	1	
45	近代百年の歩み 昭和混乱から復興へ(白黒)	20分	小	敗戦からサンフランシスコ講和会議までの戦後史。敗戦より私達の祖国は無残に荒れ果て、戦地から引き揚げてきた人々をも打ちのめした。	1968年		1		1	
46	近代百年の歩み 発展する日本(白黒)	20分	小	講和条約の終結後、朝鮮戦争などを契機とし日本の産業は大きく立ち直り、人々の社会生活もだいにレベルアップしてきた。しかし半面には、高度成長のひずみも現れてきた。	1971年	1				
47	中京工業地帯(白黒)	10分	小	日本の四大工業地帯の一つ、中京工業地帯の特色と生産の実情を描き、工業地帯の中で果たしている役割を理解させる。	1966年		1			
48	阪神工業地帯(白黒)	10分	小	阪神工業地帯の特色と生産現状を描きながら、阪神工業地帯の生産が、日本の工業生産の中で果たしている役割を理解させる。	1965年		1			
49	工業と貿易(白黒)	10分	小	繊維工業中心の加工貿易から重工業中心の加工貿易へ移行している我が国の貿易の現状を描いたもの。	1966年	1				
50	港のはたらき(白黒)	10分	小	横浜港を例に港の仕組みや仕事を分かりやすく描き、さらに産業貿易と港の役割などを解説したもの。	1965年	1				
51	日本の工業と資源を生かすくふう	20分	小	資源の大部分を輸入に頼る我が国の工業は、貴重な資源を無駄なく有効に活用するために様々な工夫をしている。その姿を自動車工業を例にとって興味深く描く。	1979年	1				
52	日本の造船工業	21分	小・中	昭和31年以来連続世界第1位を誇る我が国造船工業の最新の建造技術や工程を、従来の方法と対比させながら描いてその特色を理解させる。	1971年	1				
53	わが国の電力資源(白黒)	18分	小・中	我が国の総エネルギーの約4.5%を占めている電力資源について、その消費の現状や需要、発電方法、電源開発の努力等を描きながら、その理解を深めさせる。	1966年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
54	工業を支える石炭・石油(白黒)	16分	小	重要なエネルギー源としての石炭・石油を対比関連付けながらまとめ、石炭から石油への移り変わり等を主な内容にして、工業と工業燃料の結びつきを描く。	1965年	1	1			
55	分業と流れ作業(白黒)	19分	小	トランジスタラジオの組立てを例に、分業と流れ作業の考え方と仕組みを解説している。ラジオは一人で組立てると1台24時間かかり、3人で分業組立てると同じ時間で6台できる。	1965年	1				
56	日本の近代工業(1)手工業と機械生産(白黒)6本	18分	小	機械化されることにより、何十倍何万倍もスピードが上がることや、流れ作業による生産の効率化やオートマ化など生産の仕組みを解説。	1962年	1	1	1	1	
57	日本の近代工業(2)重工業と化学工業(白黒)	18分	小	近代化され、高度化された重工業と、1950年以降急速な発展を示している石油化学工業が、我が国の工業の姿をどのように変えているかを描く。	1969年		1			
58	日本の近代工業(3)コンビナート	17分	小	コンビナートは、工業生産の効率を高めるための新しい仕組みである。その姿を、石油化学と製鉄化学を中心に、航空撮影や動画を効果的に使いながら解説。	1970年		1	1		
59	日本の近代工業(4)新しい技術の開発	18分	小	近代工業発展の基礎になるアイデアと技術について、具体的にいくつかの製品を追いながら描く。	1976年	1	1			
60	工場のおじさんたち	15分	小	自動車工場のエンジン取り付けの一人のおじさんを中心に、工場で働く人たちの姿、流れ作業や分業、近代生産の姿を描く。	1968年	1		1		
61	製鉄所をさぐる	20分	小	産業の基を担う製鉄の工場を訪ね、鉄鋼生産の様子と、用地・用水・電力など生産を支える諸条件をさぐる。	1987年	1				
62	日本の自動車工業	17分	小	自動車工業の高度な技術に支えられた生産工程を中心に機械、映画を通してオートメーション、大量生産、流れ作業技術の開発といった現状と特色を十分にとらえてある。	1984年	1				
63	自動車工業	20分	小・中	自動車生産の工程を追いながら、工場見学コースでは見ることの出来ない工程や最新の産業ロボットの動きを初めて映像化する。	1981年	1				
64	輪島市の漆器作り	20分	小	輪島市の漆器作りを取り上げ、伝統工業は地域の特性を活かしながら、人々が創意工夫を重ねて育ててきたものであることに気付かせる。	1981年	1	1			
66	イギリスの産業革命(白黒)	24分	中	革命によって英国の生産機構は急速な技術革新をともなって改革発展し、それにともなって労使の対立・銀行の君臨など様々の社会問題をほらみながら、英国は世界の工場となり、その影響は、ヨーロッパ大陸に急速に広がっていった。	1966年	1				
67	中華人民共和国の工業	21分	小・中	中国工業の特色、工業労働者の生活、工業技術者、畜さんの団地生活や、女性労働者の活躍を紹介し、日本との結びつきにもふれていく。	1988年		1			
68	いろいろな産業の結びつき	18分	小	給食で馴染みられているビン入りの牛乳を例にとり、一つの産業が成り立つには必ず他の産業と、しかも複数の産業と関わりあっていることを解説し、各種産業は相互に深い関連を持ち合って営まれていることを描く。	1977年	1				
69	郵便局の仕事	18分	小	郵便物がどのような経路で集配され、これに従事する人たちのどのような働きで、早く確実に届けられているかを分かりやすく描き出す。	1970年		1			
70	郵便局の仕事をする人達	20分	小	郵便が投函されてから相手に届くまでの経路を、順を追って説明し、さらに、郵便物を確実に早く届けるための人々の努力と工夫について描いている。	1980年	1				
71	鉄道のおじさんたち	16分	小	急行列車に勤務する車掌さんを中心に、安全に、正確に、しかも早く運行させるため、車中での仕事の役割や分担、そして仕事などについて観察させ、列車に勤務する人々の苦勞を描く。	1968年				1	
72	野菜のねだん(白黒)	10分	小	野菜は生産者からどのような過程を経て小売店で売られているのか、また、それらの値段の変化はどうして起こるのかを実際の現場から発見できるようにした。	1968年		1			
73	さかなやさん	15分	小	身近な小売店である魚屋さんの一日を例に、子供たちには理解しにくい生産者と消費者とをつなぐ小売店の働きや流通経路、店自身の工夫等を分かりやすく示す。	1968年	1		1		
74	お店の仕事	17分	小	児童は同じ小売店でも売る品物によって様々な違いがあることを知る。仕入れの方法と工夫、値段の付け方、売り方の特色や工夫などの面で比較観察できる。	1972年	1	1			
75	海辺の村、山の村	16分	小	視点を土地・気候・交通・暮らしというような所におき、海辺の村と山の村をその視点からのぞいて自分たちの住んでいる所を比較していくように考え製作したもの。	1971年	1				
76	町や村	22分	小	町や村の地形、産業、交通、生活、つながり、成り立ちから全体の姿や特長をとらえる視点をさぐり、自分の町や村を学習する足がかりを把握させ、生活や消費、人々の協力や組織化など、近代化への動きの中で、自分たちの果たす役割を考えさせる。	1968年		1			
77	これからの交通	16分	小	急速な発展を遂げる産業に伴う交通運輸のあり方を東海道新幹線と名神高速道路を中心に交通の近代化した姿を描く。	1969年	1				
78	日本の交通(白黒)	20分	小・中	江戸時代に整備された陸上交通は、明治に入って鉄道開通のため大きく変化した。鉄道の発達には町や産業のあり方を変えたが、そこにある問題は何か、解決を迫られている陸上運輸の現状を描いている。	1965年				1	
79	のりもで働く人	20分	小	駅で働く人、運転士や車掌。車両の点検、線路の保身に昼夜を問わず働く人たちの姿を描き、鉄道で働く人たちが、正確と安全な輸送に努めていることに気付かせる。	1985年	1				
80	バスで働く人	20分	小	運転手さんが乗客の安全輸送に万全の配慮を払い、いろいろな仕事を一人で行っていることに気付かせ、他にも車庫(営業所)でたたくさんの人がいつも安全に正確にバスが運転できるように働いていることを分かりやすくまとめた。	1985年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
81	私達の暮らしと商店街の働き	19分	小	近くにあってもなかなか理解しにくい各商店街の特色を近所の商店街、駅前商店街を対比させながら示す。	1981年		1			
82	おろし売り市場の仕組みと働く人々	15分	小	市場やスーパーマーケットなどで売られている野菜や魚の流通過程を通して、卸売市場の市場の仕組みと働く人々の苦労や努力を描き、毎日の食事に至るまで大勢の働く人々が関わっていることを理解させる。	1983年	1				
83	パン工場で作る人々	15分	小	工場生産に従事する人々の特色を描く。人々の仕事の分担と協力、機械による大量生産の姿、安全や衛生などへの留意を盛り込んでいる。	1983年		1			
84	私たちを守る法律（白黒）	8分	小	学校生活に関係深い法律を取り上げ、これから法律が児童の生活を守り豊かにしていることを理解させようとしている。	1964年	1				
85	暮らしと商店街	20分	小	家の近くにある商店と駅前の商店街の店との、働きの違いを見ながら、それぞれの商店の販売の工夫と商店会の協力の姿を描き、生活とのつながりをとらえる。	1980年	1				
86	地方自治のしくみ（白黒）	10分	小	地方自治の仕組みと仕事を山梨県と甲府市の実際を紹介しながら解説したもの。地方自治や地方公共団体についての概要を理解するのに役立つ。	1965年		1			
87	政治のはたらき	20分	小	常総大橋の建設、公害問題への取り組み等の事例を描きながら、国民生活における人々の願いと、その実現を図る国や地方の政治の働きと特色を分かりやすく示す。	1979年		1			
88	今の裁判、昔の裁判（白黒）	22分	小	現在の裁判の仕組みと江戸時代の拷問による自供などを対比させながら、今の裁判を分かりやすく描いている。	1963年			1		
89	裁判所のしくみ（白黒）	15分	小・中	裁判はどのようにして進められるか、裁判所の機構や政治の中での役割を理解させる。	1960年				1	
90	裁判所と検察庁（白黒）	22分	小・中	裁判所・検察庁の働き、両者の関係を実際の取り調べの様子、法廷の様子などを通して説明している。	1956年	1				
91	国会議員の選挙（白黒）	15分	小・中	実際の参議院選挙を通して選挙の方法を示し、明るく正しい選挙は世論を政治に反映させ、政党に民主政治を実現させる役割を果たしていることを理解させる。	1965年	1				
92	国会と国会議員の働き（白黒）	20分	小・中	「政治」を身近に感ずる機会が少ない児童たちに国会の働きが実際にどれほど深く国民の生活に結びついているかを、一人の議員の仕事を通して描いていく。	1965年	1				
93	国際連合（白黒）	14分	小・中	国際連合の目的や仕組み及びその活動状況を、総会や各理事会を通して分かりやすく解説したもので「世界の平和」を学習する際に役立つ。	1966年		1			
94	消防署の仕事	16分	小	火災防止と消防活動、人命救助活動等のために働く消防官と仕事の特色を最新の機器とともに描き、消防署の仕事の理解とこれからの人々に感謝する気持ちを育成する。	1969年	1			1	
95	火事をふせく	20分	小	神奈川県小田原市の消防署を中心に、火事を未然に防いだり、早急に消火に当たったりする活動を具体的にとらえさせ、地域社会の安全を守るため組織的行動の意義と実際について理解を深めさせる。	1986年			1		
96	市役所の仕事	20分	小	一つの市のゴミ処理の施設や方法の改善の過程を通して、地域住民の生活改善への願いが市議会や市役所などの働きを通して実現されていくことを理解させる。	1971年	1	1			
97	村役場の働き（白黒）	10分	小	村議会と村役場の働きを描き、村の人々の生活と政治との結びつきを理解させる。	1965年		1			
98	みんながねている間も（白黒）	15分	小	警察・消防・鉄道・病院等で夜を徹して働く人々の姿を描いて、それらの人々の仕事を理解させると共に、その人々への感謝の念を培わせようとする。	1965年			1		
99	国際社会の中の日本	20分	小	諸外国と深いつながりを持っている日本の国民生活を、最も額の高いアメリカ合衆国との貿易を中心に描き、世界の国々との結びつきや国際理解の重要性を認識させる。	1983年	1				
100	現代社会と人権	20分	小・中	差別の起こり、差別解消への歩みを振り返りながら、差別のない社会を実現するにはどうしたらよいか、差別を同問題に限らず、広く人権問題として考える。	1986年				1	
103	新潟地震（白黒）	30分	一般	関東大震災に匹敵する新潟地震の発生から、町々を襲った津波や大火災、援助活動など、その被害や復興の途につくまでを記録し、大きな被害の原因をさぐる。	1964年	1	1			
104	大気汚染と騒音（白黒）	22分	中	大気汚染と騒音に焦点を置き、その発生・影響等を化学的に追究し、公害に対する認識、対策を考えさせ、国土や生活の保全・改善への関心を高めさせる。	1967年	1				
105	産業の発達と公害	22分	中	発達した工業社会と、人間生活についての問題は、新指導要領でも重視された。この映画では公害とは何か、基礎的な事実認識を中心に、その対策などの努力も紹介する。	1972年		1			
106	大気汚染と健康	20分	小・中	大気が極度に汚染されている現状を直視し、その生体への影響、健康被害の実際を描き出し、大気汚染と健康への認識を深めてもらい、汚染防止への努力を強く訴える。	1980年	1				
107	公害	21分	小・中	我が国は世界の公害国として知られている。四日市、伊勢湾、北九州不知火海の状態、水俣病、イタイイタイ病等のあり様を見せる。科学技術の利益と表裏になっている問題を、人間が作った公害を人間が治める筈はないという理念で追求している。	1971年			1		
108	生体と大気汚染	24分	小・中	大気汚染が私たちの体をどのように侵すのか、小動物の生体実験による結果をとらえて解説したもの。	1973年	1				
109	私たちの町の年表	21分	小	町に残る古いもの、写真・映画・史跡などを通して、人々の暮らしの変化や町の移り変わり、広がりなどについて理解させる。	1972年		1			

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
110	自然や文化財の保護	21分	小	産業の発達、地域開発と共に自然や文化財が壊されている実情や問題点を描きながら、自然や文化財の持つ意味、保護することの重要性を教えていく。	1976年	1				
111	ごみのゆくえ(きれいな町に)	15分	小	住みよい町にするための公共機関の働きを、ゴミ処理のプロセス、処理の移り変わりなど具体的に描きながら、環境の問題に関心を持つように構成している。	1977年				1	
112	ごみのゆくえ(せいそう工場)	20分	小	家庭から出される様々なゴミが、どのように集められ処理されるか、主として清掃工場のしくみを中心に児童の見学の様子を通してまとめられた。	1986年		1			
113	ごみと私たちの暮らし	21分	小	ゴミはどのように始末されるか、そこで働く人や清掃工場の仕組みを明らかにしながら、市民の健康な暮らしを維持するための工夫を体系的に理解させる。	1981年			1		
114	おとうさんの仕事	20分	小	家族生活の中で果たす父親の役割を、会社員と木工所を営むお父さんを取り上げて、父親の働いている様子や意味などが、具体的に分かりやすく理解できるようにしたもの。	1976年	1				
115	はたらく人たち	15分	小	身近に見られる働く人々とその職業舞台を見せる。	1980年		1			
116	開かれゆく土地(白黒)	16分	小	秋田県八郎潟の干拓工事の実態を中心に国土の開発における干拓の意義を理解させようとしている。	1980年	1		1		
117	地域の開発	19分	小	香川県の稲作かんがい例に、昔のため池と今の香川用水とを対比しながら、開発のための人々の努力と工夫の姿を描く。	1979年	1				
118	日本の川	20分	小	新潟平野の農業用水、電力、工業用水、生活用水など、川が人々の生活や産業を支えている様子を理解させる。	1984年		1			
119	農家の暮らし(白黒)	10分	小	農家の暮らしは、田畑の仕事と密接に結びついていることを、一日の生活時間や家のづくり、物資の購入などを紹介することによって描く。	1968年	1				
120	農家の仕事	10分	小	田の仕事や畑の仕事が、どのような順序で進められ、何に気を付けて仕事をしているか、農作物の取り入れまで長い年月や自然の制約のあることを説明している。	1980年	1				
121	新しい近郊農業(白黒)	21分	小・中	大きく転換している近郊農業の実態を描いて、これからの農業の方向、新しい仕組みや経営の仕方等について認識を深めさせる。	1967年			1		
122	アメリカ合衆国の産業(農業)	20分	中	巨大な工業力と国土、発達した科学技術を背景にした小麦農場と機械化と大規模経営の様子を通して、アメリカの農業生産の特色と、それが果たしている役割を理解させる。	1979年				1	
123	日本の農業と食料資源	19分	小・中	日本の食料も、米を除く食料の大部分を輸入に頼っているという現状と問題点を描き、農業の重要性と食料自給率を高めることの大切さを理解させる。	1983年	1				
124	中華人民共和国の農業	21分	小・中	国土が広大なので自然条件も異なり、大きな河川の流域と社会主義農業の典型として人民公社の組織や作業の共同化、灌漑施設や農業機械の集団共有化など生産活動を通して紹介している。	1983年	1				
125	ソビエト連邦の農業と生活	20分	小・中	ソ連の農業はコルホーズとソフホーズによって計画的に営まれている。その生産活動の特色と働く人々の生活を、黒海沿岸のクリム半島にある集団農場を中心に描く。	1983年		1			
126	米づくり農家の暮らし	18分	小	二つの農家の比較を加えながら、一連の農作業、生産技術の今昔、機械化による省力化、家計の実態、生活安定のための兼業などを描く。	1981年	1				
127	農業とかんがい用水	21分	小	用水をひく前の実情と、通水後の灌漑の改善によって、農家の仕事や生活外に変わったかということに焦点を当て、これを対比的に解明した。	1968年	1				
128	遠い海で働くおじさん(白黒)	15分	小	遠い北洋でトロール船をあやつって漁業に励む、漁師さんたちのあり様を描いた。	1967年	1	1			
129	南水洋の捕鯨	29分	小・中	日本からは毎年四船団が南水洋へ出漁しているが、これらの船団は母船を中心にいろいろの種類の船から編成され、国際条約の枠の中で捕鯨している。	1967年	1				
130	水産資源の保護と育てる漁業	20分	小	水産資源をいかに保護し、増養殖を進めているかという努力の実際を水中や顕微鏡撮影を駆使しながら示し、増やし育てる漁業への工夫の様子を理解させる。	1977年	1		1		
131	かわってきた日本の林業	20分	小・中	国土の大部分が山地であり、森林資源は貴重な天然資源であるが、現状はどうか。今後の経営の問題、貿易との関係など、多角的に考察する。	1975年		1			
132	まぐろを追う	14分	小・中	日本のまぐろ漁船は世界の海で活躍している。とったまぐろを冷凍して貯え、日本から来た沖積船に渡したり、外国の港に陸揚げしたりする。何ヶ月も日本に帰らずに働き続ける。	1967年	1				
133	日本の沿岸漁業(白黒)	21分	小・中	我が国の沿岸漁業の現状と問題点を中心に追究しながら、将来の展望をも描き出す。	1967年				1	
134	日本の北洋漁業	21分	小・中	5月になると母船式サケ・マス船団が出発する。北洋にはタラバガニ、エビ、タラ、カレイ、サケ、マス等が棲んでいる。サケ・マス船団はこれらの魚群を追って活躍する。	1967年		1			
135	北洋のさけ・マス(白黒)	22分	小・中	長期遠洋ロケによって、北洋の母船式さけ・マス漁業の実情と乗組員たちの努力を描き出し、日本の北洋漁業の産業と、その役割を理解させる。	1965年	1				
136	沿岸漁業のようす	21分	小	沿岸漁業の現状と問題点、養殖漁業や栽培漁業の様子から、漁業技術の改善、漁業の保全、水産資源の保護育成の努力の様子を描く。	1981年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
137	二百海里時代の漁業	20分	小・中	二百海里時代を迎えて、変容する漁業、当面する課題、漁家の悩み、これからの漁業を目指しての動きなどについて理解させる。	1985年		1			
138	地形のいろいろ（白黒）	10分	小	火山の形、山地、高原や平地（扇状地、盆地、三角州）海岸段丘、河岸段丘、リアス式海岸などを描いている。	1966年			1		
139	絵地図をかこう（白黒）	16分	小	地図のもつ機能を理解させ、地図を書くにはどんな約束があり、どのような方法で作られ、どんな風に役立っているか解説している。	1962年	1	1			
140	絵地図から平面図へ	18分	小	絵地図が平面図と変わっていく過程を要領よく示し、実景記号化、いろいろの記号の説明、山の段採と等高線、そして縮尺の基本的な概念などを説明している。	1969年	1				
141	地図と地形（白黒）	20分	小	等高線はどういうものか、地図を縮尺、方向の問題など模型と動画を駆使して描く。	1967年	1		1		
142	地図の見方、使い方	20分	小	様々の目的に応じた地図の見方や使い方を、具体的な事例を用いて分かりやすく描き、地図に親しみ、効果的に使う能力を育成。	1976年	1				
143	5万分の1の地図の読み方	22分	中	ハイキングを通して地形図の特性を知り、基礎的技術と利用法、地形や構造物が地図上にどのように表現されているかを読み取る能力を高めさせる。	1969年	1				
144	日本の国土（白黒）	20分	小	日本の地形を地図模型や航空撮影、近接撮影と結び付けながら具体的に示し、国土の自然、地形の特徴とそこに生活する人々の暮らしを描く。	1965年				1	
145	中央日本の特色と課題	22分	中	中央日本の地理的事象を三つに分けて、地形や気候・生活・産業等の特色を描き、更に自然に対する人間の働きかけ、それが又、新しい問題を生み出していることも示す。	1978年		1			
146	北海道の産業と生活	22分	小・中	広大な北海道地方の中で、代表する産業の様子を、具体的な事例をあげながら概観したものである。	1981年	1				
147	東北地方の自然と産業	22分	小・中	東北新幹線や高速道路によって大きく変貌した東北地方。日本の穀倉地帯、果樹栽培、三陸の水産業、伝統工業と新しい工業などに焦点を当てその実情を描く。	1981年			1		
148	九州地方（その特色と課題）	20分	中	バルブ、肥料、薬品工業を主として発展した南九州地方の様子をとらえ、そこに派生したいくつかの課題が示されている。	1981年	1				
149	近畿地方（その特色と課題）	20分	中	エネルギーに拡大する近畿地方の産業と人々の生活、奈良京都の伝統文化、琵琶湖環境問題、南北山地の産業と暮らしを描く。	1977年	1				
150	日本の気候（白黒）	18分	小・中	日本の気候の特色や、その土台となっている二つの季節風に焦点をおいて作成したもの。	1966年			1		
151	雨の多い地方と少ない地方（白黒）	15分	小	雨の多い南四国、雨の少ない北四国とを比較し雨量が人々の生活や生産の仕方に及ぼす影響を描き、人々が気候風土にどのように適応し、克服しているかを理解させる。	1963年	1	1			
152	寒い地方と暖かい地方（白黒）	20分	中	日本の人々は自然の条件を利用し、克服して生活を営んでいるが、この映画は寒い地方、暖かい地方を例に、その様子を描いている。	1964年	1				
153	雪の多い土地の暮らし	18分	小	雪の多い地域の人々が、長い冬の間に、深い積雪と闘いながら生産活動や衣食住、社会生活などいろいろな面で工夫努力していることを示す。	1971年	1				
154	りんごの村とみかんの村	19分	小	津軽平野のりんご産地と、和歌山のみかん産地を描き、それぞれの村の人々の仕事の様子、工夫などについて対比して考察できるように構成したもの。	1967年		1			
155	山あくの暮らし（白黒）	18分	小・中	福島県の山奥での集落の生活。10月末から4月初めまで寄宿舎で暮らす中学生など山奥での厳しい生活を描く。	1963年				1	
156	山の暮らし海への暮らし（白黒）2本	23分	小	木曾山中の山村に生活する人々の様子と九十九里浜に生活する人々の様子を描く。	1965年	1		1		
157	高い土地と人々の暮らし	16分	小	高い土地で生活している人たちはいかにして自然の制約を克服し、利用しながら生産活動を高め、暮らしを向上させているかを描く。	1987年		1			
158	砂浜の暮らしと岩浜の暮らし（白黒）	19分	小	「砂」と「岩」から海でとれる魚、生産物、住居地などの違いが生まれる。その暮らしの違いから長所と短所を比較する。	1965年	1				
159	低い土地と人々の暮らし	18分	小	岐阜県海津町の様子を調べながら、低い土地の地形の特色を示すと共に、水と闘ってきた人々の様々な工夫や努力の姿を描く。	1984年	1				
160	私たちの町の物産しらべ（白黒）	20分	小	陶器製造の盛んな町の子供たちが「我が町で作られている陶器は、どんなふうで作られてどんな所へ運ばれるのか」を調べる。	1966年	1				
161	水清き故郷を（白黒）	21分	中	きれいな立野川が汚染されて、大変な事になると、女子生徒たちが下水道調査を始め、立野川の清流を取り戻そうと努力する姿を描く。	1966年			1		
162	気候と人々の暮らし	21分	小	春から秋までの九州と新潟の農業の様子と工夫の違い、沖縄の特色を紹介する。	1968年	1				
163	土地と人々暮らし	22分	小	高原、山村、低地、大地、砂丘、磯浜など地形や気候条件の生活の関わり、人間の自然への働きかけなどを明確にする。	1972年		1			

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
164	沖縄の自然と生活	25分	小・中	様々な自然風物や、気候条件を活かした暮らし方の工夫などや、毎年必ず襲来する台風への備え、伝統的な産地、新しい産業への努力を紹介する。	1973年	1				
165	あたたかい沖縄の暮らし	30分	小	農家の生産活動や生活の特色、苦勞を描き、人の暮らしは自然の条件によって差異があることを理解させる。	1988年			1		
166	大河津分水（白黒）	15分	小	この地域の洪水の悩み、対策と工夫、工事の歴史、分水の現状等。	1965年			1		
168	日本の気候と自然のようす	20分	小	北と南、太平洋側と日本海側で日本の気候が違う理由、季節風や梅雨・台風によって気候に地域差があること、気候が人々の暮らしに与える影響等について明らかにする。	1983年		1			
169	みかんづくり農家	20分	小	自然環境を活かした農業生産と暮らしをみかんづくり農家に例をとりながら描き、生産や経営の工夫と努力を解説しながら、生産物の流通を通して他地域との結びつきを見る。	1982年	1				
170	果物づくりのさかんな地域	20分	小	りんごとみかんの産地を対比的に描き、人々が自然の条件を活かして生産の向上に励むかたわら、質の良い果物を作るために工夫や努力を重ねていることを理解させる。	1988年	1				
171	暖かくて雨の多い地方の暮らし	20分	小	暖かくて雨の多い地方では、人々が気候的条件をいかに生活活動や暮らしの面に活用しているか、どのような工夫を凝らしているかを高知県や沖縄県を例に描く。	1981年	1				
173	新潟の天然ガス	15分	小	県内の天然ガスの産出量は全国一であるが、その利用範囲や数多くのガス田の位置・生産の仕組みとその量等、現状の概観を頸城人工島や白竜号等も示して説明する。	1965年			1		
174	空から見た日本の国土 産地と山脈	12分	小・中	日本の山地・山脈の特色ある姿を航空撮影により広くとらえ、具体的に理解させようとする意図されている。	1970年	1	1			
175	空から見た日本の国土 川と平地	13分	小・中	日本は多島国、山国であるため、平地は狭く、川は短い。こうした日本の川と平地の姿の特色を航空撮影でとらえている。	1970年	1	1			
176	空から見た日本の国土 海岸と島	13分	小・中	日本の海岸線は複雑で、山地が海にせまり、離れ島は独立した社会を構成している。これらの特色を航空撮影により具体的に理解させる。	1970年	1	1			
177	日本列島の誕生	20分	小・中	5億年前から現代まで、日本列島がどのような変遷をたどって現在のようになったかを地質の変化や当時栄えた動植物、渡米人などによって描く。	1972年				1	
178	世界と日本	27分	小	日本は他の国々と、どんなつながりを持ち、どう働きかけたり、呼びかけられたりしているか、他の地域と気候風土の違い、世界との結び付き、日本と世界との自然的・社会的な関わりを理解する。	1969年	1				
179	ナイルと太陽の王国	9分	小・中	「エジプト美術五千年展」より取材したもので5000年前文明の最古の開花期をむかえた古代エジプトの遺品や遺跡の数々が紹介されている。	1964年			1		
180	フランス（白黒）	10分	中	エッフェル塔や凱旋門だけでなく、フランス各地の気候風土、産業、生活など未来目指して変わりつつある姿が紹介されている。	1964年		1			
181	中近東（白黒）	14分	小・中	地理的条件や文化遺産等の各面にわたって観察し、現在活発な働きを続けている中近東諸国の現状を理解させようとしたもの。	1964年	1				
182	スイスとオーストリア	21分	小・中	スイス・オーストリアは、山がちの狭い国土にもかかわらず、高水準の国民生活を営んでいる。二国を緊密に導いた国民の生活をありのままに描く。	1972年		1			
183	スペインとポルトガル	21分	小・中	無敵艦隊が敗れてから400年、旧態のまま過ぎてきたスペインとポルトガル。この二つの国は今近代化へとスタートし始めたかに見える。その現在の姿を産業面を中心にさぐる。	1972年	1				
184	変わりゆくアフリカ	22分	小・中	黒人アフリカ諸国の特色ある自然、複雑な国際情勢と民族運動などを描く。	1971年	1				
185	マレーシア	19分	小・中	建国後、日の浅いマレーシア連邦の国づくりにいそむ現状を、ゴム・コブラ・スズ・木材などの諸産業、発展を急ぐ工業、異文化多民族の国家的統一問題などを通して語る。	1972年	1				
186	南アフリカ共和国	23分	小・中	南アフリカ開発の歴史や住民の生活、主なる産業について解説したもの。土地の紹介だけに絞らず今後における人権や産業についての問題点なども示されている。	1965年	1				
187	タイ（白黒）	14分	小・中	気候・風土や米作りを中心とする住民の生活を描き、国情を理解させようとしている。	1966年			1		
188	ブラジル（白黒）	17分	小・中	高原地帯に発達したコーヒー・麻などを栽培している農業と農民の生活、沿岸地域の近代都市に発達しつつある製鉄や紡績の工業と工員の生活を描いている。	1963年			1		
189	イギリス（白黒）	18分	小・中	国土は小さく、人口密度の高いイギリスを世界の大国として支えてきたのは、海運を利用する経済活動と各種の産業である。その現状を、各地の人々の生活を交えながらとらえている。	1970年		1			
190	インドネシア	17分	小・中	オランダの統治時代から独立への歴史を通して、インドネシアの生活や文化の各面を描き、アジアの新興国としての国情を伝える。	1965年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
191	インド(白黒)	18分	小・中	古い伝統と文化を持ちながらも近代国家へのスタートの遅れたインド。その姿を - 農民の日常生活を通じて、今日当面している諸問題 - 宗教、風土、産業、人工などインドの全部を紹介する。	1963年			1		
192	ライン川と人々の生活	20分	中	国際河川としての機能と、川を利用した人々の生活を中心に、ライン川を通じた国々の結び付き、貿易、産業活動の概況など、西ヨーロッパ諸国の特色を説明している。	1980年		1			
193	北欧の国々(白黒)	16分	小・中	ノルウェー・スウェーデン・デンマーク、三国の特色ある自然地理と多くの共通点を持つこれらの国の文化地理や諸産業、国民性などを的確に描いている。	1964年	1				
194	イスラムの聖地	22分	小中	約6億人の教徒を持つイスラム教の性格を掘り下げながら、モハメッドとイスラム文化、その文化を受け入れた国々との融合などを聖地メッカを中心に描く。	1975年	1				
195	熱帯の暮らし	18分	小・中	ボルネオ島の密林の中で、わずかに拓かれた土地に住み、焼き畑農業を営む人々を取り上げ、ジャングルの厳しい自然に順応しつつ、自然を活かして生きていく様を描く。	1977年		1			
196	乾燥帯の暮らし	18分	小・中	イラン高原の極度の暑さと乾燥の中で、乏しい飼料を求めつつ家畜を連れて天幕生活に明け暮れる遊牧民の生活を描き、砂漠の厳しい生活条件の中で工夫しつつ生きている様を描く。	1977年	1				
197	北極沿岸に住む人々	18分	小・中	アラスカ北極沿岸の自然、永久凍土ソンドラ、狩猟中心のエスキモー人の村の生活、スノーマシンで狩猟のため遠くまで出掛け氷雪上のキャンプ生活をする人々の様子など自然と生活を描く。	1977年			1		
198	五大湖地方	21分	小・中	五大湖地方の鉱工業の特色を、資源の産出と水運・工業都市での生産との関連や他地域との結び付き等、具体例を通して描く。	1982年	1				
199	アメリカ合衆国の人々の生活	20分	小・中	様々な人種によって構成されているアメリカ合衆国。その発展の歴史を含めながら、アメリカの人々がどのような特色ある都市生活を営んでいるかを描く。	1981年		1			
200	寒い土地と人々の暮らし	19分	小	雪が多く、気温の低い地域に住む人々の長い冬と、多雪という気候に備えた暮らしの工夫や売雪・利雪の姿を、十日町市を例に描いている。	1989年	1				
202	自動車生産のしくみと進んだ技術	21分	小	自動車生産の過程の中で最新技術を使い、それを支える人々の工夫と努力がすぐれた品種の車を生産し、世界の国々から高く評価されている事実を具体的に描いている。	1989年	1				
203	近代百年の歩み 昭和・国際社会の中の日本	20分	小・中	国際化の進む時代の背景の中で今日の日本が国際社会の一員として世界の国々と密接な関係を持ちながら歩んでいるのだということ、具体的に描いている。	1989年	1				
204	自由民権と国会開設	20分	小・中	自由民権運動の始まり、国会開設への歩み、憲法の誕生から国会開設まで民権派の立場から実感的に描いてある。	1989年		1			
205	浮世絵にみる町人の暮らし	20分	小	町人自身の文化として作り出した文化遺産・浮世絵を中心の資料とし、浮世絵に対する認識を高めながら、江戸の町人のたくましい生活ぶりを描いている。	1989年	1				
206	水産資源をもとめて	20分	小・中	200海里時代を迎えた日本の遠洋漁業の現状、世界各国と協力しながら水産資源を得ている姿、今後の遠洋漁業の在り方を最新の映像を通して描く。	1990年			1		
207	江戸時代の身分制度	20分	小	江戸幕府がつくった士農工商という身分制度の狙いは何か。人口の大部分を占め、第二の地位を占めていた農民を中心に、江戸時代の身分制度の意識を考える。	1990年	1				
208	森林と私たち	20分	小	国土の三分の二を占めている森林の様々な機能を説明すると共に、森林資源の保護育成に従事している人々の工夫や努力を描いている。	1991年				1	
209	福沢諭吉と文明開化	20分	小	新しい明治を開いていく上で大きな実績を残した福沢諭吉。その働きを調べながら、江戸末期の日本と西欧社会の違いを示すと共に文明開化の様子を描いて明治時代の時代的特色を説明している。	1991年	1				
210	安全な生活を守る	20分	小	子供たちの寝ている深夜から早朝にかけて、人知れず社会の安全のために働いている人々の苦勞や努力の姿を、真夜中も活動しているパトカーの警察官の目を通して描く。	1991年		1			
211	太平洋戦争と東南アジア	29分	中	マレーシアの中国人虐殺で生き残った人々や、元日本兵士の証言、アメリカ側の記録フィルム等によって、太平洋戦争とは何であったかを考えさせる。	1991年	1				
212	条約改正・日清・日露戦争	20分	小	アジアの植民地化をねらう列強諸国の利害対立する時代、近代的な国家づくりと、日清・日露戦争の勝利によって日本の国際的地位は向上し、念願の条約改正を達成した日本を理解させる。	1993年			1		
合 計						126	68	38	25	

【理科】298本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
213	血液の成分のはたらき	20分	中	ヒトの血液を素材にして、その組成を解明しながら、それぞれの特徴的形態を究明に描く。	1980年				1	
214	心臓の血液（白黒）	10分	小	動物の生命の源である心臓のしくみと働き、血液の作用などを、動物実験やレントゲン撮影、顕微鏡撮影などを中心に描いたもの。	1958年	1				
215	心臓の働き（白黒）	9分	小・中	心臓のしくみと機能をX線撮影と模型胸・動画によって究明に示し、その使命と働きを明確に解いたもの。	1967年	1	1			
216	心臓のしくみ	15分	小・中	血液循環系を模式図として表している。人口心臓の様子、体外に装着されるもので血液の色の違いや弁の動きなどが外部から観察できる。	1973年	1		1		
217	心臓のしくみとはたらき（白黒）	10分	小・中	心臓のしくみと働きについて、動画や模型でわかりやすく示してある。	1965年	1				
218	皮ふとじんぞう（白黒）	12分	小・中	皮膚のつくりと汗腺や皮脂腺、皮膚神経の役目を述べ、肝臓においてはその機能を示し、輸尿管や血管とのかわり、腎小体や細尿管の働きを通じて自動調節機能を含む腎臓の能力と役目が描かれる。	1962年				1	
219	ようとうじんぞう（白黒）	15分	小	人工腎臓の構造や機能を調べながら、私達の腎臓が、血液の浄化器であること、そして尿は、体内の老廃物であることを、いくつかの実験を交えながら分かりやすく解説したものの。	1978年			1		
220	呼吸（白黒）	11分	小・中	呼吸のしくみと働き、呼吸運動はどのように行われているかを動画やレントゲン撮影、気管試鏡撮影などを駆使し、さらに実験を交えて、人体の生々しい摂理を分かりやすく解明してある。	1957年		1			
221	肺の働き（白黒）	10分	小・中	肺のつくりや呼吸運動などを、X線撮影や動画等を駆使して理解させる。	1967年	1				
222	消化器の働き（白黒）	9分	小・中	肉眼で見ることの困難な消化器のしくみや働きを、レントゲン撮影、うさぎの解剖、消化液の実験などによって示した。これにより消化器と食物、健康との関係を理解させる。	1957年	1				
223	消化器のしくみ（白黒）	17分	小・中	消化器のしくみと消化液の働きを、X線や胃鏡による特殊撮影を中心に、動物解剖や実験等を加えて解説する。	1969年	1				
224	消化器の伝染病（白黒）	22分	小・中	消化器の伝染経路、症状、細菌の状態などを描き、これらの伝染病を防ぐためにどのようにしたら良いかを理解させ病気にからないように注意させる。	1963年	1				
225	食物の消化と吸収	18分	小・中	人体に取り入れられた食物が体内でどう消化吸収され、いかに体の各部に運ばれて行くかということ、分かりやすく描く。	1975年	1	1	1		
226	ホルモンの働き（白黒）	13分	小・中	ホルモンと内臓の関係を説明したもの。	1969年	1				
227	脳と神経（白黒）	16分	中	脳と神経の成り立ちからそれぞれの働きを、視覚的にとらえようとしたもの。	1962年	1	1			
228	脳と神経の働き（白黒）	10分	中	脳や脊髄と神経の構造と働きを、多くの実験や実例を中心とし、特殊撮影や動画を加えて説明。	1965年	1				
229	耳の働き（白黒）	8分	小	人間の耳の構造と機能を動画と解剖学的撮影の併用によって分かりやすく説明。	1954年			1		
230	耳のしくみ	13分	小	激しく体を動かしたり、ぐるぐる回ったりすると、どうして目を回したり変な気持ちになるのか。実験や模型を使って分かりやすく描く。	1969年				1	
231	目のしくみ	15分	小	本物のウシの眼球を使って、その構造を各部分ごとに区分して示すとともに、目のピント調節の秘密を実験的にとらえている。	1978年		1			
232	目のはたらき（白黒）	13分	小・中	その構造と働き、写真機の構造との比較、残像視覚、光角、近視、乱視、目の保護などを描く。	1971年	1				
233	骨と筋肉	15分	小	力強く、滑らかに動く私達のからだ。その動きを支えるからだの組立てや動かすしくみを筋力・調節・骨組み・骨の成長について解説。	1987年			1		
234	骨と筋肉の働き（白黒）	15分	小・中	人体の主な器官の構造と働きや体内における物質の変化について説明し、体の健康の保持推進をはかるために基礎的な知識をもたせようとしたもの。	1960年		1			
235	骨と筋肉のつくりと働き	18分	小・中	人間の体は骨と筋肉が総合的に組み合わさってスムーズに動くことを子供が実感としてとらえられるように描き、大変巧みにできていることを理解させる。	1984年	1				
236	人はどのように進化したか（アニメ）	11分	中	2000万年もの昔の人類の祖先からホモサピエンスまで、人類の進化の歴史を楽しいアニメーションによって解説する。	1987年		1			
237	いしころ	18分	小	河原で観察できる石を中心に、石の色、形、かたさ、手触りなどの違いや、大きさや形が違って共通的な点があることなどを、遊びを通して調べていく。	1978年		1			
238	火山（白黒）	12本	小・中	日本の各種の火山の形や構造、でき方による違いなどを中心に描き、火山に関する理解を深めようとするものである。	1968年	1		1		

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
239	火成岩（白黒）	14分	小	伊豆大島の三原山と茨城県筑波山の二つについての岩石の違いから、火成岩の成因・種類・性質を明らかにし、さらに摂理について描いている。	1968年	1	1			
240	地表の変化（白黒）	10分	中	地球の表面が、火山・地震・断層やしゅう曲、浸食などの原因によって、様々に変化することを線動画を併用して解説する。	1960年	1		1		
241	化石と地層	19分	小・中	地層の様子やそこに含まれている色々な種類の化石を描いて、化石の出来方や、化石の出来た当時の様子、それと現在の土地との様子の違いなどを示す。	1979年	1	1			
242	地層（白黒）	14分	小	しゅう曲とはどんなことか、地層とはどんなものか、模型実験と実際の場とを交互に見せて解説する。	1966年	1		1		
243	地層のでき方	15分	小	地層を観察し、その重なり方や各層を構成する物質の特性に気付かせ、地層が主に流水の働きによってできたことをモデル実験によって理解させる。	1972年	1	1			
244	地層と堆積岩（白黒）	10分	小・中	地層を観察させ、地層を作っているものが、堆積岩である事をその種類を示し、それらの地層がどのようにしてできたかなどを実景・動画・実験によって描き地層についての理解を深めさせる。	1964年	1				
245	地かくの岩石とその出来方（白黒）	10分	中	地かくの構成岩のでき方と、いろいろ原石の変化によって生ずる変わった岩石などについて描いている。	1960年	1	1	1	1	
246	変成岩のでき方（白黒）	19分	小・中	地層を観察し、その重なり方や各層を構成する物質の特性に気付かせ、地層が主に流水の働きによってできたことをモデル実験によって理解させる。	1962年	1				
247	堆積岩のでき方（白黒）	21分	小	地球表面に最も多く見られる岩石である堆積岩について、そのでき方や種類、その成因や特色を知らせる	1964年	1		1		
248	石灰岩（白黒）	16分	小	セメントや化学肥料など利用範囲の広い石灰岩についてその生成過程、性質を簡単な実験によって説明し、その利用の工業化の実況も描いた。	1958年	1				
249	化学（白黒）	11分	中	地層に見られる化石を観察させてその種類とでき方を解説し、化石が地層の歴史を表し、地下資源に関係を持つことを理解させる。	1970年	1	1			
250	パレオパラドキシア	26分	中	第三紀中新世、日本の海辺に生きていた大型哺乳動物パレオパラドキシア。世界に五体という貴重な化石を手がかりに、地質時代の大地と生物の変換について考える。	1985年				1	
251	地球の表面（白黒 アニメ）	12分	中	地球の大きさや形、表面の水陸の分布、陸地の高低、海底の地形、海流などをアニメーション技術を駆使して解説する。	1960年	1				
252	土地の隆起と沈降（白黒）	20分	中	土地の隆起・沈降の実際の地形をフィルムを通して観察し、地かくの活動をすると共にその地形の特徴を理解させる。	1965年		1			
253	地層のひろがりを調べる	22分	小・中	川原の堆積の様子から自分たちの住む地面の下に問題意識を持たせ、色々な崖に見られる地層を調べる。	1981年				1	
254	地球の科学	19分	中	「マントルは対流する」という考え方にたつて、地球の内部構造を明らかにしながら、地震を初め様々な地殻変動とマントルの関係を追求する。	1981年	1				
255	マグニチュード7.9	27分	中	岩石破壊実験を中心に地震の起こるメカニズムを海底拡大説を用いてアニメーションで解説し、地震予知の実用化が急務になっていることを訴え、地震が起きた場合の被害規模や、それにとりまう防災対策の重要性を解く。	1972年	1				
256	地球は生きている	30分	中	アイスランドでのスルツェー島の誕生、ヘーマイ島の噴火などが収められている。今もなお地球が生きていることを示す事実を、化学的に解明していく。	1986年			1		
257	地下水の話（白黒）	19分	小	地下水について実験や井戸、泉などの実験を示しながら解説したもの。	1962年	1				
258	大地をかえる水の流れ	22分	中	川の流れの侵食、運搬、堆積などの作用や水の動きは流速によって変わり、海水面の位置が大きな要因になっていることを航空撮影や実写とモデル実験によってとらえている。	1978年		1			
259	海岸線の変化（白黒）	9分	中	砂州の地形、砂州の作用、隆起海岸などをとりあげ、波の力は海岸の地形のどのように変えるかを解説している。	1962年	1				
260	湖の一生（白黒）	14分	小・中	様々な要因から出来た湖は、水の浸食、土砂の流出、沈降、地形の変化などで変貌する。それを実験や実例で説明している。	1965年	1				
261	川原の石（白黒）	10分	小	川原で見られるいろいろの石、その石はどこから生まれてきたかをさがのぼって、ふるさとを訪ねる。	1958年	1			1	
262	川の水の作用（白黒）	20分	小・中	浸食作用、運搬作用、堆積作用に分けて、また、上流と下流の水の流れを小石と水車で実験したりして説明する。	1965年	1				
263	川と海の働き（白黒）	11分	中	川や海の浸食、運搬、堆積の働きを取り上げ、水の働きの基礎的な事実を理解させる。	1960年	1				
264	川と水の働き（白黒）	10分	小	実験と実景で川の流れや土地の形が流水の作用によって長い間に変わって行くことを理解させる。	1965年	1				
265	川原の様子と水の流れ	16分	小	源流から河口に至るまでの川の様子や土地の変化の様子。	1973年	1		1		

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
266	川を調べる	19分	小	「大水の時、川はどんな姿になるのだろう」この映画は、大増水時の川の様子を上流から下流まで丹念にとらえながら、この時、典型的に見られる流水の三作用（削る・運ぶ・積もらせる）を、ダイナミックに描いた。	1985年	1				
267	太陽と月	20分	小	形や動き方を特殊撮影を用いて描きながら、天体の動きと基礎的な空間の概念をとらえさせる。	1979年	1			1	
268	宇宙～太陽系～	19分	小・中	太陽と9つの惑星を、惑星探査機によって得られたデータをもとに解説し、太陽系における地球、人類の位置づけと、さらに宇宙に向かう人類の科学と技術の重要性を描く。	1983年			1		
269	パノラマ太陽系～月～	25分	小・中	アポロ計画の感動的場面を再現すると共に、月の謎、そして地球の謎に迫る。	1984年		1			
270	太陽の動き（白黒）	10分	小・中	昼夜の長短に気づかせ、季節の変化する原因は地球の公転に大きな関係があることを理解させる。	1969年	1				
271	地球・月・太陽のようす	20分	中	地球、月、太陽は大きさが違うほか、表面の様子が大変異なっている。真っ赤に燃える巨大な太陽、生物どころか物音一つしない月。水と緑、生物のある地球を比較している。	1979年	1				
272	太陽と地球の動き（白黒）	14分	小・中	地球の自転と公転、地球と太陽の位置関係、それによって生じる夜と昼、四季のおきるわけを模型や線画を利用して説明している。	1965年	1	1	1		
274	月の動き	12分	小	月の動きをいろいろな動画で理解させようとしている。	1975年	1	1			
275	月の観察（白黒）	8分	小	月の現れる現象と、月が地球に及ぼす影響や、月の大きさ・速さ・表面の観察を描く。	1964年	1		1		
276	雲と天気	18分	小	一日の天気の変化を知るには雲との対話が必要である。しっかり見つめる心構えを育てる。	1984年	1				
277	地球の動き	19分	小・中	太陽や月、星の見かけの動きをもとに、特撮やモデル実験、線画などを使って、地球は地軸を北極星に向けて自転していることを理解させる。	1976年		1			
278	日食と月食（白黒）	19分	小・中	日食と月食の現象を動画や模型による実験で解説し、更に実写による皆既食プロミネンスの有様を示している。	1965年			1		
279	星の観察	20分	小	たまたま望遠鏡で観察していた星が動いたことに疑問を抱いた主人公が、友達数人と観測を繰り返しながら、ついに、全天の星の動きの際、一言に気づくまでを描いた感動的な作品。	1980年	1				
280	星の動き（白黒）	16分	小・中	星や星座を示して、星や星座の並び方・明るさなどの特徴を理解させる。	1966年	1	1		1	
281	星の動きをしらべる	19分	小	児童に出来る観測方法、線画による解説、実写・微速度撮影等によって星の動きや明るさ、色を観察し、天体観測への関心を高める。	1979年	1		1		
282	夏の星	20分	小・中	天の川、織姫、彦星、白鳥座や北斗七星などの星を位置や並び方、色などを観察させ、方位磁石や星図鑑を使っての観察方法を会得させようとする。	1968年	1				
283	きりと雲（白黒）	22分	小・中	きりや雲は、水滴の集まりであることを実験や実際の様子をとらえながら理解させ、雲の種類と天気の関係について説明している。	1967年	1				
284	雲の生成	17分	小・中	霧や雲は、水滴の集まりであることを飛行機による空中実験によって説明し、さらにその水滴がどのようにしてでき、雲になるかを実験や線画を利用して理解する。	1968年				1	
285	雲の出来方と変わり方（白黒）	11分	小	絶え間なく変わっていく雲の表情から、雲の成因と変化を説いている。	1965年	1	1			
286	夏あつく、冬さむいのはなぜだろう	15分	小・中	季節による気温の違いについて、考えられる仮説を立て、ひとつひとつ検証していく。	1976年		1			
287	風のおこるわけ（白黒）	14分	小・中	風はどうして起こるか、どの方向に吹くかなどを、海岸で行った実験を通して理解させる。	1968年	1				
288	台風	24分	中	台風の構造や成因、発達等についてわかりやすく説明し、被害や予報についてもふれている。	1980年	1		1		
289	四季の天気	21分	小・中	「ひまわり」の連続画像に天気図を重ねながら日本の四季の天気の特徴を示し、気団や高気圧低気圧前線の動きなどから天気変化の規則性を理解させる。	1983年				1	
290	梅雨の天気図（白黒）	10分	小・中	「つゆ」という天気がどうして起こるか、天気図を中心に理解させようとしている。	1965年		1			
291	天気図の見方（白黒）	11分	中	線画・動画を活用して天気図に示してある事柄を分かりやすく解説し、天気図の見方を教える。	1958年	1				
292	日本の気象（白黒、アニメ）	18分	小・中	四季の天気の原因と特徴をアニメーション技術で描いている。	1958年	1	1			
293	天気予報（白黒）	19分	中	天気の予知、予報について天気図の作り方を教え、地震の起こった場合、暴風雨のくる場合どのようにして全国に知らせるかなどについて描いた。	1957年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
294	気象の原理(白黒)	13分	小・中	天候の原因となっている大気や太陽熱、水分、緯度の高低、水陸の分布、自転などを追求する。	1965年		1			
295	雨や雪のでき方	20分	中	気球にTVカメラを積んで調べるなど、興味深い実験を通して、不思議な気象現象の面白さを探求する。	1986年	1				
296	前線と天気の変化	21分	中	前線と低気圧の観測と微速度撮影、モデル実験、気象衛星写真と天気図の対比、赤外線放射温度計によるデータなど、映像資料を使って前線と天気の変化を視覚化する。	1977年	1				
297	地球の自転(白黒)	14分	小	太陽、月、星の見かけの動きから、逆に地球の自転に気づかせる。また、天体そのものへの理解、地球が丸いことの実証も、正確な資料に基づいて描く。	1968年	1		1		
298	雪 結晶の観察	22分	小・中	北大の中谷宇吉郎博士の監修を得て、低温研究室の実験に基づいて各種の雪の結晶を示し、人工装置によって雪の生成条件を解明する。	1961年				1	
299	雪 結晶の観察	22分	小		1961年			1		
300	てこのはたらき(白黒)	12分	小	はさみ、てんびん、パンばさみ、自転車のブレーキなど、てこを利用したものを幾つか紹介し、生活の中でこの動きを示す。	1960年		1			
301	かぜでうごくおもちゃ	12分	小	児童の工夫や作品の例を紹介しながら、製作上のヒントや方法を与え、実際製作への意欲を高める。	1980年	1				
302	真空放電(白黒)	10分	中	原理を具体的な実験によって化学的に解明し、身近な例をとって説明する。	1964年			1		
303	二極真空管の整流作用(白黒)	10分	中	電子は、マイナスの電気を持ち、プラス極にひかれることを示し、この性質を利用して二極真空管が整流作用を行う事を理解させる。	1964年		1			
304	電球の科学(白黒)	10分	小・中	タングステン使用のわけと、電球の製作過程を説明する。	1965年	1				
305	イオンと電気分解(白黒)	10分	中	イオンと電解質、電気分解などの原理を、イオン自体を明らかにする事によって、わかりやすく示す。	1963年	1				
306	発電変圧整流(白黒)	11分	中	発電や送電が行われるしくみを、変圧・整流と関連させつつ描き、電流と磁界との関係及び交流と直流の違いを視覚的に理解させる。	1963年	1				
307	音は何故出なのでしょう(白黒)	11分	小・中	いろいろな楽器を使って音の出るわけを解説した。	1962年			1		
308	浮力(白黒)	10分	小	水中でも物の質量は減少しない事、浮力は、力量であって、水深の差による圧力の差で生まれる事を実験によって描き、原理を理解させる。	1965年		1			
309	新しい板の話(白黒)	14分	中	木材のタテ、ヨコの強さの違いをなくした新しい板で丈夫な厚い板や、巾の広い板も自由につくることができることを解説する。	1965年	1				
310	磁場の相互作用	18分	中	平行に並べた導線の中に電流を流すと、同じ向きの電流では、2本は引き合うように見える。逆の場合押し合うように見える。	1972年				1	
311	重心と安定(白黒)	16分	中	てこにおける力のモーメントを復習しながら、模型や実験・動画などによって内容を展開している。	1963年		1			
312	蒸気力(白黒)	17分	小	いろいろの機械や道具が水蒸気の膨張力によって動いている事を理解させる。	1959年			1		
313	物の落下と万有引力(白黒)	13分	中	落下運動は等加速度運動である事を、特殊撮影と現像処理で動的に解析し、原因が万有引力である事を実験によって示す。	1968年	1				
314	高速度撮影の話(白黒)	14分	小・中	いろいろな物の動きをいろいろな速度で撮影した物を見せ、高速度撮影の利用について説明したもの。	1961年	1				
315	乾電池と電じしゃく(白黒)	11分	小	実験と観察の点から乾電池の働きや電磁石について説明したもの。	1957年		1			
316	鉄の使い道(白黒)	21分	小・中	鋼片となった鋼鉄がその用途に従って様々な圧延機を通り、数多くの鉄製品になる様子を描いた。	1958年	1				
317	力のおよぼしあい	14分	中	「作用、反作用の法則」をいくつもの実験を積み重ねて理解させる。	1967年			1		
318	まさつ力	17分	中	まさつの法則の中にかくれている、慣性の事実との関わりを示して、力と運動の理解にはまさつの問題が鍵である事を解明している。	1970年		1			
319	おう面鏡とトツレンズ	15分	小・中	二つを比較しながら、光源や焦点の位置など基本的な学習事項を描く。	1973年				1	
320	レンズを通る光(白黒)	13分	小・中	レンズには凹凸レンズがあり、凹は拡散し凸は集光する原理を持つ事、また、ふくらみやへこみ方によって屈折の仕方や焦点距離が違う事をとらえさせようとする。	1973年		1			

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
321	金属の性質（白黒）	18分	小	鉄・銅・アルミニウムの性質を実験によって明らかにし、その性質がどのように生かされているかを工業面から描いている。	1964年			1		
322	もののあたたまり方（白黒）	16分	小	熱気球や風呂の暖まり方を示し、空気・水の対流、金属の伝導など物質の変化の規則性を理解させ、太陽炉やソーラーハウスなど自然現象への適用を描く。	1965年				1	
323	電流と磁界（白黒）	15分	小	磁力・磁界の概念を明らかにしながら、目に見えない磁力や磁力の存在を視覚的に認識させる。	1966年		1			
324	モデルで考える電流	21分	中	教えにくい電流・電圧・抵抗をモデル化して考え、電流は電子の流れである事を理解させる。	1976年	1				
325	クロマトグラフィ	16分	中	ペーパークロマトグラフィーを中心に、簡単な原理と応用を述べ、他のクロマトの技法と実際にふれる。	1972年	1				
326	イオン（白黒）	16分	中	説得力のある実験やめずらしい事実、分かりやすく単純化された動画によって、存在と性質を描く。	1967年	1				
327	分子と原子（白黒）	15分	中	肉眼では見られないミクロの世界の存在を視覚的な方法で提示し、その説明を図る。	1967年	1	1		1	
328	動きまわる粒	18分	中	振動する砂糖と液体の相似性から砂糖が浮力を示すか、という問題に進み、実験によって液体の分子運動を推理し実験する。	1971年	1				
329	分子の大きさ	13分	中	目に見えない分子の大きさの測定を、モデルを使って推理と仮定によって示そうとしている。	1972年			1		
330	分子の話（白黒）	14分	中	物質を構成している分子や原子の構成ならびにその性質を、実験を基礎に説明したもの。	1962年	1				
331	運動エネルギーと位置エネルギー	20分	小・中	運動エネルギーと位置エネルギーの大小は何によって決まるのか、また、相互間にはどのような関係があるのか等、エネルギーの転換や保存についてストロボ撮影を中心に描く。	1973年		1			
332	物の変形（白黒）	20分	小・中	弾性や、塑性の性質を考えて、バネとおもりを使ってフックの法則を説明したり、物の変形は、材料によって形質が違ってくることなど描いている。	1965年	1				
333	液体空気（白黒）	18分	小・中	液体空気の中へ、ゴムまり、沸騰した水銀などを入れその変わり方を実験しながら液体空気を説明している。	1965年	1				
334	アイソトープ（白黒）	18分	小・中	放射線とはどのような物で、どのような種類があるかを実験を交えながら解説したもので、その性質を利用した具体的な事例についても示されている。	1966年			1		
335	さびの科学（白黒）	15分	小・中	鉄は何故さびるのか、そしてどのようにさびるのかという鉄のたどる自然の法則のうち勝とうとする科学の闘いを描く。	1964年		1			
336	鉄のさび（白黒）	14分	小	発生の原因、性質を実験的に追求し、おもしろい実験と実例をおりまぜて、解説しながらさびを防ぐ方法を紹介する。	1965年	1				
337	ものもえる時がおこるか	15分	中	燃焼がおこる時、何がおこるかを特に原子とエネルギーの面から、実験を主として説明していく。	1967年	1				
338	化学反応と温度	14分	中	化学反応が不活発か活発かには、温度が重要な関係を持つ事を、モデルによる実験によって理解させる。	1968年		1			
339	ものもえる速さ	15分	中	燃焼反応を例に取り、分子衝突説に基づいて化学反応に対する濃度の撮影を示し、分子衝突の頻度がそのまま目に見えるようなモデルを用いて説明する。	1967年	1				
340	ものもえ方	17分	小・中	炎の正体は何だろうか。物が燃える時の変化、また何が使われ、何が出るか、燃焼にともなう本質的な現象を見つめる。	1969年			1		
341	薬品のとりあつかい	17分	小・中	化学実験における薬品の取り扱い方の基礎的な事を実験を通しながら説明し、薬品による事故の具体的な内容にもふれている。	1970年	1				
342	結晶をとり出す	5分	小・中	硫酸銅と重クロム酸カリウムの混合物の水溶液を顕微鏡下で自然乾燥させ、それぞれが異なった結晶として独立して成長する様子を微速度撮影で見せ、結晶を粒として取り出す操作も見せている。	1983年		1			
343	海草標本の作り方（白黒）	9分	小	海草の採集から標本製、さらに整理を正しく理解させようとする。	1960年	1				
344	たねの発芽	18分	小	発芽の条件や種のつくり、養分の働きなどを微速度撮影や顕微鏡撮影によって、実験を繰り返しながら解明したもの。	1980年		1			
345	花の働き（白黒）	8分	小	マツバボタン・アサガオ・トウモロコシ・カボチャ等を例に花のつくりと受粉、受精、結実等の花の働きを示す。	1966年			1		
346	葉の作りと働き（白黒）	9分	小	葉の作りと蒸散作用、気孔と細胞、葉緑素と炭酸同化などについて描き、葉の作りや働きを理解させる。	1967年	1				
347	根のしくみと働き（白黒）	9分	小	いろいろな植物の根の形やつくりとその働き、成長のしかたなどを描いて、根のつくりと働きを理解させる。	1966年		1			

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
348	森林の植物を調べてみると2本	20分	小	森林では植物が互いに関係しあっていることに気づかせ、富士宮市周辺の地域を主に気象条件の比較、異種の植物間の競争などを取り上げ、植物と環境についての学習意欲を高める。	1980年	1		1		
349	浮き草の観察（白黒）	10分	小	ウキクサのからだのつくりや増え方などを、微速度撮影によって究明に描き、水生に適しているウキクサの特徴を理解させる。	1966年	1				
350	秋の野山	10分	小	もみじや、木の実の形、色などの違いに気づかせ、夏から冬への過渡期における生物や自然の変化を理解できるよう描く。	1971年	1				
351	海草の観察	19分	中	海草の種類・体のしくみ・海の深度によって異なる色・増え方・利用面などを描いて、特色ある生体を理解させる。	1961年	1	1			
352	カビの観察	11分	中	カビの生態といろいろの種類の特徴を顕微鏡撮影やカラーフィルムを用いて実験を加えて明らかにしている。	1962年	1		1		
353	細胞	15分	小・中	生命活動が細胞の中で行われていることを数々の事例によって分かりやすく解説している。	1975年	1	1			
354	細胞分裂（白黒）	16分	中	植物と動物の細胞の違いを比較しながら、細胞の特異の動きや分裂に伴って現れる様子を微速度撮影を用いて分かりやすく解説している。	1963年	1				
355	稲の成長	17分	小	温度・水分・日光など、自然条件の中で芽生え、実りを迎える過程を描く。	1966年	1		1		
356	冬に草花はどうなるか	20分	小	冬になると枯れるものと、枯れたように見えても生きているものがあることを観察させながら、種をまく時期を変えた時、草花の成長はどうなるか、気候と生育の関係もつかませる。	1973年	1				
357	ヘチマの花から実になるまで	20分	小	春から夏までの間に、どのような成長をするか、3年の児童が栽培し、観察していく過程を中心に製作されている。	1973年	1	1			
358	ひまわり	16分	小	植物の成長を環境と関係づけて考え、主人公とひまわりの間に交わされる無言の対話の中から、科学的な思考を引き出す。	1969年	1	1			
359	花から実へ	21分	小	トモロコシの花とトゲに焦点を当て、花から実が出来る時の様子、受粉と結実の関係を理解させる。	1988年	1				
360	植物の冬ごし（白黒）	16分	小	冬眠、芽のいろいろ、ロゼット、地下茎、種子などで寒い冬を耐えられる植物と、人工的に保護しなければならない植物を微速度撮影などを用いて紹介。	1971年	1				
361	じゃがいもの育ち方	16分	小	じゃがいもの芽生えや新しい芋のでき方等、その育ち方を明らかにし、芋による増え方等について理解させる。	1972年	1			1	
362	えんどうの一生（白黒）	20分	小・中	種類、発芽、越冬等、えんどうの成長の過程を通して葉や花の構造、受粉や結実をくわしく観察する。	1960年	1				
363	あさがおの観察（白黒）	20分	小	朝顔の上手なさかせ方で、種まき・苗の植え替え、つるののび方調べ・つばみのつき方・開花	1965年	1				
364	あさがおしらべ（白黒）	22分	小	発芽の条件や葉茎のつくり、花のしくみや結実、種子の越冬などの確に解明。	1960年		1			
365	春の野の草（白黒）	20分	小	いろいろな冬越しのしかた、開花、生成の様子などを観察。	1962年	1				
366	春の野山	13分	小	野外学習につきまとう生物相の地方差、地域差、季節的なずれ、集団観察に伴う指導の不徹底などのバラつきを補う。	1971年	1		1		
367	夏の野山（白黒）	13分	小	明るい大自然のふとこで遊びを通じて科学的にもものを見る目を養うように製作。	1967年	1				
368	野原へいってみよう	15分	小	野原には自然がいっぱい、花が咲き、チョウが飛んでいる。シロツメクサの花で飾りを作ったり、タンポポの茎をストローがわりにジュースを飲んだりする。	1978年		1			
369	野山をあるく	19分	小	早春から初冬にかけて、同じ林や草むらを訪ね、季節と共に移り変わる木や花の様子、虫の姿を描き、自然と触れ合う感動を伝える。	1984年	1				
370	植物の根（白黒）	10分	小	はつが大根、とうもろこし、やなぎ、にんじんなどを例に、根の構造や働きを微速度撮影を生かして説明した。	1971年	1				
371	ある日の草むら（白黒）	10分	小	草花が咲き乱れ、眠っているような秋の草むらも、昆虫たちの激しい闘争や生の営みが瞬時の休みもなく続けられていることを描いた。	1966年	1	1			
372	植物の種類と進化	21分	中	原生の植物の体制や、増え方の違いによる系統分類を基礎に、その長い進化の道筋をたどる。	1967年	1		1		
373	キノコの観察	21分	小・中	繁栄と成長、種類や成長環境、養分の取り方等を微速度撮影を駆使して示し、胞子で増える植物の特徴を理解させ、観察への意欲を高める。	1972年	1				
374	植物の栄養とエネルギー	21分	中	植物群落の成立や遷移、環境の変化や気候の及ぼす影響などを解説。	1974年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
375	葉のつくりとはたらき	17分	小・中	葉の成長について観察し、ムラサキツユクサの葉の構造を調べる。	1975年		1			
376	シダ類とコケ類のつくりとふえ方	19分	小・中	湿った土地に多く生育するシダ類とコケ類のからだのつくり、ふえ方その生活史などを花の咲く植物と対比しながら観察し、その特徴を理解させながら水中生活から陸上へ適応していくようすを描いている。	1976年			1		
377	植物の実験観察	21分	小・中	身近で取扱いやすく、栽培も簡単な植物で、様々な実験が出来たら先生は都合が良い。そういう視点から、ムラサキツユクサを使って描いた多目的教材。	1982年	1				
378	地球と生命	23分	中	500ccのフラスコを地球に例え、バクテリア、原生動物などを住ませ、今日、地球が抱えている問題を考察している。	1972年	1				
379	かえるの発生（白黒）	10分	小・中	カエルの産卵から、成長したカエルになるまでを究明にとらえ、生物の発生の実験を見せる。	1975年	1		1	1	
380	かえるの解剖	10分	小・中	カエルを解剖する際の準備・順序・要点・後始末などが要領よくカラーで示されている。	1965年		1			
381	かえる	22分	小・中	カエルの身体づくりの各部と機能などを特殊撮影を交えて記録し、両生類の特性を明らかにし、カエルがどのように適応して生活しているかを描く。	1965年	1				
382	海辺の動物（白黒）	10分	小	海岸の小動物の生態を観察撮影したもので外界の磯と内海の砂浜の二つの海への生物を扱っている。	1956年	1				
383	めだかの観察（白黒）	11分	小	顕微鏡撮影や接写などを自由に駆使してメダカの生態を究明に描いて生態を理解させ、これを通して正しい飼育法を教えるとともに、継続観察や、継続飼育などの関心を高めようとする。	1958年	1				
384	昆虫の冬ごし（白黒）	13分	小	冬越しの様子を自然の中でとらえたもので、その姿は卵・幼虫・さなぎ・成虫などさまざまあるが、カマキリ・クロアゲハなど10数種のものについて描く。	1969年	1	1			
385	昆虫の口と食べ物（白黒）	10分	小	昆虫の食物と、それを摂るのに適した昆虫の口と形とはたらきを描いて、自然観察と興味と観察の仕方を教える。	1965年	1				
386	昆虫の住居（白黒）	10分	小	児童に親しまれている昆虫の中からトンボ・チョウなどの住んでいる場所、虫の種類、適した生活の営み、仲間共同して住みかを作る等の事を描き、昆虫の生態に対する理解を深めさせようとしたもの。	1960年		1			
387	昆虫標本の作り方（白黒）	10分	小・中	昆虫標本の作り方をわかりやすく説明し、さらにこれら保存について注意しなければならない点をあげ説明する。	1957年	1			1	
388	土の中の小さな生き物	21分	中	植物が作り出した有機物が、土の中の動物や微生物によって分解されていくという、自然界の物質循環の興味ある過程を、実験の積み重ねの中からわかりやすく示している。	1978年				1	
389	かわいい動物（うさぎ・やぎ・うま）	8分	小	うさぎの親子を中心に、さまざまな動物の中で、その動物の特徴を気づかせ、視点・観点のヒントを与える。	1973年	1				
390	プランクトンの話（白黒）	16分	小・中	プランクトンには、動物性と植物性がある。多種プランクトンの特徴を一つ一つとらえて説明している。	1973年		1			
391	水中の生物のつりあい	15分	小・中	水槽の中では、微生物・植物・動物などが互いに関係し合って生きており、それぞれの数が、あるつりあいを保っていることを検証的に描く。	1973年	1				
392	メダカの卵	19分	小・中	メダカの卵をリンゲル液の中で人工的に受精させる方法によって、難しかった脊椎動物の発生の全過程を顕微鏡撮影を巧みに駆使して、受精の瞬間からはっきりとらえている。	1973年	1				
393	魚の産卵成長と水の温度	18分	小	メダカを例に、産卵や発生・成長と水温の関係を、顕微鏡速度撮影や二分画面などを用いて対照させながらわかりやすく示し、生物と環境について理解させていく。	1973年	1				
394	魚の産卵（白黒）	20分	小	メダカ・タナゴ・フナ・サケ等、魚が卵を産み、それを安全に育てるためにはらう大きな努力と知恵を描いて、魚類が種族の生命を伝達する様子を理解させる。	1962年	1		1		
395	ぞうり虫の観察（白黒）	17分	中	水溜りの微生物の中から、ゾウリムシを顕微鏡下にとらえ、体のしくみや生活を描き、原生動物について理解を深める。	1962年	1	1			
396	生物界つながりを見る	21分	中	アリマキをめぐる様々な昆虫の様子を究明に追いつながら生物界における食物連鎖や共生関係などを興味深くとらえ、相互にかかわり合い成り立っていることを説明している。	1979年	1				
397	海辺のいきもの（白黒）	14分	小	海浜動物の中から代表的なものを選び出し、その生態を自然の状態の中でとらえたとともにいくつかの生物について採集や観察の仕方を教えている。	1968年	1		1		
398	アサリの観察（白黒）	16分	小・中	あさりを中心に、産卵から成長への過程と生態をたんねんに観察したもので、実際の飼育観察によって、実態を特殊撮影でとらえている。	1965年	1		1	1	
399	ある日の内海（白黒）	21分	小	天然記念物に指定されている瀬戸内海の人魚と鳥の中にとけこんで繰り広げるめずらしいかり漁を描いたもの。	1968年		1			
400	森林の生物	15分	小	人工林や自然林の中で様々な動物が具合よく適応し、また、相互にいろいろな関係を保ちながら森林という大きな生命群を形作っている有様を描いている。	1972年	1				
401	しょうじょうばえ	16分	小	温度の変化によって八工の活動が著しく違う事を実験で示し、また温度差による成長速度の違いを短縮してみせる。この映画を通して、飼育観察に必要な予備知識が身につく。	1970年	1	1	1		

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
402	虫の観察と飼育(白黒)	16分	小	水辺・水面・水中と住み分けている虫の様子、食物の取り方、呼吸・運動の方法など、自然のまま、あるいは飼育によって描き、飼育・観察のポイントを示す。	1965年			1		
403	オトシブミの観察	16分	小	オトシブミという小さな甲虫が一個の卵のために、いかに素晴らしい巣をつくりあげるかを究明に描き出す。	1963年				1	
404	クモの生活(白黒)	19分	小	いろいろな種類のクモがいるが、その中で長こがねグモを主に、糸のはり方、脱皮産卵、そして卵の中の観察。子グモの生活などを描く。	1961年		1			
405	カブトムシの研究(白黒)	18分	小	カブトムシの生態と一生を、自然の状態や実験飼育の中で細かに観察し、合わせて正しい飼育法や観察の要点についても要領よく示す。	1965年	1				
406	トンボの誕生(白黒)	15分	小	やごを水の中で飼って、毎日の様子を細かく観察し絵日記につける。その中で何度も皮をぬぎだんだんトンボに成長してゆく過程を描いてある。	1963年			1		
407	モンシロチョウ(白黒)	17分	小	モンシロチョウの一生、その産卵・ふ化・幼虫・さなぎを経て、モンシロチョウへと成長して行く過程を詳細に観察している。	1965年	1				
408	オオムラサキがとぶ日	25分	小	自分たちの町にオオムラサキをと皆が協力し合った観察記録。卵から幼虫、更にさなぎ、羽化、成虫、そして産卵という蝶の一生を、子供連の目を通して描いた。	1987年		1			
409	アリの世界	16分	小	よく見かけるクロオアリを主にしたアリの生態を明らかにしている。春の新しい巣作り、結婚飛行、アリ同士のけんか、共生アリの誕生、冬越しなど社会生活を営む様子を描写している。	1957年	1				
410	ゴキブリ(白黒)	20分	小	ゴキブリの害やその生態、駆除方法を実験等によりながら紹介解説したもの。ゴキブリ駆除についての理解と関心を深めるのに役立つ。	1962年	1				
411	つばめの観察(白黒)	19分	小・中	春から秋まで渡りに始まって、営巣、産卵、育雛、巣立ち後の郡生活など、わが国で見られるツバメの半生の生活を描いている。	1965年	1	1			
412	さぎのふるさと(白黒)	18分	小・中	さぎの生態を一年の季節とともに映し出し、さぎの種類・特徴をも描く。卵から成鳥へと理解するのに役立つ。	1965年			1		
413	カラスの日記(白黒)	19分	小・中	ある鳥類研究者が、子供のつかまえた子ガラスをその子供と共同飼育し、色々な習性を観察記録したもの。	1965年	1				
414	卵からひよこへ	16分	小	有精卵と無精卵の違い、ふ卵器について38度の温度中に卵を入れる実験、転卵の必要性、卵殻表面の電子顕微鏡写真などについてふれながら、ふ化を考える。	1970年		1			
415	自然のしくみ(白黒)	18分	小・中	さぎの生態を一年の季節とともに映し出し、さぎの種類・特徴をも描く。卵から成鳥へと理解するのに役立つ。	1965年	1				
416	大昔の生物(白黒)	14分	小・中	地球の始まりから人類の誕生までのおよそ30億年前の期間の中で、生物がどのように発生し変化したが、その歴史を探り、想像を超える長い期間の中で多くの生命と生活への認識を進化の流れの上でとらえている。	1965年	1				
417	自然のつりあいと保護	20分	小・中	生物と、それを取り巻く自然の間にはつりあいが保たれており、開発や利用がそれを無視した場合、どのような影響が現れるか、自然保護の意味と重要性を豊富な事例で描く。	1972年		1			
418	冬眠する動物(白黒)	17分	小	やまねの生態を中心にして、リス・ヘビなどの冬眠を描く。	1968年			1		
419	冬の生き物	15分	小	冬を過ごす動物の状態は、低温や乾燥などの環境条件にどのように適応しているか、自然観察の中から問題点を引き出して探求していく。	1973年				1	
420	りこうな動物(白黒)	20分	小	ある一家がチンパンジーと暮らしている。人間と同じに扱われているチンパンジーとサッチャんの人間並みの知恵を見せてくれる。	1965年	1				
421	動物園	13分	小	動物園の一日を時間的に追いながら、その流れの中にある動物(ニホンザル・カンガルー・ゾウ・トラ他)の特徴、えさ、食べ方などを見せる。	1964年		1			
422	動物を分類する	16分	中	一枚のネコ類の毛皮から、新しい種類のヤマネコではないかと32種類のネコ類との比較が行われた。なそのネコの分類が進み、チリヤマネコとよく似ている新種であり、イリオモテヤマネコと名づけられた。	1974年	1				
423	動物の運動(白黒)	18分	小・中	動物の体の構造と運動のしくみや仕方を、動物の住んでいるところや外形との関係を理解させる。	1967年	1				
424	コオロギの観察	20分	小	コオロギの野外での生態や飼育の実態を通じて、その習性や食性、種類、鳴き方、産卵、脱皮の様子などを描き出して、飼育観察の要点を示している。	1969年	1	1	1		
425	コンチュウの観察	19分	小	コンチュウの体のつくりをバッタやトンボ、カブトムシ、ハチ等の観察とモデル製作。ハイスピード等の特撮を通して描き、コンチュウへの興味と関心を高める。	1983年		1			
426	季節といきものようす	20分	小	昆虫の体のつくりをバッタやトンボ、カブトムシ、ハチ等の観察とモデル製作・ハイスピード等の特撮を通して描き、昆虫への興味と関心を高める。	1982年	1				
427	生物の数と密度	24分	小・中	それぞれの生物集団は増減しながらほぼ一定の密度を保っている。ここでは手軽な実験や観察を駆使して環境、食物、天敵などの複雑な調節機能によっていることを理解させる。	1981年			1		
428	土の中の分解者たち	24分	小・中	自然界の植物がたんばく質を合成するのに必要な窒素を含む無機化合物の天然の肥料として土の中から吸収する事や、無機物は動植物の遺骸などを微生物が分解する事によってつくられることを実験によって確かめる。	1982年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
429	おたまじゃくし	12分	小	トノサマガエル、アマガエル、ウシガエルなどの住みか、育ち方・食べ物・天敵など自然でのオタマジャクシの観察を、絵日記ふう構成している。	1975年	1			1	
430	一匹を支える一兆	18分	小・中	竹の切り株に育つポーフラも、池や小川のメダカも、その生命は無数の小さな生物を支えられているという自然界の原則を、野外実験と顕微鏡観察を通して描き出す。	1975年	1				
431	小川で見つけたメダカやゲンゴロウ	24分	小	魚とりという楽しい経験を味わせながら、小川に住む生物の体と活動、食べ物や住みか等、水中の生物の生態を観察させ、自然に接する感動と共に野外活動への意欲を育てる。	1978年			1		
432	秋の野原の虫	14分	小	カマキリ、バッタの仲間、赤とんぼなど、秋の野原の代表的な虫を中心に、形や動作、食べ物などを比較し、特徴をわかりやすく示した「動く図鑑」である。	1975年		1			
433	もんしろちょう	27分	中	モンシロチョウの雄と雌は一見同じようなのに、雄はなぜ雌を見分けることができるのだろうか。また、何を手掛かりとして蜜のある花を見つけるのだろうか。	1975年				1	
434	水中の小さな生物	15分	小	水中の微生物はどんな条件で増え、どのように生きていくか。光・温度・植物など生活条件の一つ一つを実験的に追いつめていく、資料性をこえた思考を養う作品。	1975年	1	1			
435	動物の走性	17分	小・中	外界の刺激に対する動物の最も原始的、定型的な反応である走性の代表的なパターンを微小動物を使って描き、同時に科学的研究の姿勢についても示唆する。	1975年	1				
436	ヤドカリの生活	20分	中	ヤドカリの体の特徴と貝に入る理由を調べ、更に興味あるヤド探しの行動を分析、共生や産卵・成長等の生態を描き、生物の生態観察への関心を高めさせる。	1970年			1		
437	クモ～その糸と生活～	25分	中	コガネグモを例にして節足動物のクモの体のつくりと特徴を示し、興味ある網の張り方や捕虫と節食・産卵やふ化・成長等、糸を中心とした特色あるクモの生態を描いている。	1971年	1				
438	池や小川のいきもの	14分	小	水槽昆虫や淡水産生物が激減している現在、野外観察の欠を補う資料として、泳ぎ方や餌の取り方などを詳しく見せる。	1975年		1			
439	ファープルの昆虫記	29分	小・中	ファープルの「昆虫記」の世界の一端を視覚的に描いた作品。「昆虫記」の中でも特に興味深いカリバチの狩りと、巣作りの克明な記録が「昆虫記」の感動を再現する。	1976年	1				
440	さかな～きんぎょ～	8分	小	金魚の種類、ひれの動かし方、餌の食べ方など、水槽観察では見逃しがちなポイントを補い、理知的な目を養う資料作品である。	1977年	1				
441	ひるや夜の虫	15分	小	虫には、朝に活動するもの、昼に活動するもの、あるいは夜だけ活動するものなど、様々な生活パターンを持っている。これらの虫たちの住みかや食べ物を中心に描いている。	1977年			1		
442	冬のころ	18分	小	冬、野原や林に出掛ける昆虫たちの様々な冬越しの姿が見えてくる。意外な所で、意外な形で、その様子を児童の自由な発想によって、野外観察を通して描く。	1977年		1			
443	虫さがし	21分	小	バッタやコオロギの採集・飼育・観察を通して虫たちの居場所の違い、活動の違い、さらに食べ物・鳴き方等に違いがあることに気づかせ、虫への親しみをもち、生命や自然を大切にすることを育むことをねらいとしている。	1989年	1				
444	血液の循環とはたらき	18分	小	血液がなぜ必要か、なぜ絶えず循環する必要があるのか、その働きと循環のしくみを顕微鏡撮影やアニメによって解説してある。	1989年		1			
445	夏の星～星座と星の動き～	19分	小	天の川、織姫星、白鳥座や北斗七星などの主な星、星座の実写を、事後処理してその位置や特徴のある並び方、色などを観察させ、方位磁石や星図鑑を使っての観察方法を会得させるよう意図した作品。	1990年			1		
446	冬の星～星座と星の動き～	19分	小	シリウス・カシオペア座・北斗七星・オリオン座などを中心に、冬の夜空に見える主な星座を観察し、季節によって見える星が違ふ事を、夏の星との比較によってとらえ、星の年周運動の基礎概念を学習させるために製作した。	1990年			1		
447	月の動きと月の形を調べる	19分	小	月は東から出て西に入るまで刻々と見える位置が変わり、日によって形を変えていくが、一日の動きは似ているという天体の規則性を微速度撮影を駆使して理解させる。	1990年		1			
448	生命のピラミッド	19分	中	生物の世界は、食うものが食われるものより少ないというピラミッド構造を持っている。この生物世界の姿を地引き網という目に見える方法で明らかにする。	1990年	1				
449	自然の中の水の変化	18分	小	水は常温でも蒸発して空気中に水蒸気として含まれており、水蒸気はまた、水に変化することを特殊撮影によって実証的にとらえる。そして、これらの水は自然界で霧や霜、雲や雪などに形を変えて、循環している事を示す。	1991年	1				
450	地そうのなりたち	20分	小	地層の成り立ちにつき、地層に含まれる構成物の特徴に注目させ、水の働きによる地層の成因と共に火山性要因にも目を向けさせながら、科学的な見方を深めさせる。	1991年		1			
451	いのちの誕生	14分	小	動物を観察し、動物には卵の形で産み落とされ、卵に蓄えられた栄養分を使って体が形作られるもの、また、母親への体内でへその緒を通して母親から栄養分を受け取って成長し、親と似た形で生まれるものがあることを明らかにする。	1991年				1	
452	あした天気になあれ!	10分	小	子供たちによる地上での、優しい気象観測や記録の取り方と、新聞天気図とを関連付けて考えさせ、さらに気象衛星ひまわりやアメダスの画像を利用して、天気はおおむね西から東へ変化するという傾向性をとらえさせ、予想の見方・考え方を育てる。	1991年		1			
合 計						150	71	51	26	

【国語、英語】4本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考	
624	英語基本(1)	20分	中	英語のつづりと発音の規則性に着目したフォニックス方式の考え方で、アルファベット、母音字の読み方、子音字の読み方、注意を要する発音などを中心に紹介する。	1982年				1		
625	英語基本(2)	20分	中	英語のつづりと発音の規則性に着目したフォニックス方式の考え方で、「母音字+r+e」、「母音字の組み合わせさつづり」の読み方を中心に紹介する。	1982年			1			
626	敬語	20分	小・中	敬語はなぜ必要か、どんな時にどのように使ったらよいか、こうした課題に答え、正しく美しい敬語を進んで使おうとする気持ちを起こさせることをねらいにしている。	1983年		1				
627	日本の心を求めて	25分	小・中	日本独特の美的感覚や心は四季折々の季節感覚にあることを芭蕉や蕪村、子規等の句集に触れながら描き、それらが現在も日本人の心に受け継がれていることを理解させる。	1985年	1					
合 計							1	1	1	1	

【音楽・技術家庭・図工】39本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
453	オーケストラの楽器（白黒）	10分	小	音楽必須のオーケストラの楽器、その個々の音色・特徴に重点を置いて描き、さらに、その演奏形態について理解させる。	1964年				1	
454	楽譜の読み方（白黒）	18分	小	長音階を中心として、短音階の音階構成の相違や読み方などについて、基本的な事項を動画によって描く。	1962年			1		
455	鼓笛バンド（白黒）	20分	小	児童・生徒の誰でも容易に出来る鼓笛の演奏法を編集して、鼓笛バンドの指導法を簡潔に解説していることとしたもの。	1962年		1			
456	演奏のいろいろ（白黒）	10分	小・中	演奏の形態を紹介。独奏・三重奏・四重奏・オーケストラと展開してその特徴や性格をわかりやすく解説したもの。	1958年	1				
457	美しい合唱（白黒）	11分	小	合唱における基礎的な歌唱法を解説し、和音の美しさを味わわせ、合唱する意欲と楽しさを感じとらせる。	1958年	1				
458	正しいハーモニカの吹き方（白黒）	12分	小・中	ハーモニカの正しい演奏法を教えるもので、たくさんの曲を材料に使って演奏法を説くとともに演奏上の注意もたくさん取り入れている。	1964年		1			
459	日本の音楽～民謡～	24分	中	中学校音楽科の共通教材に指定されている「こきりこ節」「斎太郎節」「刈干切唄」を聞きながら、日本の民謡の特質と、私たちの関わりを考えていく。	1977年			1		
460	勸進帳	24分	中	新指導要領で取り上げられた長唄「勸進帳」の鑑賞・理解を深める目的で制作した。指定箇所を視覚・聴覚の両面から描くだけでなく、歌舞伎「勸進帳」を筋を追って鑑賞しながら、劇に密着した長唄のよさを充分味わってもらうことを目的。	1979年	1				
461	色の勉強	9分	小	私たちのまわりにあるいろいろな色に注意を向けさせ、色の基本的な事柄を子供の身近な経験として解説し、いろいろの色彩現象を取り上げ、色の効果的な使用法を描く。	1963年				1	
462	僕の模型飛行機（白黒）	10分	小	模型飛行機の科学的な作り方を説明し、また自分で作る楽しさも教えている。	1963年	1				
463	クロッキーの勉強（白黒）	11分	小	クロッキーの実際を通して、材料によって種類の表現方法がある事を教えながら、色々な観察の仕方・書き方を示して表現意欲を更に発展させようとする。	1963年			1		
464	役に立つデザイン（白黒）	9分	小	牛乳受けや簾立て、展示会の飾り付けなど、実際に使用するものをデザインし、美しさとともに機能的にもよい作品を作る子供たちの作業を描く。	1963年		1			
465	やさしいデザイン（白黒）	9分	小	デザインの初歩色ながし・ローラーころがし・マッチ軸の構成・手型おし（共同）・紙染めなどの実際を見せデザインする事の楽しさを描く。	1963年	1				
466	テスクチュアをさぐる	17分	小・中	表面の違いを知るには、手で触る、目で見るとわかる。自然界のものは、独特のテスクチュアを持っている。テスクチュアを作り出すには、材料を変えたり、やり方を変えたり、それを組み合わせたりする。変化に富むテスクチュアを自由に作り出す。	1973年	1				
467	絵の楽しい見方・書き方	20分	小・中	友だちを書いた絵をお互いに鑑賞し、感想を発表する子供たち。校長室にある画家がどのように考え、表現しようとしたか、その様子をさかのぼってみる。形の取り方・構図・明暗など、人物画・風景画、そして構図面についても学んでいく。	1979年		1			
468	楽しく絵を書こう	18分	小・中	児童・生徒に理解できる事をねらい、立体感・遠近感・画面構成・描写の仕方・彩色の仕方の問題等、9つの基本的事項を取り上げ、その上に自分の考えを生かして、楽しく絵が描けるよう構成した。	1981年	1				
469	構成の楽しさ	20分	小・中	色や形に対する新鮮な感受性や豊かな発想力を育てるために、構成の方法について理解させ、律動・均衡などを考えながら美的秩序を意図して構成する能力を育てる。	1982年			1		
470	構成の練習（白黒）	18分	小・中	構成の勉強は、図工の勉強の中で基本をなすものである。これを具体的な事例によって解説している。	1964年	1				
471	配色	18分	小	色の三要素を主とした配色や明度・彩度・色相関係・色彩感情、面積や配置機能などを中とした配色について描き、美的感覚を洗練し、美術的な表現力を養う。	1964年		1			
472	楽しい版画（白黒）	18分	小	教育版画の実状を紹介しながら、一層の普及に役立てようとした映画。	1964年	1				
473	版画をつくらう	21分	小	木版画の構想・下絵の書き方・彫り・刷りなどの技法を示しながら、版画特有の表現や創作の喜び、味わい方を描き、想像的な制作態度や豊かな表現力を育てていく。	1974年	1				
474	キュービズム	6分	中	キュービストの絵画は線と形の関わりを強烈に主張する。色々な角度から主題を眺め、同じ図案を繰り返して重ねたり、フォルムを互いに貫通させる手法によって平面上に幻想的な動きが生まれ、素晴らしい透明感を感じさせる。	1980年		1			
475	観察して描く	19分	小・中	3人の生徒が、観察を深めながら次第に感動を作品に定着させていく過程を、実際の創作活動の中で追いつながら、対象の観察・画面構成・表現方法の工夫など観察表現の要点を示して創作意欲をかきたてようとする。	1975年	1				
476	見つけた材料でつくる	20分	小	身近な材料の形や材質から作るもの形体を発想し、材料とのふれあいの中で、構想が定着していくプロセスを追い、そこにものを作る楽しさや使う喜びをうたいあげようとしたもの。	1977年	1				
477	デザインの楽しさ	20分	中	「デザイン」は誰でも身近に知っている言葉。それだけに「考える、作る、使う」のデザインの楽しさが見過ごされている。この映画は、デザインの新しい発見と楽しさに出会う事が出来る。	1989年	1				
478	楽しい食事（白黒）	20分	中	ある家庭の夕食の仕方を描いて、どうすれば楽しく、衛生的に食事をする事が出来るかを示し、現在おこなわれている食事作法の理解と実験の向上に役立てる。	1968年				1	
479	ごはんともそじる	20分	中	ご飯と味噌汁の作り方を描きながら、日常食の栄養的な取り方についての理解を深め、調理に関する基礎的な知識や技能を身に付けさせる事がねらいである。	1980年			1		
480	赤ちゃんの運動（白黒）	17分	中	「三つ子の魂百まで」幼児期の育児は、将来の人間形成を左右する鍵ともいえる。家庭での一つの「育児指針」を与えようとしたもの。	1967年		1			

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
481	赤ちゃんの世界	30分	中	誕生から3歳までの期間は、人間の一生にとって重要な時期。とくに精神的発達について、色々な面からこの期間の意味を考えていこうとする作品。	1975年			1		
483	デザインの勉強(白黒)	20分	小	図工科教材に必要なデザインのリズムを基本から応用へとイメージを身近なものに求めて、視覚的に動画や特殊撮影を加えて描いたもの。	1962年		1			
484	デザインの基礎(白黒)	21分	中	デザインの基礎になる自然物の観察態度、デザインの基本形の発見などを描きながら、デザインの機能的な美しさを発見する目を養わせ、創作意欲を沸き立たせる。	1966年	1				
485	バイクモーター(白黒)	19分	中	小型で、取り扱いやすいバイクエンジンの分解・整備・構造を分かりやすく描き、バイクエンジンの取り扱い法を正しく理解させ、また一般の原動数の取り扱い方にも及んでいる。	1966年	1				
486	新しい施盤の技術(白黒)	16分	中	電動機付きの施盤の構造をはじめ、チャック仕事とセンタ仕事を中心に、施盤作業の基本的な技術について解説している。	1967年	1				
487	チリトリの制作(白黒)	15分	中	正しい板金加工技術を教えるために、簡単なちりトリの製図を通して、その手順を示すとともに、切り方・曲げ方・リベットの打ち方・はんだの使い方などを示す。	1959年	1				
488	ラジオの基礎(白黒)	20分	中	(1)では放送の仕組み・受信機の既製をつかませ、(2)では受信機における電源回路の位置づけ・配置図・回路の動作の原理など、動画やオシロスコープを利用して解説。	1967年	1				
489	住居の採光と換気(白黒)	15分	中	季節による太陽の価値や季節風について説明した上で、家の建て方を教え、採光と換気を考えさせる。	1964年		1			
490	木工加工の基本	20分	中	木取り・のこぎり引き・かんな掛けなどの正しい加工技術を習得させる事をねらいとしている。	1982年				1	
491	せんいの性質	20分	中	代表的なせんいの性質の具体的な場面や実験に焦点を当て、使用目的に適した被服材料の選択と正しい取り扱い方などにおける学習の手掛かりになることを願い製作したものである。	1983年			1		
492	食品添加物	25分	中	食品添加物の不当表示や添加物の問題点と安全性について説明し、安全な食品を求めるための工夫について示唆している。	1990年	1				
合 計						19	9	7	4	

【保健安全】39本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
482	赤ちゃん誕生	20分	中	性の交わり・受精・妊娠から出生までを、清潔な映像を通して描いた使いやすい性教育教材。受精から出生までのしくみを理解させ、生命の尊さにも気づかせる。	1987年				1	
493	初潮に備えて	15分	小・中	初潮の持つ意味や心構え、正しい手当てなどを主軸にわかりやすく描き、同時に望ましい人間形成に役立つようとする最新の初潮準備教育教材。	1977年			1		
494	女子の発育（白黒）	10分	小	初潮をむかえる女子に対して、女子の身体の特徴を正常な発育のしるしとしての月経の手当て等について理解させる。	1965年		1			
495	新、女の子の知っておかぬばならぬ事（白黒）	12分	小・中	月経というものを理解させ、将来母親になる大切な過程を過ごしていることを自覚させようとしている。	1965年	1				
496	人間の性	20分	中	性を全人間的なものとしてとらえ、人間にとって性とは何か、性の意味、よりよく生きる為に性をどう考えたらよいか等、性を真剣に考える主体的能力や態度を育成する。	1972年		1			
497	ぼくら男の子（白黒）	20分	小・中	男子の生理を科学的な態度でわかり、当面する生徒たちの性の悩みを整理して、人間の神秘と男性の使命感を体得できるようつとめた。	1963年			1		
498	大人になるといふ事（白黒）	16分	小	母と娘の手紙の交換形式の中で、初潮は、なぜ起こるのか、その現象について母親の細やかな愛情で描いたもの。	1962年	1				
499	体の発育と女の子の生理	14分	小	児童の性の不安や悩みに適切に対応できるようにという願いを込めて制作した。第二次性徴についてわかりやすく解説しながら、科学的・情緒的に理解させる。	1986年		1			
500	大人になるって	31分	小・中	親子ノートによって子供に対する疑問に適切な指導を進める家庭を例に、親子で思春期の性についての理解を確実にするとともに、親には指導の方向と手順を示唆する。	1977年				1	
501	第二次性徴	23分	小・中	第一次性徴に気付かせた後、第二次性徴について男子及び女子の体付きの変化など、それぞれ動画を取り入れて説明している。	1976年	1				
502	親から子への性教育	30分	小・中	幼児から中学生頃までの親と子の質問答を中心、親のとるべき態度や考え方を具体的に描いた。	1982年	1				
503	子どもたちへ	55分	小	子供たちが歪んだ性観念を植え付けられる前に正しい知識を教え、性とは何か、生命誕生の素晴らしさ、生命の尊さ、生きる事の意味を考えさせる。	1988年			1		
504	虫歯の予防	21分	小	虫歯はなぜ出来るかというメカニズム、おやつを取り方、歯の正しい磨き方などを盛り込み、自分の力で健康な歯作りをするための心得をわかりやすく解説する。	1976年				1	
505	よい歯	18分	小	歯の形や働き、乳歯と永久歯の抜け変わりなどをやさしく描き、正しい歯の磨き方を導く。	1977年	1				
506	みなおそうわが子のおやつ	19分	中	子供の食品の安全性を中心に、危険を避けるためにはどうしたら良いか。また、どんなおやつを子供に与えれば良いかを、いくつかの事例をもとに、目で確かめながら説明する。	1980年		1			
511	あぶないあそび場	8分	小	安全と危険は背中合わせの関係にあることを三つの話に絞り、繰り返しをスローモーションで分析的に見せるなど、わかりやすく、しかも具体的に細かく見せる。	1970年	1				
518	ぼくは子象の消防隊	17分	幼・小	ある夜、ハイカーの火の不始末が原因で山火事が起こり、子象のポンプと母さん象たちは必死で消火しますが、母さん象は力尽きて倒れる。子象のポンプは決意も新たに動物消防隊に入隊し、力を合わせて町や村の山の火事を防ぐ。生命の神秘を巧みなカメラワークで追い、わかりやすく解説。	1987年			1		
521	ミラクル・オブ・ライフ	26分	般		1991年	1				
522	できるもん、ひとりで！	15分	幼	毎日みんなが使うトイレに関心を持たせ、トイレを気持ちよく使う事の大切さに気付かせながら、人や物に対する思いやり、そして自分の事は自分でしようとする「自立心」を育てることをねらいとしている。	1997年	1				
523	ちびまる子ちゃんの火の用心	14分	幼	まるちゃんは近所で起きた火事をきっかけに、自分の家の火の用心について調べ始める。まるちゃんの家の火の用心を通して、あらためて日頃の火災予防の大切さを訴える。	1997年		1			
586	学校で火事にあったら（白黒）	18分	小	学校における火災時の退避の方法や心得を示すと同時に、その持つ意味を実験を交えて正しく理解させる。	1966年	1				
596	近視の話（白黒）	16分	中	近視・遠視・乱視のうち最も一般的な近視を取り上げ、目の構造を理解させると同時に、近視になる原因やその予防方法を描く。	1962年		1			
601	たばこと健康	20分	中	たばこの発がん性、ニコチンや一酸化炭素の害、受動的喫煙の害など、健康への悪影響について科学的に、分かりやすく解説し、特に未成年への喫煙防止を訴える。	1977年			1		
605	タバコ	26分	中	肺ガン、一酸化炭素やニコチンによる虚血性心疾患、妊婦の胎児への影響等、新しい問題を含め、タバコが人間の健康に与える恐るべき影響を視覚的に明らかにする。	1983年	1				
609	シンナー	23分	中	シンナー等、有機溶剤の吸引がもたらす危険性を科学的に解明し、その恐ろしさを視覚的に訴える。	1984年	1				
620	続・性の知識	30分	中	思春期の真っ只中にある中学生にカメラを向け、彼等の素直な意見を取材。性教育の授業を通して、人間性について語りかける教師。中学生の性について真剣に討論する親たち。電話相談室で適切な指導をする指導員等、様々な問題を提起している。	1991年	1				
621	アルコールの害	24分	中	成長期にある未成年者が飲酒すると、体内で何が起こるか。アルコール依存症や幻覚・妄想など、アルコールの心身に及ぼす恐るべき影響を描いている。	1991年		1			

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
811	あなたは火事の恐ろしさを知らない	25分	一般	めざましい産業、文化の進展にともない、近年の火災はその様相が複雑化してきている。その映画は、近代建築による火災の特徴や現代生活の中でとかく見過ごしがちな火災の危険性と対処のあり方を示していく。	1969年	1				
812	いつの日かあなたも	21分	高	女性の身体の成長の過程や成熟のしくみ、さらに妊娠・出産のメカニズムについて、実際の出産シーンをまじえ、科学的に解説する。高校生が、正しい知識を身に付けると共に、今が妊娠・出産の準備を着実に進めつつある大切な時期であることを理解させる。	1984		1			
815	恐るべき性病（梅毒）	20分	般	梅毒の恐ろしさを追求しながら、早期発見・早期治療の重要性を示し、性病に対する正しい認識と、一人ひとりの自覚が大切である事を強く訴える。	1975年			1		
820	けむったい話	10分	般	マンガでタバコの吸い過ぎの害を分かりやすく説明して、タバコの吸い過ぎを考えさせる。	1979年	1				
823	これだけは知っておこう（白黒）	25分	般	2人の酒客が飲みながらやりとりする問答に従って、是非知っておいて欲しい飲酒の科学を分かりやすく面白く説き明かす。	1965年	1				
825	酒を飲む人飲まれる人	30分	般	酒のもつ食品としての意味と共に、酒に含まれるアルコールが脳や内臓等、人体に及ぼす影響を実験や実例を交えて解説している。	1978年	1				
831	成人病の予防	28分	般	脳卒中や心臓病の原因・症状・予防対策について理解を深め、健康で楽しい日々を生活していくために、日常心がけるべきことは何かを考えさせる。	1977年			1		
845	子どもをむしばむ食生活	24分	般	動脈硬化が10歳前後から急速に進行し、子供の成人病が増加している。その問題点を説くえぐり、バランスのとれた食事やおやつ的重要性を強く訴える。	1987年	1				
855	和君返事してシンナー～	15分	般	昨今、全国的に激増している薬物乱用を防止する目的で、その有害性、家庭の指導のあり方などを分かりやすく解説し、その恐ろしさを訴える。	1981年	1				
859	煙の中の青春	20分	般	動物実験によるニコチンの有毒性喫煙と人体の影響、非行化などの関連性などを説き自覚と反省を求める。	1980年		1			
2575	こぎつねの消防隊	17分	幼	いたずらな3匹のこぎつねが、火の恐ろしさを子供たちに教える。	2004年				1	
2722	きみならどうする？ゆうかい・いたずらされないために	13分	幼	子供が被害に遭う凶悪犯罪が社会問題になっている。そこで、自分自身で危険から身を守るための方法を、小さな子供に理解できるように、わかりやすいアニメーションで描いた。	2007年	1				
合 計						19	9	7	4	

【交通安全】15本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
507	車は急にとまれない	8分	小	高学年の児童に、自動車の構造・機能による安全性及び事故を引き起こす原因になる危険性などを、実験や動画を加えて科学的な面からも解明。	1968年			1		
508	自転車と交通安全 (白黒)	15分	小	危険な自転車の乗り方と安全で正しい乗り方の基本について科学的・具体的に理解させる。	1967年		1			
509	自転車にのる時(白黒)	10分	小	路上遊びでの事故の大半は、自転車乗車中の事故である。ここでは安易な路上乗車を反省させ、車体調べ・乗る技術・きまりの面に焦点を当てて正しい安全な路上乗車を習慣付ける。	1968年	1				
510	車はこわいよ	12分	小	子供の毎日の行動と交通問題を取り上げ、交通事故を身近な問題として、安全な交通の習慣化をはかろうとするもの。	1967年	1				
512	交通ルールを守ろう(白黒)	15分	小	交通の危ない状況のいくつかを紹介し、どうしたら事故を起こさずにすんだかを調べる。交通のルールを知るための最適な教材。	1970年		1			
513	コロとピョン太のおてがら	13分	小	メエ子のお婆ちゃんが田舎から都会へ来た。たくさんの自動車に目を白黒。迎えに出たメエ子は悪い狼に誘拐された。目撃したコロとピョン太が自動車で追跡・・・という物語の中で交通規則を優しく教える。	1976年				1	
514	パンダちゃんの交通安全	14分	小	動物村のパンダの兄弟が、町で色々な交通ルールやマナーを身に付けていくという物語。	1976年			1		
515	こんな危ない乗り方はやめよう	18分	小	自転車だって正しい安全な乗り方がちゃんとある。子供たちの自転車事故防止にすぐ役立つ。	1984年	1				
516	アラレちゃんの交通ルールを守ろう	14分	小	楽しさの中に歩行時や自転車走行時の飛び出しの危険性、道路の正しい渡り方、交通ルールの大切さなどを印象付ける。	1984年		1			
517	ストップ・ザ・自転車事故	20分	中	自転車走行の危険性をレンズからのぞいて見ると、事故は起こるべく発生している。自転車走行は様々な危険に囲まれている。	1987年	1				
519	交通事故にあわないために	18分	小	小学校の交通事故の大半を占める「飛び出し」と「横断中の事故」に焦点を当て、交通事故にあわないためには交通ルールやマナーを守る事がいかに大切で、どのような点に注意を払えばよいか、わかりやすく描いている。	1989年	1				
520	ピカッ君の自転車教室(アニメ)	16分	小	"自転車は安全に乗らなきゃいけないんだよ"子供たちを悲惨な交通事故から守るために、楽しく分かりやすいアニメーションで構成されている。	1990年	1				
524	忍たま乱太郎の交通安全	15分	幼	NHKテレビで幅広い人気を集めている忍たま乱太郎と仲良しトリオと一緒に横断歩道・交差点の渡り方・飛び出しの危険など正しい交通ルールを学んでいく。	1997年		1			
822	この悲劇をくり返してはならない	25分	一般	安全運転に生きる2人の運転者と、町ぐるみ運動に立ち上がったグループの3つを柱にして、一家の主柱を失い、生活を解体されていく遺児と母の生活記録と、交通障害者の再起への苦闘をはさみ、交通安全を強く印象づけている。	1970年	1				
842	幼児と交通安全	30分	一般	幼児の交通事故を、幼児の行動の一特徴である衝動性を事故と結び付けて描き、幼児を事故から守るための親の態度を考えさせる。	1971年			1		
合 計						7	4	3	1	

【体育】55本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
525	やさしい水泳教室	20分	小	泳げない子供を、いかにして恐れずに水に馴染ませるかだけでなく、一歩進んで楽しみながら無理なく正しい泳ぎ方をマスターさせることを主眼においた、初心者対象の分かりやすい入門編。	1978年				1	
526	楽しい水泳教室 ～初歩のクロール～	14分	小	どのようにしたらクロールが出来るようになるか、基礎技術を分かりやすく指導する。先生方の指導方法の研究にも好適。	1981年			1		
527	楽しい水泳教室 ～初歩の平泳ぎ～	14分	小	どのようにしたら平泳ぎが出来るようになるか、基礎技術を分かりやすく指導する。先生方の指導方法の研究にも好適。	1981年		1			
528	水泳教室	28分	小・中	初心者にはいかにして水に馴染ませるか、基本姿勢を示し、次にクロール・平泳ぎ・背泳・バタフライなどについて正しい泳ぎ方を修得するよう、それぞれの基本の練習の方法を分かりやすく解説。	1972年	1				
529	水泳教室～背泳編～（白黒）	9分	小	日本水泳連盟の全面的な監修・指導により、泳法の基本姿勢・特徴・技能を高めるための要領や留意点などを水中撮影をまじえて分かりやすく描く。	1966年		1			
530	水泳教室～平泳ぎ編～（白黒）	9分	小	日本水泳連盟の全面的な監修・指導により、泳法の基本姿勢・特徴・技能を高めるための要領や留意点などを水中撮影をまじえて分かりやすく描く。	1966年	1				
531	水泳教室～平泳ぎ～	10分	小	水に慣れ、水を恐れないようにするのが大切であることを強調している。呼吸・浮き方・ばた足等の水泳初歩指導を描いたもの。	1979年			1		
532	水泳教室～クロール編～	10分	小	日本水泳連盟の全面的な監修・指導により、泳法の基本姿勢・特徴・技能を高めるための要領や留意点などを水中撮影をまじえて分かりやすく描く。	1966年		1			
533	水泳教室～クロール～	10分	小	日本水泳連盟の全面的な監修・指導により、泳法の基本姿勢・特徴・技能を高めるための要領や留意点などを水中撮影をまじえて分かりやすく描く。	1979年	1				
534	水泳～およげるようになるまで～	11分	小	水になれ、水を恐れないようにするのが大切であることを強調している。呼吸、浮き方、ばた足等の水泳初歩指導を描いたもの。	1956年	1				
535	みんなでおよごう（白黒）	20分	小	全く泳げない子供たちを対象に、水に慣れる事から始め、クロールと平泳ぎができるようになるまでの基本動作を分かりやすく描く。	1965年	1				
536	水におぼれない為に（白黒）	20分	小	地上と水中での心臓から体全体の変化をねずみを使用して実験し、水に対する誤った考え方や水の恐ろしさ、また、ボールを使用する水の流れということについても考えている。	1965年	1				
537	リレー（白黒）	22分	小	小学校各学年における各種のリレーの技法と走法を、高速度撮影やストップモーション等の特殊撮影によって、分かりやすく解説する。	1960年			1		
538	短距離走（白黒）	10分	中	陸上競技における短距離走の発走法や疾走法を中心に、その要領や留意点を高速度撮影やストップモーション等の特殊撮影によって、分かりやすく解説する。	1963年		1			
539	楽しいなわとび	20分	小中	なわとびは身近な体力作りの基本になる運動であるが、この映画は各種のなわとび運動の正しい技能や留意点などを、ハイスピード撮影をまじえながら描いている。	1976年	1				
540	マット運動（白黒）	16分	小	マット運動において、誰でもするようなあやまちを数多く見せ、さらに、このあやまちを克服する練習法の数々を示し、また親しみをもって利用できるように描いた。	1962年	1				
541	小学生の器械運動 鉄棒	19分	小	各編・各種目の基本的な技能や留意事項を、特殊撮影などをまじえて分かりやすく描き、器械運動の楽しさを会得させる。	1980年		1			
542	小学生の器械運動 とび箱	18分	小	各編・各種目の基本的な技能や留意事項を、特殊撮影などをまじえて分かりやすく描き、器械運動の楽しさを会得させる。	1979年			1		
543	低鉄棒（白黒）	20分	小	鉄棒の基本動作、あがり方、回転など、児童の実演を通して説明したもの。	1955年	1				
544	鉄棒運動（白黒）	14分	小	「け上がり」「横飛び越しおり」「ともえ」などむずかしい連続運動を中心に、おかしやすいあやまちを指摘、上達法を示した。	1962年	1				
545	とび箱（白黒）	14分	小	とび箱運動の基本を示す。	1970年		1			
546	とび箱運動～低学年編～	15分	小	とび箱運動の各種目について基本的に正しい技能を示し、児童の陥りやすい悪い例を対比させて、その要領や留意点などを特殊撮影をまじえて描く。低学年では、またぎこし・ふみこし・腕立てとびあがり・とびおり。	1970年	1				
547	とび箱運動 中高その1～	15分	小	腕立て開脚とび、腕立て閉脚とび。	1970年				1	
548	とび箱運動 中高その2～	15分	小	台上前転	1970年				1	
549	小学生の陸上運動	20分	小	高学年の短距離と持久走をとりあげ、それぞれの種目に必要な基礎技能の要領と留意点などを、特殊撮影や様々な事例を交えて描き、これらの運動に必要な技能の習慣・筋力・調整力・持久力を培うポイントを教える。	1975年			1		
550	たのしい表現運動	15分	小	「対立する感じ」の題材に「荒れくるう海」を選び、激しい荒野の波の動きと、船や岩などと力の対立を、筋に従って2つのグループで表現する学習。	1985年		1			
551	中学生の陸上リレー	12分	中	バトンパスの方法を中心にリレーの技術とルールを、段階的な練習法も示しながら解説。	1981年		1			
552	中学生の陸上高とび	12分	中	はさみとび・ベリーロールの技術を段階的な練習と共に分析解説。あわせて、競技会で多く使われる背面とびの技術も示した。	1981年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
553	中学生の陸上短距離走	12分	中	スタートとスタートダッシュ、中間走など短距離走の技術と段階的な練習法を中学生の模範演技で解説。	1981年			1		
554	中学生の陸上障害走	12分	中	ハードリングとインターバルの走法など、障害走の技術を段階的な練習法と共に解説。	1981年		1			
555	中学生の陸上走り幅跳び	12分	中	助走から着地まで走り幅跳びの一連の技術を分析解説し、その段階的な練習法も示しながら、中学生の初心者にも理解できるように構成。	1988年	1				
556	棒を使った運動	12分	小	小学低・中学年「基本の運動」の用具を使った運動のうち、特に棒を使った運動を取り上げ、用具としての棒の特性を活かしたいという動きとその要点を解説。	1981年	1				
557	野球教室（走）（白黒）	10分	小	野球の基本になっている打撃、投手、捕球、走塁の4編からなり、各編でそれぞれの基礎技術や要領、留意点などを的確に描きながら正しい野球技能を習得させるために製作。	1960年				1	
558	野球教室（投）（白黒）	10分	小	野球の基本になっている打撃、投手、捕球、走塁の4編からなり、各編でそれぞれの基礎技術や要領、留意点などを的確に描きながら正しい野球技能を習得させるために製作。	1960年			1		
559	野球教室（打）（白黒）	10分	小	野球の基本になっている打撃、投手、捕球、走塁の4編からなり、各編でそれぞれの基礎技術や要領、留意点などを的確に描きながら正しい野球技能を習得させるために製作。	1960年		1			
560	野球教室（補）（白黒）	10分	小	野球の基本になっている打撃、投手、捕球、走塁の4編からなり、各編でそれぞれの基礎技術や要領、留意点などを的確に描きながら正しい野球技能を習得させるために製作。	1960年	1				
561	ソフトボール（白黒）	10分	小	児童たちの体力に即応した、ソフトボールの基本技術や、考え方をやさしく説き、同時に児童生徒に創造性や協力性に目を向けるようにする。	1960年	1				
562	楽しいサッカー教室（白黒）	15分	中	日本が生んだ世界的名選手の実技を通して、サッカーの基本的技術をスローモーション撮影を挿入しながら分かりやすく解説。	1970年		1			
563	小学生のサッカー（白黒）	18分	小	対別ボールけり、ラインサッカー、簡易サッカーを取り上げ発達段階に即した解説している。	1970年	1				
564	やさしいサッカー（白黒）	18分	小	基本的なキックやボールのとめ方、パス、ドリブル、シュートの仕方、スローモーションやコマ止めなどの特殊技法を使って分かりやすく示す。	1959年	1				
565	サッカーの技術（1）（白黒）	15分	小・中	キックとトラッピングを中心に技術と実践を組み合わせ、高速度撮影を駆使し、サッカーの基本が、ボールコントロールにあることを理解させようとしたもの。	1976年	1				
566	サッカーの技術（2）（白黒）	15分	小・中	（1）の続編として制作されたもので、ドリブル・ヘディング・シュルダークチャージ・タックルが前編と同様の意図のもとに収められている。	1976年	1				
567	バレーボール（白黒）	20分	小	体育におけるバレーボールを中心に、徹底的な基本技術の解説と、その上達練習法を追求したもの。	1963年	1				
568	小学生のバスケットボール	15分	小	小学生のバスケットボールのゲーム場面を中心に取り上げ、パス・ドリブル・シュートなどの基本的な技術をスローモーションやストップモーションを多用して、その要点を解説。	1976年			1		
569	バスケットボール-基本-	20分	小	正しいボールの持ち方とキャッチ、パスの種類と仕方、ドリブルの種類と仕方、ストップとピポットなど、高速度撮影を使用し、技能の要領を描く。	1963年		1			
570	ポートボール（白黒）	14分	小	ポートボールの基礎的な技術と練習法について解説指導したもので、パスやシュート、ドリブルなどの基本技術の要点を高速度撮影を用いて解説。	1959年	1				
571	みんなのポートボール（白黒）	21分	小	ポートボールの基本技能を、児童の陥りやすい点と共に描きつつ、ポートボールに対する興味をひきおこし、正しいボール運動のやり方を理解させる。	1966年	1				
572	楽しいバスケットボール	26分	小	ミニバスケットボールの基本技術を、ミュンヘン・オリンピック、ナショナル・チームの監督を務めた笠原元氏の実技指導で優しく教える。	1984年				1	
573	中学生のサッカー（1）	20分	中	中学生を対象に、個人技術とそれを習得する為の段階的な練習を解説するもの。この（1）では、キックとトラッピングなどを中心に扱っている。	1984年	1				
574	中学生のサッカー（2）	20分	中	ヘディング・ドリブル・フェイントなどの個人技術とそれを活かした集団技能を解説し、実際のゲーム場面を多く盛り込んで競技の楽しさを感じ取らせる。	1984年	1				
575	楽しい卓球教室	28分	中	手軽に出来るが、そのために自己流に陥りやすい卓球の正しい基本技術を、元世界チャンピオン荻村伊智朗の実技指導によって分かりやすく示す。	1984年	1				
810	新しい日本のバレーボール	25分	一般	基礎体力づくり編と技術編に内容が分かれており、バレーボールの技術を学ばせる際、教材として利用できる。	1973年		1			
829	スキー基礎（白黒）	20分	一般	スキーを初めて始められる方から、基本的なスキーの操作までを、わかりやすく取り上げている。シュテムボーゲンまでの基礎の学習に利用できる。	1961年			1		
830	スキー回転技術	18分	一般	初級技術を終えた人がその後どのように練習すれば美しいきれいな回転技術で滑れるようになるかを解説したもの。	1976年	1				
834	日本スキー教程	28分	一般	1973年から7年ぶりに全面改正された「日本スキー教程」の映画化。フォームよりも練習種目によってつかみとる身体の使い方そのものに高度な技術のつながりを求め、応用中の広いスキー技術を目標としている。	1981年	1				
合 計						28	13	9	5	

[道徳・特別活動]43本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
576	自分のことは自分で (白黒)	12分	小	自分のことは自分でし、他人に頼らないような行動様式を理解させ、身に付けさせようとしたもの。	1962年				1	
577	わかっていながらなぜ (白黒)	19分	小	「わかっているのになぜ行動できないのか」という矛盾を子供たちに追求させ、子供の行動を生み出し支えている意識や感情の事実を掘り起こし、内面化をはかり実践力に結び付けるにはどうしたらよいか考えさせる。	1965年			1		
578	あだな(白黒)	20分	小	あだなを言われ、それを気にした一人の子供の心情とそれをめぐる学級の問題を取り上げて、子供たちの人間関係を考えさせようとしたもの。	1961年		1			
579	君ならどうする(白黒)	20分	小	あやまちを犯した時、どうしたらよいか。ここでは、子供たちの日常生活の中でよく起こる問題を取り上げ、君ならどうするか。正しい態度が持てるように、話し合い解説を提示させる。	1965年	1				
580	みんなのもの(白黒)	16分	小	学級におけるボールの紛失という子供に身近な事件を取り上げ、この問題を児童の集団思考を通じて話し合い、公共物を愛し、公物を守るための態度と心情を身に付けさせようとしたもの。	1965年				1	
581	あとしまつ(白黒)	11分	小	幼児期から家庭で習慣化しておきたい"あとしまつ"について、この映画では自分達の生活を振り返らせ、"あとしまつ"に関心を持たせるように描いている。	1967年			1		
582	けんか(白黒)	8分	小	子供たちにけんかの原因を反省させ、相手の立場をも理解させ、けんかが起こらないようにはどうすれば良いかについて考えさせる。	1962年		1			
583	先生のいない時(白黒)	10分	小	自習を行っていく中で、紆余曲折しながら、一つの方向を見出す過程の記録から、自主的な行動についての話し合いの材料となる。	1962年	1				
584	仲間はずれ(白黒)	18分	小	ひとりの消極的な子が、タイプの違う二つのグループと遊ぶうちに仲間の楽しさを知り、次第に元気になっていく姿を描いたドキュメント。	1962年	1				
585	すれちがい	21分	小	友達と約束を交わした後、次々と色んなことが起こって焦る主人公と彼女を待ちわびる友。お互いに自己中心に考えがちな行為を客観的に考えさせ、寛容の心を培っていく。	1980年		1			
587	友情について(白黒)	18分	小中	友情に関する金言を紹介しながら、真の友情は互いの理解と敬愛によって信頼感が深まる所に成立することを示し、互いに良い友人となるよう努力する意欲を育てる。	1970年			1		
588	ぼくの変身	30分	小	鉄棒やとび箱運動が苦手な子供が挫折感におそれながらも、友人たちに励まされ、弱い自分の心にむち打って、それを克服している姿を描いたもの。	1980年	1				
589	あだ名と友情(白黒)	18分	小	あだ名は親しみを表すと同時に、相手を傷つけることにもなる。この映画は、あだ名の為に長い間の友情もこわれかけた物語を中心に、あだ名の持つ意味を考えさせる。	1963年		1			
590	学級委員の選挙(白黒)	15分	小	学級委員に誰を選ぼうかと考える児童の姿を描いて、学級委員制の意義、委員の適材、正しい選挙の仕方などを考えさせる。	1963年	1				
591	学級会の進め方(白黒)	15分	小	学級会の進め方と注意すべき点を示して、自分達の学級会に対する反省を促しながら改善意欲を高めることを意図したもの。	1962年	1				
592	中学生日記 不等辺三角形	30分	中	生徒・教師・保護者の三者面談で進学志望が決定されるが、こうした進学問題の現実をついた問題提起作。	1979年				1	
593	中学生日記 歩きつづけて	30分	中	万引きした中学生。担任教師はその心を計りかね、生活指導担当は高圧的に叱り、教頭や母親は体面を考えてうろたえる。	1978年			1		
594	ある学級の話し合い	22分	中	学級会の話し合い活動のつまづきの原因を分析し、話し合い活動を活発にしていく為には、個々の生徒がどのような心掛けを持つことが大切かを考えさせる。	1977年		1			
595	女子非行	31分	中	激増する性非行。身も心も傷付くのはいつも女性なのに、なぜ転落への道をたどるのか。愛していればと言うが、その陰には色々な問題が内蔵している。	1988年	1				
597	明るい交際(白黒)	21分	中	異性についての関心が高まる中学生徒に対して、望ましい異性関係のあり方とエチケットを養わせ、健全で明朗な交際をする態度を養わせる。	1968年	1				
598	職業と個性(白黒)	17分	中	個性を活かす為にはどうすれば良いかを考えさせ、将来の進路の選択制を高める芽生えを養わせる。	1967年	1				
599	進学への道(白黒)	22分	中	自己の特性や進路計画等、自己を総合的に検討し進学への正しい自覚を高めていく過程を描いて、望ましい進学の心構えと慎重な態度を育成する。	1969年		1			
600	価値あるつくない	30分	中	激増する中学生の万引き。彼らを駆り立てるものは何か。初犯中学生の目を通して、そこに影を落とす親の生活姿勢を考える。	1988年	1				
602	水色のハンカチーフ	20分	小	衝動にかられて物を盗んでしまった少女の心の葛藤。それが家族や先生の信頼をどれほど裏切ることになったか。反省と苦しみの中から立ち上がる少女の姿を描く。	1988年	1				
603	核戦争(アニメ)	15分	中	核の本質を子供たちに学習してもらうために身近で分りやすいアニメーション。	1987年			1		
604	職業への適応(白黒)	22分	中	ある中学を卒業した先輩たちが3年生のために自分自身の体験を話していく。	1965年	1				
606	小さな握手	20分	中	中学生と、同世代の外国人とのかわりあいを通して、国や民族にとらわれることない広く、豊かな考え方で生きていってほしいと願って制作。	1982年		1			
607	中学生の男女交際を考える	19分	中	思春期にさしかかった色々な男女交際の実態を描きながら、男女の性心理の違い、交際のエチケットと限界、望ましい異性観など、男女交際の意義について考える。	1983年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
608	自由と規律	20分	中	中学生が一般的に見られる考え方や行動を背景に、正しい自由・規律の必要性、自由と規律の調和などについて先人の言葉を引用しながら考えさせる。	1985年		1			
610	裕太と一平	32分	小	ふとした事から、しばらく留守を守るようになった二人の少年が不足に耐え、困難を克服することによって親がなし得なかったやる気を会得していく。	1985年	1				
611	尊敬する父	20分	小	友達から父の職業をからかわれた少女は見方を変えた。お陰で彼女は社会や家族のために、一心に働いてくれる素晴らしい父親の姿を発見することが出来た。	1986年			1		
612	私たちの体験学習	25分	中	クラブ活動にボランティアを取り入れ、成果を挙げている事例を描き、普通の知識学習では得られない他人のために働く喜び等、体験学習の素晴らしさを示す。	1985年	1				
613	許すないじめ	26分	中	いじめの典型的事例を描きながら様々な問題を提起し、生徒自身に、いじめをなくすにはどうしたらよいか、全員がもう傍観者ではいけないのだということを訴える。	1986年		1			
614	夏服の少女たち	30分	中	原爆で爆死した少女たちが残したものはボロボロに燃え尽きた僅れの女学校の夏服だけだった。この少女の夏服を今なお形見として守り続けている年老いた母親たちを通して原爆の悲劇を感動的に描いている。	1989年				1	
615	核戦争後の地球（1）	30分	中	1メガトンの核弾頭が東京に落ちた時、住民がどんな体験をするか描いている。	1990年	1				
616	核戦争後の地球（2）	30分	中	放射性降下物と地球凍結による恐怖を描いている。	1990年	1				
617	友子よ晴れない霧はない	42分	中	同和地区出身の、たくましく生きる義姉をもつ一人の女子中学2年生が、いじめと部落差別は同じ根から生じている事への気付きと怒りを通して、友だちを大切に、部落差別を許さない真っ直ぐな心をもった子に育っていくまでを描いている。	1991年			1		
618	隣の人の叫び	16分	小中	子供の質問に答える形式で飢餓問題の歴史、背景、先進国の責任、医学的状況、政府間援助と合わせて民間ボランティア団体の働き的重要性などを分かりやすく描く。	1991年	1				
619	友だちの心の痛み	25分	小	学級の多数派と目される無関心層、いじめをめぐる学級会の討論を通じて、傍観者の一人、芳子が、いじめられる子の心の痛みが分かり、正す子に成長するまでを追う。	1991年		1			
622	地球は友だちだ	15分	中	豊かな日本で働き、学ぼうと、世界中の国から多くの外国人が集まってくる。私たちの国は、彼らをどう迎え、彼らとどのように付き合っていけば良いのかを考えさせている。	1993年	1				
623	ふたりのタロウ（アニメ）	26分	小	現代の少年タロウが、江戸時代にタイムスリップして、身分制度の厳しさを実際に体験し、差別されたり、仲間はずれにされた人たちの心の痛みを理解していく過程を描き、人権の尊重することの大切さを訴えている。	1995年	1				
905	ごみと生活	23分	一般	ごみ処理の解決策は、ごみを出している私たち1人1人が、ごみから暮らしを見直し、それによってごみを減らしてゆくことが必要です。ごみ問題解決のかぎをこの映画から学ぶ手だてとしたいものである。	1978年	1				
909	ボランティア活動の手引き	29分	一般	ボランティアの心や部活分野、種類、活動の方法など、色々な事例を通じて示し、ボランティア活動への参加を呼びかけていく。	1976年	1				
合 計						22	10	7	4	

【家庭教育】55本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
836	母と子のきずな	27分	般	赤ちゃんは胎児の頃から驚くほど素晴らしい能力を持っており、よりよい母子の相互関係によって健やかに花開いていく。その様子を特殊撮影をまじえながら描く。	1982年				1	
847	幼い心を育てる	30分	般	ある幼稚園長のアドバイスによって、我が子の第一反抗期に正しく接し、親子の絆を強めたある母親の経験に基づいて、この時期の役割を示唆する。	1985年			1		
848	親の期待と子の心 (白黒)	25分	般	親の期待過剰や干渉のし過ぎが、子供たちにどんな影響を与え、どんな結果をもたらすか、一人の児童を取り上げ、何がその少年に、問題行動を起こさせたかを考え反省し、家庭教育の在り方を追究することを主題としている。	1965年		1			
849	お母さんの声が聞こえてくる (白黒)	36分	般	幼児期における良心の芽生えを正しく導くのに、母親の態度がいかに大切であるか、また親はどのような心構えで接すべきかを描いたもの。	1965年	1				
850	親父は背中であつてくれた	31分	般	実話を元に家庭、学校、地域で問われている教育の本質、そして父親の役割は何かを考えさせる。	1985年	1				
851	お母さんと呼んだら	32分	般	小学校低学年、高学年、中学生の場合を例に、子どもの心に占める母親の愛情の大切さ、美しさを示唆する。	1976年	1				
852	お父さんあなたの出番です	31分	般	かつて父親が果たしてきた社会人となるための教育の必要性と、父親が果たさなければならない役割を強く訴える。	1975年				1	
853	親はわかってくれない	30分	般	十代中頃になると、親の期待からくる抑圧、将来への不安、家庭や学校への不満などから非行仲間に入っていく者も出てくる。親たちの価値観がかえって少年の心を歪め非行の原因にもなっていることを描いている。	1981年			1		
854	思いやりの心を育てる	31分	般	幼児期、児童期、青年前期を通して思いやりの心がどう養われ、発展するかを描いている。	1979年		1			
856	家族 (白黒)	33分	般	「家族」という複雑な人間の集まりで深く結びついているものは、肉親の愛情である。しかし、ややもすると他人以上の冷たい関係になる場合がある。そうならないようにするにはどうしたらよいかを示唆する。	1964年	1				
857	家庭にユーモアを	30分	般	夫・父から毎日の職場や社会での活動のため疲労が重なることによりどうしても笑いが消えがち。温かい家庭を作るためには、妻・母が、ユーモアの精神を体得しなければならない。	1973年	1				
858	教師と母親たち (白黒)	30分	般	教育とは何か、テスト教育の渦中にある教師の苦悩とその母親たちの相克の姿を描いて、教育のあるべき姿を訴えている。	1966年		1			
860	こどものくせ (白黒)	20分	般	子どもの悪い癖の原因は、ほとんどが家庭環境や親の態度から生まれるのだが、それは案外認識されていない。そこに重点を置き、子どもの様々な癖と原因を探って行く。	1969年	1				
861	子どもは王様ではない (白黒)	33分	般	子供に手伝いをさせない家庭が多く、親も子どもが好ましいと考えている傾向がある。それが子供を甘やかし、利己的にさせている。その原因を追究しつつ、子供の手伝いのもつ意味を示し、親の反省を促すものである。	1968年	1				
862	子どもの友情	32分	般	親のアドバイスのもと、子供たちの理解と勇気を軸に友情をしっかりと身に付けていく一つの事例を提示して、子供たちの友情を育てるヒントとして役立てたい。	1986年				1	
863	子どもを伸ばす叱り方	30分	般	叱り方・褒め方は子供の人間形成にかかわる重要なしつけの手段。そういう子供の叱り方・褒め方の意味・目的について考えていく。	1975年			1		
864	子どもの心にふれる	30分	般	有名中学校への進学の実績がきっかけとなり、登校拒否・家庭内暴力を起こした生徒の家庭の事例を取り上げて、両親のこれまでの教育の在り方を反省し、両親の真の愛情に目覚めていくことによって、子供が立ち直っていく過程を描いている。	1981年		1			
865	さくらんぼ坊や2	39分	般	模倣期における確かな保育・教育なくして、幼児の自立(創造)の芽を存分に育てることができないという思想が描かれている。	1982年	1				
866	さくらんぼ坊や3	48分	般	夢中にお姉ちゃんの言葉を模倣しようとするアリサちゃんの春、夏。給食の時間。保母さんに対するの我勝ちにしゃべりまくる3歳3ヶ月のアリサちゃん初冬。仲間たちの遊びの中で、リーダーシップを発揮し始めたアリサちゃん。	1983年	1				
867	さくらんぼ坊や4	48分	般	腕白時代の幕開けと言われる4歳。日を追い、月を追って成長し発達する子供たちに腕白時代を保障してあげたい。そのために、成長と発育を見極める確かな目と、イメージ豊かな接し方が必要であることを、アリサちゃんの成長記録で描いている。	1981年	1				
868	少年と花学生生進路) (中)	30分	般	花を育てることに熱心な少年と、その家族や友人たちを描きながら、進路の選択には、能力や適正を考慮することがいかに大切かを訴える。	1979年		1			
869	しつけと環境	33分	般	子供の自主性を育てるには、口先でうるさく言うのはかえってマイナスである。何よりも、子供が自分でやろうとする意欲を成長するような家庭環境を整えてやることの必要性を訴える。	1968年	1				
870	十代の非行と親の責任	21分	般	何故少年が非行に走るのか、その原因と非行化防止の方策を描き、幼児の頃から親が自信と甘やかさない愛情をもって子供に接し、人生の指針をはっきり示すべき事を訴える。	2002年	1				
871	素敵なお母さん	29分	般	しつけは、押し付けは反発を生むが、母親がゆとり創意工夫、アイデアをもって接すると、かえって心をとらえ相乗効果を発揮する。しつけを成功させる秘訣を伝授する。	1985年			1		
872	青春前期 (白黒)	32分	般	第二反抗期である中学生の目に映る大人たちの世界を描き、一見平凡な素直に見える青少年たちにも非行少年と呼ばれる少年たちに相通するものがあることを訴え、彼らの心をとらえ、素直に成長させようものは何かを示唆している。	1965年		1			
873	背を向けなくてお母さん	25分	般	異なった3人の少年の家庭を通じて、子供たちが非行に走った家庭の背景などをオムニバス形式で紹介し、親子の心の交流の必要性と親子、夫婦関係の在り方について、問題を提起する。	1980年	1				
874	善悪のけじめを育てる	31分	般	幼児期の善悪のけじめをつけさせる教育がいかに重要かを考えさせる。	1982年	1				
875	代打さんのお母さん	31分	般	中学生の男の子をもつ二組の親が、子供との心の断絶に気付き、子供の本心を知るためにお互いに相手の子供たちに接し合い、子供たちの本心を感じ取っていく様子を描く。	1986年			1		

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
876	他人の子を叱った私	31分	般	全国に広がっている「他人の子を叱る」運動の精神、親だけで子供を育てて行く限界、家庭教育や地域ぐるみで教育の在り方を考える作品。	1980年				1	
877	父親が本気になって叱るとき（白黒）	30分	般	正しい叱り方の底を流れる両罰の思想、子供の心理を理解した叱り方であること。叱ることで親と子の魂が結ばれること。深い人間信頼と理解を生む叱り方を追求していく。	1965年		1			
878	中学生の孤独（白黒）	33分	般	中学時代の孤独感が危険な方向に進行すること及びこれを健全に育成していくための親の態度を示唆する。	1965年			1		
879	とりもどせ子どものあそび	31分	般	遊びを失ったと言われる子供たち、彼等にとって遊びとは何かという問題を考えながら、子供の生活の生活圏である家庭・学校・社会における遊びの特質を明らかにし、子供の健全な成長にはこの三つの場における遊びの回復が大切であることを考えていく。	1975年	1				
880	母と息子の対話（白黒）	29分	般	中距離の選手浩一は、先生からハードルの転向を命令された。納得できないまま2週間たち投げ出そうとするその時、亡き父の言葉をひいて母の叱声が飛んだ。	1970年	1				
881	働く母	33分	般	共働きをしているある平凡な一家の生活を通して、留守児童にとって必要なものは母親の世話の量ではなく、質の問題であり、子供の心に親が入り込むことが最も大切だと説き、そのためにはどうしたらよいかということを描き構成して描く。	1976年	1				
882	はじめての反抗	30分	般	成長の過程で、最も基本となる幼児期の育て方はどうあるべきかを、通園拒否という形で反抗をはじめたある幼児のケースを中心に、ドラマ形式でさぐる。	1986年			1		
883	はじめての一年生を持つお母さん（白黒）	18分	般	小学校の入学式が近くなると親も子も緊張し、身構えるようになる。教育ママが多くなり、教育不在という奇妙な現象が出てきやすい。この弊害について考える。	1968年	1				
884	ひとりだち依頼心と独立心（白黒）	33分	般	中学3年生の一少年の考え方や行動を通して、この世代の不安定な心理状態を描いたもの。	1964年		1			
885	非行ってなに？～ある女子高校生の記録～	30分	般	親は、我が子だけはとたかをくくっていないか。子供を信じていると自負する親は多いが、娘の行動がいかに危ない状況にあるか、その実態を把握している親は少ない。この映画は、ごく普通の高校生の素顔を通し、その父母に説く問いかける。	1978年	1				
886	陽のあたる家族	32分	般	得意のギターで老人会の人々を喜ばせたことのある明は良いギターが買いたくて父の仕事場で働かせてもらったのだが、父の南部鉄器鍛造にかけた心構えや仕事振りに感銘を受けて、苦勞して得たお金をおいそれと使う気になれなくなってしまふ・・・。	1985年	1				
887	ほめて育てる	29分	般	昔から「一つ叱って三つほめる」と言われるが、ほめ言葉は子供のやる気と自信を育てて行く。正しくほめることは、正しく叱ることは表裏一体で、しつけの基本でもある。	1983年		1			
888	ほめてよい事、悪い事	30分	般	価値観が多様化し、基準が失われたかに見える現代の社会状況の中で、多くの母親たちが何をどうほめて良いのか迷う現状がある。甘やかし教育や受験テストの中でほめて良い事悪い事をどう実践するか訴える。	1979年	1				
889	ほくできるのに	30分	般	乳幼児期からその後の成長までをながめて、親たちに乳幼児期の育児の姿勢の中で「待つこと」が大切であるということを示唆する。	1983年				1	
890	まわり道	30分	般	非行化した一人の女子中学生が、若い女教師の体当たりの指導から不良グループを離れ、母親の愛に自覚するまでの過程を描き、女子非行防止の一つの指針としたもの。	1984年		1			
891	娘の初恋	29分	般	子供の心理や異性への関心の実態を描いて、親は干渉するよりむしろ子供を信頼し、成長を温かく見守ることが大切であり、それによって自分の行動に責任を持つようになることを示す。	1975年			1		
893	もうひとつの学校	30分	般	10～15歳位の子供たちは異年齢や異質集団、町の人たちからの影響を本能的に求めており、そこから社会性を吸収し、思いやりの心を身につけていく。こういう問題を、ある町の駄菓子屋に集まる子供とその母親たちの物語を通して考えていく。	1974年	1				
894	物言わぬ対話（白黒）	30分	般	親と子の真の対話は形式的な話し合いや一方的な押し付けではなく、例え言葉を交えなくともお互いの心の中に通い合う信頼を基礎とするものである事を、ある火力発電所勤務の父親とその中学生の子供との事例を通して描く。	1969年	1				
895	ゆがんだ鏡	31分	般	親の期待する「良い子」像にあまりにも忠実に生きようとした少年の悲劇を通じて親から子へ伝えかねない偏見と差別の問題を提起する。	1982年		1			
896	私たちの中のもう一つの顔	31分	般	我が子の勉強の妨げになるものはすべて憎悪の対象と考えているある母親を中心に、日常生活の中に現れる偏見や差別がどのように生まれるかをドラマで描く。	1977年	1				
897	お母さんもっと聞き上手に	30分	般	ある幼稚園児が登校拒否症に陥った。元気だった彼が、どうしてこんなことになってしまったのか。家庭・幼稚園の軌跡をたどりながら様々な問題を提起し、母親に、もっと聞き上手になって、子供の気持ちがあつかめる親になってほしいと訴える。	1990年	1				
898	NO!というのも親の愛	30分	般	落語家・三遊亭円楽がエピソードをまじえて語る辛口家庭教育論をベースに、子供の真の幸せとは何か、立派に育てるために親は何をすべきか、本当の意味の愛情とは何かを問いかける。	1991年			1		
899	わが子を伸ばす親の一言	29分	般	日常生活で子供に接する機会が多い母親に焦点を当て、ちょっとした工夫や言葉のニュアンス・態度を改めることで、子供の「やる気」が引き出せることを具体例を通して示す。	1991年	1				
900	気づいたときが変わるとき	31分	般	子育てに真剣になればなるほど陥りやすい過保護と過干渉。子育てでは試行錯誤の繰り返しである。親は自らの誤りに気付いた時、改める努力をすべきであると説く。	1991年	1				
901	よしっ！ほくがやる！	38分	般	超高齢化社会の担い手として、中・高校生とお年寄り、家族とお年寄り等、混成異世代の在りようを深く考えさせるドラマ。	1991年		1			
902	いじめをなくす～親の役割と責任～	30分	般	いじめの典型的な事例を追いながら、いじめの根底にある現代の子供たちの心の問題点を描き、解決するには学校と家庭の連携、信頼関係の確立がいかに大切であることを訴える。	1995年	1				
911	親たちみんなの子どもたち～あるPTAの記録～	38分	般	親同士の付き合いが希薄になっている今日、PTA活動を通して知り合ったお母さん仲間が、学級や地域の中で「子育て」をみんなて共有することができた。あるPTA活動の実例をもとに、PTAの重要性を考える。	1991年		1			
合 計						28	13	9	5	

【新潟県】5本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
65	村上堆朱	26分	小・中	堆朱は、箱もの、くりものなどの表面に彫刻をほどこし、その上に漆を何層にも塗り重ねたもので、塗り師の板垣さんと彫刻の鈴木さん兄弟は共に厳しい父親から堆朱の技術を習い覚えた共同製作者である。その作業を通じて、技の伝えを描いたもの。	1985年			1		
167	新潟東港	20分	小	東港築港の必要性を導入部とし、掘込港湾の工事を説明している。	1977年				1	
172	空から見た新潟	20分	小	新潟市の自然環境と生活活動の関係を、空と地上との両方から見せそれらの地域の広がり、市全体におけるそれぞれの位置など新潟市の特徴をとらえるよう制作された。	1981年	1				
201	新潟平野の米づくり	19分	小	新潟平野でどのように稲作が行われているか、生産を高めるためにどのような努力が重ねられているか、土地改良、共同で米作りを行う組織、品種改良、地域全体で行う農業散布、田植え、稲刈り、乾燥の機械化などの様子を1年を通して描いている。	1989年		1			
808	芦沼（白黒）	40分	般	越後平野、信濃川、阿賀野川の下流は水があふれた芦沼であったが、どのように開発されていったか数百年にわたる農民の苦闘と干拓史を描いたもの。	1975年	1				
合 計						2	1	1	1	

【高齢者】21本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
916	愛されるお年寄りに	29分	般	愚痴やひがみなどで、家族や周囲の人たちと問題を起こしているお年寄りを軽快なタッチで描き、老醜の裏返しの人から親しまれ、愛されるお年寄りになるための心構えをドラマと実践例で示している。	1980年				1	
917	おじいちゃんの恋人	30分	般	楽しい物語を通して、お年寄りには心から話し合える異性の友人を求める勇気を、家族にはそういう気持ちを理解させる事の大切さを示唆する。	1974年			1		
918	おじいちゃんの青春	30分	般	高齢事業団の仕事が縁で祖父が結婚した。孫娘の目から見た物語を通して、愛情を深めた人との結婚生活が、老後を生きる大きな原動力となることを描き、お年寄りにはなかなか得難い夢を、家族にはお年寄りの気持ちを理解することの大切さを語る。	1983年		1			
919	おばあちゃんがいる	30分	般	一人のおばあちゃんを取り巻く家族関係を、明るいついでで描き、望ましい家庭生活のあり方を示唆する。	1977年	1				
920	親の扶養を考える	32分	般	三人兄弟の親の扶養をめぐるいさかいを通しながら、家庭における老人扶養のあり方について考えさせる。	1976年	1				
921	ゲートボールの青春	29分	般	ゲートボールは心身の健康に良いが、それで得たエネルギーを友愛訪問などの、地域活動に活かされればなお素晴らしい。本作品は、頑固な主人公が嫁や孫、妻や恋人、恋敵や地域の人々と繰り広げる明るくコミカルな物語。	1989年			1		
922	高齢者の体力作り	30分	般	自分の体の状態をしっかりと認識し、老化を遅くするためにも努力すること。家庭で、今すぐからでもできる体操もその一つである。	1976年	1				
923	こころ	32分	般	少年の優しさ、子供の自殺、老人問題など、様々な問題を扱っているが、一番みんなで考えたいことは、私たち自身が、知らず知らずのうちに蝕まれている心の形骸化である。	1980年		1			
925	遠くて近い道	32分	般	ボケるといことは、物忘れという日常生活の中から始まっている。この映画は、ボケ始めた夫に気配った主婦が家族と共に人間であるための道を求めて、努力する姿を描く。	1982年	1				
926	年はとつても	29分	般	子供の教育は親の責任で、その意味で祖父母はあくまでも脇役であるが、お年寄りの教育上の役割も貴重である。長い人生を歩んできた年輪が子供たちを温かく包み込み、格好のお手本になるからだ。そういう無言の教訓の価値を考える。	1982年	1				
927	ボケない老後	31分	般	生理的老化は誰でも同じように始まるが、頭の老化をいかに食い止めるかは、各人の日常の生活態度いかんにかかわる。ここに登場するお年寄りの生活と取り組む姿勢を見れば、私も老人ボケにチャレンジしようという意気込みが必ず沸いてくるに違いない。	1983年		1			
928	学びあう心	32分	般	ある一家に突然飛び込んで来た、荒削りだが気のいい青年とお年寄り主婦とを中心にした、関わり合いを描きながら、互いに影響し合って変容していく人間形成の大切さに注目すべき事を訴える。	1983年			1		
929	夢かぎりなく	31分	般	一人暮らしのお年寄りとの共同制作をしつつ、人間を見る目を養っていく少年の姿から、今日、多くの親に求められているものを訴える。	1984年	1				
930	嫁・夫・姑（白黒）	33分	般	一家庭において、問題がおきやすい嫁・夫・姑の関係について、それぞれの立場を表して考えさせる。	1960年	1				
931	老人と少年	32分	般	老人は人生経験から、良い事・悪い事・正しい事・不正な事に生活信条を身に付けている。こうした豊かな年輪が、孫の人間作りにもどのような影響を与えるか、祖母の元で暮らした少年を通して、指導者としてのお年寄りの姿をドラマ化した。	1978年		1			
932	老年期をどう生きるか	25分	般	元気に頑張っている4人の老人の生活振りを追いながら、老年期に入っていくとする人々が、明るく老後を生き抜いていくための、心の準備の大切さを描いている。	1974年	1				
933	60、70花ならつぼみ	27分	般	ネクラ気味だったお年寄りが、若々しく変身した秘密は何か。ひよんなことから始まった、高校生のツッパリグループとの奇妙な交流を、ユーモラスに描きながら、人間は、生き甲斐と心の若さを失わない気力が大切だということを示す。	1986年	1				
934	私は姑一年生（白黒）	33分	般	息子が結婚した。その時から私の立場が姑に・・・。	1965年		1			
935	老けてたまるか	30分	般	家庭や地域の中でその能力や経験をさりげなく活かし、自立したり、生産活動にたずさわっているお年寄りの活動事例を通して、高齢者といえども、体の丈夫なうちは自助自立意識を持ち、老後の生活設計をしていくことの大切さを示す。	1989年			1		
936	風の色が見えた	32分	般	幼なじみの大瀧が、定年後、退屈な毎日を送っていた信彦の心に火を付けた。耳の不自由な子供たちに見せる紙芝居を描いて欲しいと頼まれた彼は、得意の画才を活かして、社会参加の喜びを見出ししていく。	1990年	1				
2299	そこに愛	32分	般	目に見えるものに執着し、モノとカネだけが万能の世相で、見えないものにこそ、とても大切なものがあること。人と自然との深いかわり、育み、慈しむ心や永遠の愛。田舎暮らしの祖父と都会暮らしの孫との心の友情を通して、家族愛を描いている。	1988年				1	
合 計						10	5	4	2	

【劇映画】50本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
756	長くつ父さん	41分	小	長靴をはいて、カッコ悪い仕事、人を助けてはいつも損ばかりしている父。お陰で友だちからはからかわれるし、楽しみにしていた自転車もフイになってしまう。そういう不満をぶつけ合う中で、父親の愛情と教えるの尊さを理解していく少年の物語。	1975年				1	
757	黄色い雨傘	30分	小	雄大な岩手山・八幡平、そのふとこをぬって走る赤いディーゼル機関車。美しい自然を舞台に繰る、2人のほのかな愛の世界を描く。	1975年			1		
758	お兄ちゃんと僕の七転八倒	43分	小	勉強も運動も駄目、宿題も忘れるところから、お荷物の健ちゃんとおたなを付けた少年が、やはり自信を失いかけた相撲取りと知り合い、「やれば出来る。」奮闘するまでの、不屈の物語を二子山部屋の全面協力で力強く描く。	1977年		1			
759	幻の狼	72分	小	ユーゴスラビアの雪山を放浪する幻の狼、フントとランコ少年との間に芽生える熱い友情の物語。	1977年	1				
760	わたしのおばあちゃん	40分	小	六人の子供と孫の間で引っ張りだこのおばあちゃんが、一巡して生まれ故郷に戻って来た。そこで巻き起こすヒューマンな物語。	1977年	1				
761	サーカスっ子大ちゃん	45分	小	キグレ・サーカスの素晴らしいショーを、たっぴりと入れた楽しい児童劇映画。	1978年		1			
762	走れアバルーサ	48分	小	ワシントン州北西部の、ネズ・パース・インディアンに飼われているアバルーサという、大きな白い斑点のある珍しい種類の馬が大活躍。	1979年				1	
763	きょうだい	40分	小	美しい自然と文化財に恵まれた佐渡を舞台に、憎み合い、認め合い、大人の生き様に学びつつ、たくましく成長していく兄弟の姿を温かい目で見つめながら、明るく描いた作品。	1979年			1		
764	波なんかとんでいけ	45分	小	突然父を失って小6の康雄の環境はガラリと変わった。母が働きに出ることになり、妹の面倒も見なくてはならない。新しい学校にいたいじめっ子。嫌がらせが妹にまで及ぶ。そうした難問に敢然と立ち向かう康雄の生き様が快い感動を呼ぶ。	1980年	1				
765	ガキ大将先生	48分	小	喧嘩っ早い宗一、ズッコケの安夫、カリ勉の直行。その上にいずれも学年一という形容詞がつく侍を率いる班長の由佳・・・彼らと梯乗りも出来る新米の女の先生との楽しい学級作り。初めはバラバラだったクラスに素晴らしい友情と連帯感が甦る。	1980年	1				
766	ぼくはSLを見た	46分	小	山口線のSLを撮りに東京から一人旅だった鉄道マニアの少年と、盲学校の寄宿舎から家に向かっての一人旅に挑む少年が鈍行列車で道連れになった。そこで芽生えた友情物語。	1981年		1			
767	チビ六二死満塁	51分	小	二死満塁、それは野球のピンチだけでなくチビ六が迎えた初めての人生のピンチだった。悩んだり、考えたり、チビ六は人間として大きく成長する。	1981年	1				
768	おじいちゃんのおくりもの	42分	小	困難に屈することなく、家族や村の人たちの温かい心のふれあいと助言に守られて、最後まで「おじいちゃんの松茸の代」を探さずとし。強い意志とやり遂げた満足感を、明るく美しい八ヶ岳山麓を背景に描く。	1981年	1				
769	吉四六ばなし	43分	小	江戸末期の農村を舞台に、苦しみに耐え、とんとちと笑いで生きながら農民を勇気付けた吉四六。その苦勞を乗り越え「おらは、あの海のようにでっかい男になるんだ！」と希望する2人の息子、吉と助という兄弟の姿を描き出す。	1981年			1		
770	春風の子供たち	49分	小	山奥の貧乏寺の住職夫婦と、5人の子供が醸し出す春風のように温かな物語。	1982年	1				
771	おとうさんの宝島	41分	小	黒潮洗う伊豆七島を舞台に、自然の厳しさや暮らし、島の人々のふれあいの中に、父の心を求めていくアキラ少年の冒険と感動の物語。	1982年		1			
772	やさしさ	33分	小	一人暮らしの老人と、ふと出会った天真爛漫な少女の物語。人と人がふれあう事の意味や、人を信じる事を静かに考えてみよう。	1983年	1				
773	とべオムラサキ	49分	小	絶滅寸前にある国蝶を甦らせようとする少年に、多くの人の愛の手が。そして蝶と人間の愛の輪は大きく広がっていく。	1983年	1				
774	ブルドズががんばる	50分	小	遊び場の奪い合いから、少年野球チームと対戦することになった花子は、仲間を集め女子チーム「ブルドズ」を結成。仲間同士が一つの目標に向かってがんばる尊さを訴える。	1984年			1		
775	ぼくの熊おじさん	46分	小	音楽好きの焼き屋さんが、内気な少年の心を大きく変えた。家庭や学校では学び得なかった街のおじさんの素晴らしい人生指南・・・。涙と笑いが渦巻く楽しいドラマ。	1984年	1				
776	背負子日記	32分	小	山荘の小屋番をしている祖父を訪れた、見るからにひ弱そうな少年が、夏休みに厳しい大自然の中で生き抜く祖父と生活を共にする内に、次第にたくましく成長していく。その姿を、長野山岳地帯の素晴らしい景観を背景に力強く描き出す。	1984年		1			
777	父ちゃんの汗に乾杯	46分	小	うべだけ見て見ると、よその物がよく見える。大人ですらそうなのだから、子供の世界ではなおさらだ。父にその不満をぶつけ、悪態をついて怒鳴りつけられながらも、父の分厚い胸の内をかいま見た時、汗水流して働く父の偉さが見えてきた。	1985年	1				
778	はばたけ明日への瞳	51分	小	情緒障害児の勇二君という少年の心の優しさと、クラスの子供たちの友情と美しさを描いた。	1986年	1				
779	エチオピアから天使がやってきた	35分	観	エチオピアから日本にやって来た、女子留学生とお年寄り、そして、その家族たちなどとの関わりを通して、家族の絆とは何か、物を大切にすること、他人に対する心、他人に対する思いやり、生きることの喜びなどを考える。	1987年		1			
780	しあわせ配達人	31分	小	ある街の片隅で、少女がなくなった竹馬を誰かがそと持って来てくれた。また、都会の片隅で、若い女性が孤独に耐えかねて自殺を図った。この心温まる出来事と、悲しい出来事は、実は一見関係のないことのように見えて、同じ社会の一面である。	1987年				1	
781	大地の冬の仲間たち	64分	小	北海道の大自然を背景に、厳しい生活にもめげず、明るく、たくましく生きる子供たちの交流の中から芽生えた素晴らしい友情を描き、子供たちに自立心と強調の大切さを訴える。	1987年	1				
782	たぬきのいる町	52分	小	山間の美しい田舎町で、焼き物一筋に生きる頑固じいさんと、物を創造する喜びを知る子供たち。都会から遊びに来たトモコ、腕白少年五郎と勉が、おじいさんと家族の心のすれ違いを救う。	1988年			1		
783	がんばれたえちゃん	45分	小	木曾の開拓村で馬と一緒に生活をしてきた少女たえ。ある日、たえのおとうが大ケガをして死んでしまったため、谷正という大地主の家へ守りに出された。木曾馬フジとの友情を支えに大活躍する児童劇の超大作。	1988年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
784	春を呼ぶ瀬戸の小島	53分	小	美しい瀬戸内海に浮かぶ小さな島に、父ちゃんと五人の子供たちが明るく助け合い、力強く生きる姿が、忘れ得ぬ思い出と共に、いつまでも子供たちの心に残る、詩情豊かな愛と感動の物語。	1988年			1		
785	とべ僕の白鳥	44分	小	母を失い傷心の都会の少年が、白鳥の町へやって来て、白鳥と触れ合い、町の子供たちの友情に支えられながら、たくましく成長していく姿を美しい冬の飄湖を舞台に楽しく描いている。	1988年		1			
786	津軽の子ら	39分	中	弘は中学二年生、ラジオが大好きである。最近では同級生の泉田や、小林、清水などと金を出し合っ、高感度スーパーの受信機を組み立てる計画を進めている。資金は小遣いをためて持ち寄ろうというのだが。	1968年				1	
787	妻こそわが命(白黒)	50分	般	機関士市山は、終着駅で妻の交通事故を知らされる。長い結婚生活の間の様々な出来事、思い出が胸中を横切る、そしてあらためて夫婦というものについて考えるのだった。	1969年	1				
788	土と愛	75分	般	かつて農村は、土を離れては生きられない宿命感に閉ざされていた。今やその転換期を迎えている。お互いの人間性を認め合い、温かく手を差し伸べ合う愛が、土から一層豊かな実りをもたらすであろうことを確信する。	1966年			1		
789	父と母の新婚旅行(白黒)	57分	般	豊かな経済生活のみが追求されて、人間性が失われつつある現代において、温かい家族の愛情が今こそ大切であることを訴えようとする。中学生の少女を主人公に描かれている。	1968年	1				
790	父ちゃん子(白黒)	48分	小	本能的に近い父親の愛情に育まれながらも、次第に自己に目覚めていく少年と心の相克を、ペースとユーモアを以って描き、父と子の清純な愛情の交歓を描き出したもの。	1960年		1			
791	がんばれヨッチン(白黒)	49分	小	嘘つきヨッチンと呼ばれる少年を主人公に、悪気のない幻想的な嘘を友だちからそしられて、自分でも気にした少年が、姉の忠告に従いそれを克服しようと努力する姿を描いた、農村生活を背景にした劇。	1962年	1				
792	紺の制服(白黒)	50分	般	社会の荒波と闘いながら、働く喜びを知り、誇りを持つ姉と、姉弟や両親、友人との交流を描いて、ささやかながらも幸福に向かって進もうと努力する人々の美しさ、尊さに感銘させ、生きることに、働くことに対する勇気と希望を高める。	1963年	1				
793	がんばったねお母さん	39分	小	小学校4年生の児童の作文をもとに、母を愛しながらも自分の考えから、働く母に不満を持った女の子が、母の会社勤め10周年を機に、次第に母の立場を理解していく心の移り変わりを描いている。	1989年	1				
794	ぼくと子犬の腕白大事件	52分	小	誰もが大人になるまで、一度は経験したことのある身近で何処にでもある話題を映画にした。「親切」「勇気」「心と心のふれ合い」がテーマ。	1989年		1			
795	父ちゃんと僕たちのスクラム	48分	小	世の中を生きていくには、逆境にもめげずに歩んでいけるような強い人間にならなくてはならない。しかし、ただ強いだけでなく、他人の痛みも分かるような人間になってほしい。そうした父親の願いを力強く描いた愛と感動の物語。	1990年	1				
796	すてき坂	52分	小	山田武は小学4年生。父を7年前に交通事故で亡くし、母と二人で暮らしている。そんな二人を取り巻くごくありふれた日常生活の中にある、いじめ、塾、友達関係を描く。	1991年			1		
797	ぼくに涙はあわない	50分	高	高校時代、ラグビーの試合中、不幸にも首の骨を折り手足の自由を奪われ、悲しみのどん底から、新しい可能性に向かって一つ一つ挑戦、前進していく一人の高校生を描いた力強い感動の作品。	1991年	1				
798	まぼろしの4番バッター	49分	小	天真爛漫な町医者の子と父の織り成す、大らかな愛情と心温まるふれあいを、ユーモアたっぷりに描いている。	1993年		1			
799	さようなら僕の犬ロッキー	45分	小	乳離れしたばかりの子犬を10ヶ月育てた後、盲導犬としての訓練のために別れなければならぬ。盲導犬ロッキーから多くのことを学んでいく、犬と少年の物語。	1993年	1				
800	ガッツ親父とオサム	56分	小	母親を早く失い、多忙な父親とも触れ合いが少なく、孤独な中で次第に心の荒んでいったオサムが、父親との関係を回復して立ち直り、純真な心を取り戻していく過程を描いている。	1993年	1				
801	小さな家族	55分	小	交通事故で両親を失い、一人残された少年が、祖母に引き取られ、おばあちゃんとの生活の中でお互いに甘えず、それといたがら優しさを持って肩を寄せ合って生きていく。	1993年		1			
802	心をむすぶ愛のハーネス	55分	般	全盲の小百合さんと、盲導犬カンナが5キロのロードレースに挑戦。見事完走したことで、多くの人々に勇気と感動を与えた。実話を元に作られたドラマ。	1993年	1				
803	赤いカラスと幽霊船	35分	小	ジム・ヘンソン・クソーチャーズが赤いカラスを制作・操演。「夢の共演」を実現させたファンタジーの傑作。	1993年				1	
804	愛は海より深く	55分	般	差別と戦い、貧困を乗り越え力強く生き抜いていく姿を描き、差別のない明るい国際社会を願って作られている。	1995年			1		
805	ぼっぼちゃんの目日記	40分	小	「ぼっぼちゃん」は、生まれつき耳が不自由で聴覚障害児ですが、そのハンデを背負いながらも元気に生きている。この少女を通して、障害児教育のあり方、障害児と家族との関わり、日本人の閉鎖的な国際性などを考える。	1995年					
806	風のかけ橋	41分	般	少年と老人の交流を通じて、いろんな昆虫や動物たちの住む森を守ってやるのは人間であることや、自然があつてこそ人間が住めることを考えさせる作品。	1995年	1				
合 計						25	11	9	5	

【その他】33本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
807	藍に生きる	26分	般	現存する日本最古の染色の技法として、重要無形文化財になった藍染が宮城県栗駒町で息づいている。藍麻の生育から麻糸を作り染める。布を織るまでの工程を記録し、この道一筋に生きていく人間像を浮き彫りにしたもの。	1969年			1		
809	明日をきずく	30分	般	青少年の体と心を健全に育てるため、具体的にはどのようなプログラムが必要か。団体活動のあり方について基本的な考え方を示し考えていく。	1985年	1				
813	EXPO70	20分	般	万博の紹介映画。開会式・会場全景・お祭り広場の大観衆前衛的な各パビリオン・様々の国際的な催物などが描かれている。	1970年	1				
814	エベレストへの道	30分	般	ベースキャンプから難関のアイスフォールを越えるまでの苦闘を伝える。	1969年	1				
816	カナダの水鳥	30分	般	カナダに住む水鳥の生態と、農業に与える影響などの問題点をつく。	1969年			1		
817	京都の川	34分	般	京都盆地を流れる鴨川・桂川・宇治川・木津川に沿って残されている数多い遺跡や文化財を、歴史や文化に与えた川の力に焦点をあてて解説したもの。	1972年	1				
818	狂言	28分	般	狂言の上演の実際につれながら、その歴史や独特の形式を説明し、我が国の最もすぐれた古典芸術の一つである狂言について理解を深める。	1970年				1	
819	キャンプ	31分	般	子供会が夏に初めて実施するキャンプの様子をドキュメンタリータッチでとらえ、キャンプの実施上の基本的な問題を指導者に提示する。	1980年		1			
821	古都奈良と京都（白黒）	32分	般	古都の奈良と京都の見所を紹介している。	1959年			1		
824	子ども会の班活動	29分	般	班行動を行っている、ある子供会の姿を通して、班活動のあり方を考え、どのようにすれば集団の中で一人ひとりが個性や能力を伸ばしていけるかを考えていく。	1983年	1				
826	集会を楽しく	30分	般	様々な集会を通して、レクリエーションの効用について知り、その基礎的な理論とレクリエーションを取り上げていくコツについて、分かりやすく説明している。	1979年		1			
827	社会教育における視聴覚教材の利用（白黒）	22分	般	社会教育をより進展させていくために視聴覚教材利用の事例を提示しつつ、より積極的な社会教育活動をおこなうための教材活用はどのようにあるのが望ましいかを示唆している。	1969年	1				
828	自然の王国	33分	般	豊かなアフリカの大自然の中で生き生きと生活している野生の動物たちの姿を追うと共に、動物保護区に居住することをゆるめられているマサイ族と動物たちの関わりを描いている。	1978年			1		
832	伝承の昔話	36分	般	昔話は民族の心のふるさである。現代文明の影でともすればなおざりにされてきた心の遺産である。この昔話を生活に役立て、いつまでも受けついでいきたいものである。	1975年	1				
833	日光をさぐる	30分	般	修学旅行を新しい立場で見つめ、見方・考え方をあたえ、地質・地形・歴史の中に立つ日光を理解できるように意図し、自然の美と人工の美、その中から深く広く日光をさぐる資料を提示している。	1973年		1			
835	ニホンカモシカ	28分	般	あまり知られていないその行動と生活を四季にわたって克明に記録し、自然環境の保全と野生動物の生きる条件を考える。	1979年				1	
837	姫路城	28分	般	美しい景観を持ち、城廊として完全に保存されている姫路城の全貌を紹介する。	1965年	1				
838	フランスはブドウの村	25分	般	農繁期になると都市に出ている若い男女が村に帰って来て働く。自分の嫁入り支度を働いてためて行く。ブドウの村が近代化への道に進んでも古い生活のよさは残して、時代の変化に慌てる風もなく、ラテン系らしく天性陽気で、生活を楽しんでいる。	1967年			1		
839	冬山に挑む	30分	般	冬山という厳しい自然の条件にさらされた若者たちの行動を通して、一つの目標に挑む人間の激しさと社会人としての責任を意図して、チームワーク・克己心・忍耐力を見つめ、精神力と身体との相互を描いていく。	1966年		1			
840	法隆寺	30分	般	五重塔内部の釈迦涅槃の塑造や高僧の像金堂の四隅にうすくまる奇怪な獣、その背の上に刻まれた四天王、百済観音、天蓋に彫られた天人たち等。そして最後に尊殿を描き、法隆寺の美術の粋を描き出す。	1965年	1				
841	彫る - 棟方志功の世界 -	38分	般	ユニークな作品で国際的にも高く評価されている棟方志功氏の全貌を、数多い作品や、郷里青森の風土を背景にとらえている。	1976年				1	
844	わが町やがて故郷	31分	般	ある街の母親たちが自分たちの子供たちの出来事を通して、路地裏の話し合いから、やがて「子供会」作りに発展していく様子、そしてよりよい子供社会を作るために地域の子供たちの育成者として目覚めていく親たちの姿を描いている。	1985年	1				
846	ある青春（白黒）	33分	般	村の仲間たちと農業の企業化を目指して共同経営し、失敗して都会に出てみたが、過去を客観視し、再び農村青年として仲間たちと再出発しようとする青春の一つの生き方を主題とする。	1969年	1				
903	アメリカの若い農家	30分	般	この映画の焦点は、家庭生活そのものに向けられているが、これは日本の農家にくらべて経営規模、経済力もけたはずれに大きい。この映画は日本の家庭生活の今後の問題を考えるうえで参考になるであろう。	1967年			1		
904	グループの指導（白黒）	31分	般	発表能力を養う方法として、特別教育活動の児童会の運営を話し合い、劇を通じて理解させる。児童生徒の社会性を育てるための子供会活動が1つのあり方を示している。	1966年	1				
906	主役はあなた（白黒）	34分	般	ある村長選挙をめぐるおこった選挙違反を例に、正しい選挙のあり方を考える。	1967年		1			
907	生活を考える	38分	般	小さな娘が可愛がっていた人形を捨ててしまった母親が、娘の人形を愛していた心を通して「ものの命」ということを考えさせられ、そのテーマで仲間と人形劇作りにはげむ話しを通して、消費生活を再考することを訴える。	1976年	1				

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
908	となりの立場うちの立場	29分	般	騒音問題に題材をとり、そこから派生する近隣関係の問題点で、何がネックになっているかを考えながら、コミュニティ作りや地域連帯の必要性とその好ましい在り方を追求する。	1979年		1			
910	若き獅子たち	35分	般	未来を開く豊かな農業経営者、立派な日本人を夢見て規律正しい教育訓練に日夜励んでいる若者にスポットをあて、真の教育とは何か！根性とは何か！を考える。	1970年	1				
912	結婚とは	29分	般	現実を踏まえたドラマを通して、結婚は自由でも義務と責任を伴い、それを果たすためには婚前から考え、結婚後も心がけねばならない様々なことがある等のことを考える。	1977年	1				
913	青年に学ぶ	21分	般	若者の持つエネルギーを、豊かな人生への原動力として、学習の展開に役立てる方法として、二人の青年の行き方を通して働きながら学習することの意義を考えさせる。	1980年		1			
914	青年の愛と性	30分	般	愛と性について考えを異にしながら交際している男女青年が織り成すドラマに、大きな社会問題になっている未婚女性の妊娠中絶の実態、愛・性に関する識者の意見等を加えながら、青年に愛とは、性とは何か、そして性道徳について考えてもらおう。	1981年	1				
915	青年の生活設計	31分	般	今まで、その日暮らしをしていた若者が、恋人の助言やたくましく生きる社会人との接触を通じ、自分の生き方を変え、目標を再発見し、それに向かって着実に努力すべきであるということに気づく姿を描き、青年の生活設計はどう立てたらよいかを示唆する。	1976年	1				
合 計						17	7	6	3	

【まんが】140本

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
628	赤いくつ	10分	幼	おばあさんを看病しているカーレンが赤い舞踏靴を履いたとたん、靴がひとりでに踊り出して森の奥へ奥へと連れて行く。	1981年	1				
629	あかずきん	10分	幼	メルヘンの世界を楽しむと共に、誘惑などに負けない心を培うことを願って制作したもの。	1980年			1		
630	アラジンと不思議なランプ	10分	幼	アラジンがランプをこするとランプの精が現れて、何でもお願い事を叶えてくれる。アラジンは大金持ちになりお姫様と結婚する事になったが、魔法使いにランプを奪われてしまう。	1980年		1			
631	あんじゅとずしおう	31分	幼	母と子、姉と弟の愛情物語。	1986年	1				
632	アンパンマンとばいきんまん 3本	10分	幼	ある日、店のパン全部にカビが生えてしまった。それは空の黒い雲の中に住むバイキンマンの仕業だった。ジャムおじさんに体を大きくしてもらったアンパンマンは、バイキンマンをやっつけに飛んで行った。	1986年		1	1		
633	アンパンマンまじよの国へ 2本	10分	幼	お腹をすかして泣く声を聞いたアンパンマンは、助けに行くために夜明けの空へ飛び立った。その途中で、魔女の国まではじき飛ばされ、その上、小さくされて壺の中に放り込まれてしまった。さあ、魔女をやっつけることができるか。	1988年	1	1			
634	ウィリアムテル	12分	幼	スイスを支配していたオーストリアの総督ゲスラーは、スイスの人たちから嫌われていた。ある時、自分の帽子を拝めと命令する。この時、奮然と立ち上がったのがウィリアムテルだった。	1980年	1				
635	海ひこ山ひこ	18分	幼	大昔、人々は山や野を駆け巡りたくましく生きていた。日本民族の誇るエネルギーと、幻想の楽しさを力強く描いた。	1968年	1				
636	海の水はなぜからい	12分	幼	兄ラルスは、塩を売る商人で町一番の大金持ちで、弟ハンスは漁師で貧しく子沢山。ある日、兄から豚肉のはらわたをもらって地獄へ行くことになり、悪魔の右腕と交換し、大金持ちになった。ラルスはこの話しを聞きウスを盗み、塩を出すことにした。	1979年	1				
637	海が呼ぶ少年	60分	幼	トリトンの大活躍、主人公トリトンは13歳の少年である。日本のある漁村に住む一平爺さんに拾われ、海に対する知恵と技術を学んだのである。	1978年		1			
638	うかれバイオリン	20分	幼	親切で正直者のハンスは、森で助けた妖精から不思議なバイオリンをもらう。それを弾くと何でも踊り出す。ハンスは、そのバイオリンを使って悪人たちを愉快に懲らしめる。	1986年				1	
639	オズの魔法使い	59分	幼	ヘンリーおじさんとエムおばさんに育てられたみなしごのドロシーが、大竜巻に巻き上げられて魔法の国に迷い込む。空想と現実の入り混じった楽しい物語の世界。	1982年	1				
640	おかしなおかしな星の国	20分	幼	S F 物語の形を借りて浪費のむなしさ、無計画な生活の愚かしさを語りかける楽しく、美しく、おかしな物語。	1969年			1		
641	おじぞうさまのきず	10分	幼	病気の母を助けるためにお地蔵様の供物を盗んだ少年が長者に見つかり焼き火箸で傷付けられる。そこでお地蔵様が少年に「どんな理由があっても盗むことはいけない」と説得して傷を少年の額から移し取る。	1971年	1				
642	狼と七匹の子やぎ・美女と野獣	24分	幼	七匹の子やぎが留守番をしているところへ狼がやって来て、時計の裏に隠れていたチビを残して皆食べてしまった。吹雪の夜、道に迷った旅人が、不思議な城のバラを折ったばかりに、娘のベルを魔物にとられてしまう。	1978年		1			
643	お母さんの木	22分	幼	戦場に七人の息子を送り出した母親は彼等が手柄を立てて無事に帰って来るのを祈るが・・・。戦争はもう絶対いや。平和を願い、子を思う母の愛を皆で考えて欲しい。	1987年	1				
644	おにがわら	10分	幼	おにへいさんは鬼の面が大好きで、たくさんのお面を持っている。そこへ薬売りがやって来て、くろかみ山のお堂で日本一立派な鬼瓦を見て来たと言ったものだから、じっとしてられない。	1988年	1				
645	お百姓の足坊さんの足	22分	幼	人間らしい生き方、物を大切に作る気持ちを美しく、楽しいアニメで訴える。	1980年	1				
646	おばすて山の月	21分	幼	親が子を思い、子が親を思う心の美しさ、お年寄りを大切に作る気持ちの尊さを明るく描く。	1982年		1			
647	おこんじょうるり	25分	幼	たこの婆さまときつねのおこんの寂しい物同士の出会いから、2人が繰り広げるユーモラスでほのぼのとしたやりとり、その中にしみじみとしたふれあいの温かさを描き出している。	1983年	1				
650	かくや姫	10分	幼	竹取物語「かくや姫」の動画化。	1965年	1				
651	海賊島の大冒険	17分	幼	冒険好きの老船長と一緒に、タイムマシンで17世紀の海賊と対決することになった子犬と少年たちは、鯨や鯨に襲われながらも、イルカや亀など、海の仲間の手を借りて監禁された少年を助け、見事大海賊を全滅させるという大冒険物語。	1979年		1			
652	かしの木モック	27分	幼	ピノキオの冒険から生まれたモック。ママが欲しい人間の子になりたい。モックは悲しい木人形。	1977年			1		
653	火事と子馬	22分	幼	新しい感覚で子供と動物の美しい友情と、生命尊重、他人への思いやり、正義を貫く勇気など、幼い心に鮮やかに印象付けようという作品。	1979年	1				
654	かさこじぞう	13分	幼	石のお地蔵様が歩くのを見たことがありますか。しかも、その六体のお地蔵様が真夜中、おじいさんとおばあさんに、お土産まで持って来てくれた。それはどんなお年寄りだったのだろう。	1987年				1	
655	がんばれスイミー	26分	幼	時に優しく、時に厳しく神秘的な海の世界に生きる魚たちの知恵と勇気の感動物語。	1987年	1				
656	キラキラ	10分	幼	昔、ある高い山に心の優しいキラキラという怪物が住んでいた。「私の星ではみんな私と同じ姿をしている。私にはあなたたちが怪物に見える。私はただみんなと友達になりたいただけなのに・・・。」	1988年			1		
657	きつねのしっぽ	17分	幼	他人の姿や、着ているもの、持ち物などほかと自分の物より美しく見えがち。キツネもウサギもしっぽが欲しいと言い取り替える。	1980年		1			

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
658	北風がくれたテーブルかけ	15分	幼	楽しい人形アニメ、かわい主人公ハンスは、勇気のある少年。動画を併用した明快なテンポとリズムで繰り広げるメルヘン。	1968年			1		
659	くつやと小人（白黒）	14分	幼	童話の一遍を人形劇化し、素朴な人形のメルヘンの中で心の優しい老夫婦と、その手助けをする小人たちの温かい心の交流を描いた。	1960年	1				
660	くまの子ジャッキー	30分	幼	ピントー（母親熊）とジャッキー、ジルの平和な生活が続いているタラク山に、熊捕りのボナミに追われた気の荒い黒熊が侵入して来た。	1980年				1	
661	けんじゅう公園林	18分	幼	自然と人とを限りなく愛した少年虔十の、大らかな生き方を美しいアニメーションで描く感動編。	1987年	1				
662	こぎつねコンとこだぬきボン	21分	幼	誰も一人では生きて行けない。両親や家族の愛情と共に大切なのは友達。親同士は嫌いあっても、コンとボンは仲の良い友達になってしまう。その様子をユーモラスに描き、友達の素晴らしいさを訴える。	1988年		1			
663	こざるのぶらんこ（白黒）	12分	幼	広介童話の持つ素朴な味わいを、擬人化したこざるを中心に、ドングリやキノコなどが動き出す楽しい物語で、その中に教訓を含んでいる。	1960年	1				
664	ごんぎつね	21分	幼	楽しく、しかし、やがて悲しい結末を迎える物語をアニメとデュークエイセスの歌で綴る。	1979年			1		
665	さるかに	19分	幼	かにが稲を刈ると、猿がやって来て稲束を持って行ってしまふ。かにが丹精して育てた柿に実がなると、猿は、たらぶく食って、かにに青い実を投げつける。	1976年		1			
666	さだ六とシロ	10分	幼	さだ六という漁師は、鉄棒の名人で將軍様から特別な証文をもらっていた。この証文があれば、よその領地でも自由に狩をする事が許された。しかし、証文を忘れ隣の領地に入ったさだ六は・・・。	1979年	1				
667	草原の子テングリ	21分	幼	広大な中央アジアの草原を舞台に、子牛と少年の友情の物語を、草原の情緒や生活をまじえながら描く。	1977年	1				
669	ジャックと豆の木・鐘をならしたキジ	24分	幼	乳の出なくなった牛と取り替えた豆をまくと、翌朝、天まで延びていた。山奥に一人で住んでいた木こりが、ある日、蛇に襲われそうになったキジを助けた。	1978年	1				
670	セロひきのゴーシュ	19分	幼	人々に馬鹿にされながらも努力し続けるゴーシュの姿を通して、物事をする時には熱心に続けることの大切さを訴える。	1963年	1				
671	そばかす太郎	12分	幼	越後に住む心優しい花売りの男は、売れ残った花を竜宮城の乙姫様に届くように毎日川に流す。ある日、大海ガメが現われ竜宮城へ案内し、乙姫様がそばかす太郎を連れ・・・。	1974年				1	
672	たぬきと彦市	10分	幼	悪さをする意地悪タヌキをとんちの名人の彦市どんが、とんちで懲らしめ意地悪タヌキを改心させる話。	1979年			1		
673	七夕物語	20分	幼	夏の夜空に天の川をはさんで、織り姫と彦星が繰り広げるラブロマンスを美しく歌い上げた七夕伝説。	1976年		1			
674	大造じいさんとがん	10分	小	冬になると、大造爺さんと雁の群れとの闘いが始まる。いつも「残雪」と名付けられた頭の良い雁の頭領に大造爺さんは負けていた。	1981年	1				
675	小さなインディアン	8分	幼	狩りの名人になるろうと森にやって来たハイワサ。だが追いつめられた兎の涙に矢が打てない。その時、大きな母熊に追われて・・・。	1979年	1				
676	小さな五つの子	20分	幼	子供たちが日常生活の中で経験している様々な喜怒哀楽。それは子供に特有なものであるが、実は大人の社会と深いつながりがある。そういうエピソードをオムニバス形式で描いた美しい作品。	1975年	1				
678	つるの恩返し	17分	幼	助けられた鶴が美しい娘になって、見事な布を織るという民話物語。	1965年	1				
679	月夜とメガネ	10分	幼	特殊撮影と複雑な光学処理を生かした不思議な画面が繰る幻想の世界。	1966年	1				
680	月の輪熊	11分	幼	子熊を生け捕りにしようとした時、その母熊は憤然と急流に飛び込んだ。	1983年		1			
681	なまはげだぞう	10分	幼	昔から伝わる行事を題材に、恐い鬼のイメージを一新するユーモラスでほのぼのとしたお話。	1988年			1		
682	テレバスクマラ	25分	幼	西暦三千年、地球の荒廃とエネルギー危機を救うために、宇宙に飛び立った少年クマラの宇宙冒険物語。	1983年	1				
683	ナイチンゲール	20分	幼	看護師の母と言われ、近代的な看護の方法を築いたナイチンゲールの一生を、その少女期や大活躍したクリミア戦争の前後を中心に、アニメによって楽しく描く。	1987年	1				
684	仲よし動物園（白黒）	17分	幼	多摩動物園に集められた多くの動物たちが、どのような方法で飼育されているかを興味深く描いたもの。	1967年	1				
685	ななつぼし	13分	幼	すごい干ばつの年に、病気の母親に与えるべく水を求め歩いた少女の純粋な愛情物語をカラー影絵で幻想的に表現。	1965年			1		
686	泣いた赤おに	15分	幼	里の人たちと仲良しになりたいと思っているのだが、村人たちは怖がって赤鬼に近づかない。そこへ親友の青鬼が訪ねて来て名案を教える。	1985年				1	
687	ニルスの不思議な旅	29分	幼	鳥たちの憧れの国ラブランドの短い夏の間に、鳥たちはせっせと巣を作って卵を産む。かわいいヒナが誕生して、パパやママたちは大喜び。ニルスも一緒に遊ぶ。	1984年		1			

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
688	二匹のよくばり子熊	12分	幼	ワインや蜂蜜が谷間をぬって流れ、様々な果物が実っている、ガラスの森に囲まれた夢の里があった。でも、森の向こうはもっと素晴らしいと思った二匹のクマは、絶対喧嘩はしない約束をして、女神様の許しを得て、森の外へ行くことになった。	1979年		1			
689	花さき山	18分	幼	間もなく村祭り。そよは赤い晴れ着を着て大はしゃぎ。家が貧しいのを知っている姉が、自分の分を妹に譲ったからだ。あやは悲しい気持ちを抑えて山に山菜を採りに。そこで彼女が見聞きした不思議な話。	1981年			1		
690	花のき村と盗人達	26分	幼	平和な花のき村にやって来た泥棒が、盛んに村の様子を探っている。そこにやって来た子供が泥棒の親分に、自分の牛を預ける・・・。そこから起こる心の変化、人を信じ、人に信じられることの素晴らしさを美しく描く。	1980年	1				
691	ハメルンの笛ふき	12分	幼	一人の笛吹きおじさんが、楽しそうに笛を吹きながらハメルンの街にやって来る。でも、街の人たちはネズミの大群でそれどころではない。一匹殺せば一円やると市長と約束したおじさんは、笛を吹いてネズミを川に落とすしちゃう。	1980年	1				
692	腹ペコ童子	20分	幼	昔、ある所に大きな体で、とても大食らいの少年がいた。名前は吉と言ったが「腹が減るから」と言って家の手伝いもせず、友達と遊ばず、寝てばかり。そこで村人は「腹ペコ童子」と呼んで馬鹿にしていた。	1988年		1			
693	母をたずねて三千里	29分	幼	アルゼンチンに出稼ぎに行ったまま、消息を絶った母を訪ねて長い苦しい旅を続ける。イタリアの少年マルコが母に再会するまでを様々なエピソードを交えて描く。	1985年	1				
694	福は内！鬼は外！	11分	幼	昔、ある山里の村に起きた不思議なお話。原因が分からず、その内に子供たちが納屋で子鬼を見つけてビクビク仰天。彼等が犯人に違いない。どうしたらよからうと村人が相談していると旅の僧が鬼を追い払う秘訣を教えてくれるが・・・。	1988年	1				
695	ビルマの豎琴	48分	小	生きていくのか、死んでいるのか、生きていけるとすれば何故自分たちの元に帰らないのか・・・。涙とともに豎琴を鳴らし、戦場に散った同胞を弔うためビルマの地ジャングルに残る水鳥上等兵。	1988年		1			
696	ヘンゼルとグレーテル	10分	幼	大きな森の近くに、住んでいた貧しい木こりには、ヘンゼルとグレーテルという2人の子供がいた。ある日、2人は森の中に野いちごを採りに行った。そして帰り道がわからなくなりお菓子の家をかじってしまう。これは恐ろしい魔女の家だった。	1965年			1		
697	ペロ出しチョンマ	15分	小	四民の更に下に身分が作られた江戸時代、虐げられる農民の窮状を打開しようと直訴したため、家族もろとも処刑される一家に焦点を当て、ハリツクという極限状態の中で少年長松が妹に示した優しい兄弟愛を感動的に描く。	1987年	1				
698	マッチ売りの少女	12分	幼	雪の降るクリスマスイブ、街角でマッチを売っている一人の少女の姿があった。窓越しに見える楽しそうな語り。だが、今朝から一本も売れてはいない。少女は寒さに耐えられず、一本のマッチをする。オレンジ色の光はストーブのように輝く。	1980年		1			
699	マッチ売りの少女（人形劇）	18分	幼	アンデルセンの童話を、芸術の香り高い人形を使って描き出した作品。心にしみる美しさと、深い情感に満ちた珠玉の短編。	1965年	1				
700	偉人物語 福沢諭吉	11分	幼	諭吉は立志伝中の人だが14歳になる迄は勉強が大嫌いだった。しかし母は勉強を一度も強要せず、黙々として人間的な心を培っていった。「天は人の上に人を作らず・・・。」という彼の信念は母から受け継いだ大切な財産だった。	1980年				1	
701	豆象武勇伝	15分	幼	ゴライアス二世という名の小さなゾウのお話。ゴライアス二世は森の一番ちびっ子象で大敵ネズミをやっつけ英雄となった愉快な楽しい物語。	1978年		1			
702	みにくいアヒルの子	18分	幼	みにくいアヒルの子が美しい白鳥に成長するまでを美しいイメージと新しい表現で描く。	1965年			1		
703	森の王者	25分	幼	一匹の狼の子供を育てていた少年は、成長したその狼を野生に帰した。何年かが過ぎ少年は、父親と猟に出た時、狼の群れに襲われた。その時、一匹のたくましい狼が現れ、狼の群れを追っ払い、少年と父親を助けた。その狼は・・・。	1987年	1				
704	モシモシ百万年	15分	幼	石器時代の昔から、人々は遠隔地にいる人と石の交換をしたいと願っていた。しかも一刻も早く。こうした欲望が通信受信技術の発達を促してきたが、この映画はその発展の歴史を分かりやすく、面白く描いている。	1978年	1				
705	約束	16分	幼	時間を経てなお生き続ける少年たちの友情を縦軸に、また、広大な砂漠に緑を広げようとするロマンを横軸に、技術が受け継がれていく国際協力の姿を描いたアニメ。	1988年		1			
706	山のこぞう	10分	幼	暴れん坊の金太郎と、泣き虫の一郎がだんだんと仲良くなるお話。	1981年	1				
707	よわ虫太郎	15分	幼	狩りにやって来た殿様が子供たちの大事な白鳥を射ろうとした時、後難を恐れ、村人たちは誰一人白鳥をいさめることが出来なかった。その中で自分の命をかけて白鳥を助けようとした、よわ虫太郎の感動の物語。	1985年	1				
708	ラーメン天使	10分	幼	ラーメンの湯気の中から生まれたラーメン天使は、地球に友達を見つけにやって来た。そしてジャングルでいつも泣いてばかりいて、動物たちに相手にされない少年シクタクと出会う。	1987年			1		
709	リスのパナシ	21分	幼	森に四匹の子リスが誕生する。彼等は親から生きていくのに必要な様々な生活技術を教えられるが、森の腕白児リスのパナシだけは、毎日遊びまわっている。その冒険とリスの生態を毛糸のアニメーションで描き出す。	1980年	1				
711	若返りの泉（白黒）	18分	幼	木こりをしているおじいさんが、のどが渇き、きれいな泉の水を見つけて飲んで家に戻ると、若者にかわっていた。それを聞いたおばあさんが、何度も何度も泉の水を飲んでついに・・・。	1965年	1				
712	モチモチの木	17分	幼	庭に生えているモチモチの木が恐ろしく、夜外へ出られなかった臆病な子が、ふとしたことからそれを克服したお話。	1965年		1			
713	まいごのテントウ虫	18分	幼	越冬場所を求めて集団移動するテントウムシの群れから、はぐれてしまったテントウムシの迷い子の行動を、実写でとらえ、他の虫や動物たちとの交流を会話調で描いている。	1965年	1				
714	がんばれ盲導犬サーブ	27分	小	目の不自由な主人をかばって前足を失った盲導犬サーブ。実話を元に作られた映画。	1989年	1				
715	パリの三銃士	29分	小	17世紀のフランス、花の都パリへやって来た銃士志願の少年剣士ダルタニアンが、仲間のスター、アスト、ポルトス、アラミス、ガールフレンドのコンスタンスと共に悪をこらしめ、難関を突破していく。	1989年		1			
716	ジャングル大帝 - 森の掟 -	24分	小	パンジャの森に入り込んだ子象のピローが、いたずらをしたため、森の動物たちがこらしめようとする。それを知った象の群れが、森を押しつぶそうとする。そこでレオは・・・。	1990年				1	
717	野口英世物語	20分	小	1876年に、福島貧しい農家に生まれ、成長後、細菌学者として活躍し、世界的な名声を博した野口英世の生涯を、特に逆境の中で頑張り続けた少年期に焦点を絞って描く。	1990年			1		

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
718	三ねん寝太郎	43分	小	三年三月も寝てばかりいた若者が、水の乏しい村に幾山も越えた湖から水を引く決意をする。初めは誰もが跳めるばかりだったが、やがて一人、二人が手伝い、ついに村中の人々が総出で水路を開く。	1990年	1				
719	三匹のこぶた	10分	幼	三人兄弟の子豚が家を作った。お兄さんは簡単なワラの家、次兄は木の家、末っ子の僕は時間を掛けて苦労してレンガの家を作る。狼がやって来て、次々と家を壊す。最後に残るのは・・・。	1990年			1		
720	おむすびころりん	10分	幼	木こりのおじいさんは、ある日、お昼のおむすびを食べようとした時、ツルっとおむすびが転がって、深い穴へ入ってしまった。すると穴の中から、歌声が聞こえてくる。おじいさんが聞き惚れたとたん、おじいさんも穴の中へコロリン。	1990年				1	
721	ランボーのなみだ	15分	幼	厄介者扱いにされているランボーを森の仲間たちが七夕祭りに招待する。しかし彼は「皆でだます気だな」と警戒するが・・・、ランボーが生まれて初めて見せた涙の秘密は？	1991年		1			
722	ジャングル大帝～親友～	15分	小	腕白坊やで怖いもの知らずのキノンのルルの大ピンチ。塩の湖の死海に入り込み、泳いで帰ろうにも体が浮き過ぎて進むことができない。攻撃の機会をうかがうハイエナ達。	1991年	1				
724	南極犬タロ	26分	小	タロとジロたちと犬飼教授との動物記『わが動物記』を土台に、犬たちと教授やトレーナーたちの話をアニメーション化したものの。	1991年		1			
725	ひろしまのエノキ	24分	小	原爆の熱風と爆風で幹をえぐられるなど、大きな傷を受けながらも青々とした葉を茂らせていた老エノキだが、台風で根元から3メートル残して折れてしまった。これを見た子供たちは、水をやりたり雑草を取ったり努力を続ける。そのかいあって・・・	1991年	1				
726	ジャングル大帝～冒険～	24分	小	川岸で遊ぶライヤとココ。その平和を乱したのは、猿の群れを襲い追いかけて来たハゲワシの一族だった。ライヤは、猿たちをバンジャの森へ逃がそうと誘導する。そこへレオも駆け付けてハゲワシに応戦するが・・・	1991年			1		
727	お母さんのやさしい手	23分	小	病床にある祖父に対する母の優しい行為に、深い感動を覚えた一人の少女（当時小4）が綴った作文を映像化したもの。	1991年	1				
728	馬の田楽（アニメ落語）	16分	小	「まんが日本昔ばなし」のスタッフが落語に挑戦したもの。寄席の雰囲気そのまま囃家の語り口、絶妙な間に合わせて楽しいアニメーションが始まる。	1991年		1			
729	一休～世直し和尚～	11分	幼	室町時代中期、京都は戦争や干ばつ、大地震が相次ぎ、暮らしまだは乱れていた。為政者たちは悲惨な現実を目をつむり、世の中を良くする努力を放棄していた。その中で腐敗した政治家や特権階級に、怒りをぶつける一休和尚の痛快なエピソード。	1991年	1				
730	月の輪グマ	27分	小	大自然の中で共存・共栄し、人間と動物の愛、動物の親子の愛と生命尊厳がテーマとなっている。	1993年	1				
731	グリム童話 金のがちょう	25分	小	森の妖精に親切にした若者が、お礼にもらった「金のがちょう」を欲張りな人たちは盗もうとする。	1993年				1	
733	わたしおてつだいねこ	19分	幼	エプロンをかけた可愛い子ネコちゃん、お手伝いが大好き。だから、何にでも手を出し、抱腹絶倒の失敗を繰り返しながら、お母さんや家族、学校や給食の小母さんたちの仕事を見つめる。	1993年	1				
734	ランボーの勇氣	15分	幼	平和な森に暴れ狼ドラゴンが現れた。ランボーは誘われるままに自分のような形になってしまったが、彼の乱暴振りには余りにもひどく、ランボーは次第に森の仲間たちに肩身が狭くなって来た。	1993年	1				
735	こぎつねのおくりもの	30分	幼	峠に住むいたずらな3匹の子狐が、お父さん狐から化け方を教わり、お地蔵さまに化けたことにより、おばあさんと繰り広げるユーモラスで温かくほのぼのとした童話。	1993年		1			
736	ぼくとときどきぶた	25分	小	剛安たちが考えた、クラスでの発表会の出し物の紙芝居から飛び出した魔王が、みんなを豚にしてみました。豚になってしまったクラスのみんないつたいどうなってしまうのか。	1993年			1		
737	山に輝くガイド犬平治号	28分	小	九州の屋根、くじゅう連山で、長年登山者の命を守り、多くの人に親しまれたガイド犬「平治号」の一生を通して、子供たちに生きることの喜び、命の尊さを伝える。	1993年	1				
738	金色のクジラ	25分	小	白血病の弟のために、自分の骨髄を差し出したツトム君の愛と勇氣、家族愛と友情の物語。	1993年	1				
739	とべないホタル	17分	小	羽が縮んで生まれたために、とべないホタルがいた。彼を励まし助ける仲間のホタルたち。足の不自由な妹のために、ホタル取りにやって来た姉と弟。ホタルと子供たちのふれあいを通して、優しさと思いやりの大切さを描いた。	1993年	1				
740	ランボーのひみつ	15分	幼	森のクマさん一家が引越して来た。皆はタンタンと直ぐ仲良しになったが、内気で弱虫なのがお母さんの悩みでもあった。	1993年			1		
741	ジャングル大帝～誕生～	24分	小	志し半ばで人間に倒された父の意思を継ぎ、動物たちが平和に暮らせるジャングルを、築いていこうとする白いライオンの子レオが、仲間たちと共に傷付き、悩みながら成長していく姿を描く。	1993年		1			
742	ミッキーマウスと愉快的仲間たち	10分	幼	ミッキーマウスとディズニーの愉快的仲間たちで大騒ぎ！さあ！楽しいパーティーを・・・。	1993年	1				
743	注文の多い料理店	23分	小	賢治の作品には、自然・植物・動物と人間社会とのふれあいに対する切実な想いや願いといったものが、ひとつのテーマとして流れている。賢治はこの作品で、生命を奪う猟への批判と都会人の食文化に対するメッセージを伝えたかったかもしれない。	1995年	1				
744	ジャングル大帝～信頼～	24分	小	森の外れにテントを張ったジャンに、トニーが捕まった。レオが救出したが、トニーはその男は可愛がってくれたと言う。その様子を見ていたプブとトットは、レオを陥れるチャンスとばかりに、ジャンのテントを荒らして、彼を森の中へ誘って襲った。	1995年	1				
745	ミッキーマウスのキャンピングカー	9分	幼	ディズニー作品の3大スター、ミッキーマウス、ドナルド・ダック、グーフィーのヒヤヒヤ、ドキドキ、スリル満点の物語。	1995年	1				
746	ミッキーマウスとブルート	10分	幼	ミッキーマウスとブルートが井戸に落ちた子猫を助ける物語。	1995年		1			
747	アラジンと魔法のランプ	12分	幼	昔、アラブ地方のある都にアラジンという青年がいた。ある日、不思議な老人に、ある洞窟に行くと、その奥にあるランプを取って来るように頼まれた。ランプには大男のランプの精がいる。	1995年			1		
748	ひなまつり	19分	幼	ひな祭りのいわれに疑問を持ったヒロコちゃん、昔へタイムスリップして、いろいろなひな祭りを体験していく姿を描きながら、ひな祭りがいつの時代にも、女の子の健康と幸福を願って行われてきた行事だということを、浮かび上がらせようとする。	1995年				1	

教材番号	タイトル	時間	対象	内 容	購入年	新発田市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	備 考
749	ジャングル大帝～約束～	24分	小	船を脱出し、漂流するレオを見つけたのは、船の遭難によって同じく漂流するクッターであった。偶然、通りかかった船に救出され、港に上陸。そこで、医師とその甥に預けられることになり、レオは人間の生活を体験することとなる。	1996年	1				
750	ランボーのうそ	15分	幼	ある日、平和な森で羽に弓矢が刺さったカモが見つかった。弓で遊んでいたランボーはびっくり自分の矢が当たったと思ひ込み、森の仲間たちに人間がやるのを見たと言ったが・・・。	1997年				1	
751	ミッキーマウスのバンドコンサート	10分	幼	今日はミッキーが指揮をするオーケストラの野外コンサートの日。ミッキーたちの演奏を聞こうと広場にはたくさんの人が集まっている。ミッキーの合図で大演奏が始まった。	1997年			1		
752	にじいろのふしぎないし	15分	幼	幼い子供たちは、家庭という安らぎの場所から、初めての社会である保育園や幼稚園に入り、人との交わりを学びながら自我を育てていく。しかし、人との交わりに不慣れな幼い子供たちは、知らず知らずのうちに、言葉や行為で相手を傷付けることがある。	1998年		1			
753	ランボーのあぶないいたずら	15分	幼	ラックたちが手作りの大凧を上げようと苦勞しているが、なかなかうまくいかない。そこへ現れたランボー。嫌がるターボから強引に凧糸を取り上げるなり、勢いよく駆け出してゆく。凧はゆっくりと上がり始めた。得意になって糸を操るランボー。	1998年	1				
754	ドナルドダックとかわいい子リス	9分	幼	すばらしくきれいな空、秋の山々は本当に美しい黄金の色を見せてくれる。そのきれいな森の中では、たくさんの動物たちが、やがて訪れる厳しい冬に備えて食べ物貯えるために、毎日一生懸命に働いている。	1998年		1			
755	花さかじいさん	10分	幼	正直者のじいさんとばあさんが、可愛がっている犬のシロ。「ここ掘れ、ワンワン!」そこを掘ってみると大判小判がさくさく。それを見た意地悪いじいさんとばあさんが、シロを借りて裏の畑へ・・・。	1998年	1				
2482	ミッキーマウスのたのしい冬	10分	幼	この作品は、冬がただ寒いだけじゃなくて、冬の楽しさ、冬の素晴らしさを雪だるまの精が、ミッキーマウスとその仲間たちと共に教えてくれる。(クリスマスの習慣、クリスマスプレゼントの由来、クリスマスツリーにまつわるお話、お正月など)	2002年				1	
2483	ぼくは王さま	20分	幼	第1話「おしゃべりなたまごやき」 第2話「王さまタクシー」	2002年		1			
2544	赤ずきんちゃん	12分	幼	赤ずきんちゃんは、真つ赤なずきんがとっても似合う女の子。今日は、おばあちゃんの家にお使い。	2004年		1			
2545	フランダースの犬	12分	幼	世界中の人々が涙する、少年と犬の感動の物語。	2004年	1				
2546	かさじぞう	12分	幼	頭に雪をつもらせて、お地蔵様が寒そうに見えた。	2004年			1		
2547	さるかにがっせん	12分	幼	いじわるサルをやっつける! 子ガ二たちが大活躍!	2004年	1				
2574	ぼくは王さま	20分	幼	第1話「たまごがいっぱい」 第2話「たんじょう日のプレゼント」	2004年			1		
2576	白雪姫	12分	幼	白雪姫は、雪のように美しく心優しいお姫様。不思議な鏡や森の妖精が登場するファンタジック・ストーリー。	2004年	1				
2577	七夕さま	10分	幼	織姫と彦星の美しいお話を通じて、行事や祭りの持つ意味を教える。	2004年	1				
2612	おばけ長屋	20分	小	大家から空き部屋を物置に使うことを禁じられた長屋の面々、大家の鼻をあかすため、「その空き部屋は、おばけが出る」という話をでっちあげて、借り手を次々に追い返す。初めは上手くいっていたが、おばけ話を怖がらない男がやって来た。	2005年	1				
2631	サンタさんは大いそがし	12分	幼	サンタさんは、いつも何をしているのかな? サンタさんと森の妖精たちは、世界中の子供たちの為に、プレゼントの気を育てている。夏の暑い日も、冬の寒い日も大忙し。さあ、プレゼントの木には大きな実がみのり、トナカイたちも元氣いっぱい!	2005年		1			
2632	ねずみくんのチョッキ	19分	幼	第1話「ねずみくんのチョッキ」 第2話「りんごがたべたいねずみくん」 第3話「コップをわったねずみくん」	2005年	1				
2633	からすのパンやさん	20分	幼	いずみが森のからすのパン屋さん。とんかちパン、かえるパン、バナナパン、恐竜パン、面白くて素敵なパンをどっさり焼きました。するとそのパンは、町中の子供に大評判! パン屋さんの店の前は大騒ぎになってしまいます。	2005年			1		
2677	かもとりごんべえ	12分	幼	ごんべえは猟師なのに、いつもカモに馬鹿にされてばかり。これでは悔しいとばかり、ある日ごんべえは、とうとう9羽のカモをなんと一度に捕まえることに成功する。ところが、逆に吊り上げられて空を飛んでいく羽目に・・・!?	2007年	1				
2678	10びきのかえる	20分	幼	ひょうたん村に生まれた10匹のカエルがおりなす大冒険! 歌あり踊りありの楽しいミュージカルアニメーション。	2007年	1				
2679	ちびねこコビとおともたち	20分	幼	いたずらっ子だったコビがお母さんになり、4匹の子供が生まれた。未っ子コビは喧嘩が大好きで、いつもいたずらばかり。ある日、木急便の箱に飛び込んだコビはそのまま見知らぬ町に運ばれ、迷子になってしまう。コビはお家に帰れるのでしょうか?	2007年		1			
2741	こぶとりじいさん	12分	幼	あるところに、頼に大きなコブのある二人のおじいさんがいた。一人はいつもニコニコ。一人はいつもプンプン。さてどっちのおじいさんが鬼にコブをとってもらえるのでしょうか?	2008年	1				
合 計						71	33	24	12	
16ミリ 合計						525	255	176	98	